

東浦町  
子育て支援に関するアンケート調査  
調査結果報告書

平成31年2月

東 浦 町



# 目次

<b>I</b>	<b>調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1	調査の目的 .....	1
2	調査対象 .....	1
3	調査期間 .....	1
4	調査方法 .....	1
5	回収状況 .....	1
6	調査結果の表示方法 .....	1
<b>II</b>	<b>調査結果</b> .....	<b>2</b>
(1)	お住まいの地域について .....	2
(2)	封筒の宛名のお子さんご家族の状況について .....	2
(3)	子どもの育ちをめぐる環境について .....	4
(4)	宛名のお子さんの保護者の就労状況について .....	11
(5)	宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について .....	25
(6)	宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について .....	33
(7)	宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について .....	40
(8)	宛名のお子さんの病気の際の対応について .....	45
(9)	宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について ..	48
(10)	小学校就学後の放課後の過ごし方について .....	54
(11)	すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について .....	65
<b>III</b>	<b>自由意見</b> .....	<b>78</b>

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

子ども・子育て支援事業計画（計画期間：平成 27～31 年度）の年度終了に伴い、次期計画として「第二期東浦町子ども・子育て支援事業計画（2020 年度から 2024 年度）」の策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

## 2 調査対象

東浦町在住の未就学児童（0 歳～5 歳）を 800 人無作為抽出

## 3 調査期間

平成 30 年 12 月 7 日から平成 30 年 12 月 25 日

## 4 調査方法

郵送による配布・回収

## 5 回収状況

配 布 数	有効回答数	有効回答率
800 通	436 通	54.5%

## 6 調査結果の表示方法

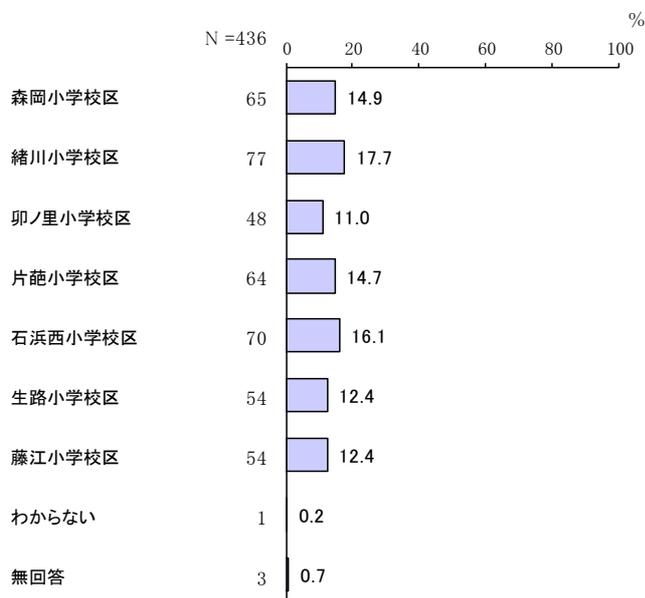
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・回答者数が 1 桁の場合、回答件数による表記としています。

## II 調査結果

### (1) お住まいの地域について

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

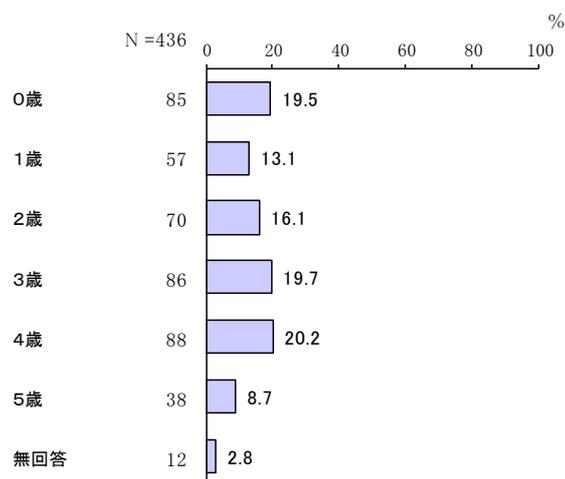
「緒川小学校区」の割合が17.7%と最も高く、次いで「石浜西小学校区」の割合が16.1%、「森岡小学校区」の割合が14.9%となっています。



### (2) 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。( ) 内に数字でご記入ください。

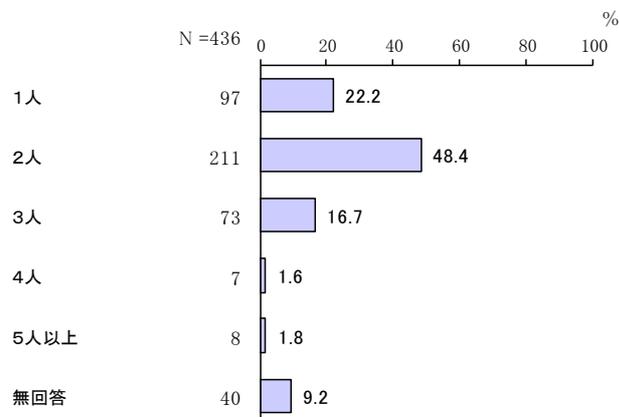
「4歳」の割合が20.2%と最も高く、次いで「3歳」の割合が19.7%、「0歳」の割合が19.5%となっています。



問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

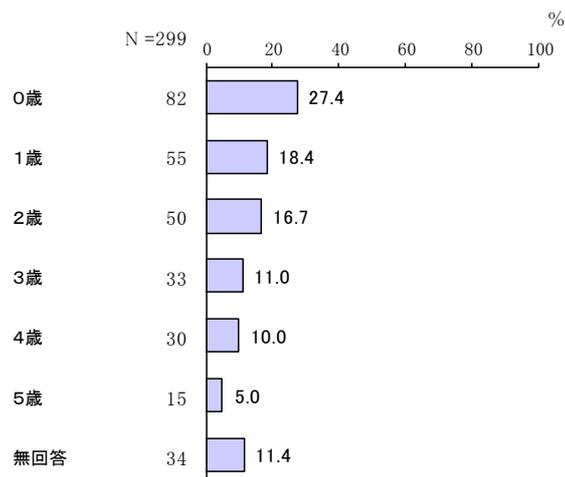
① きょうだい数

「2人」の割合が48.4%と最も高く、次いで「1人」の割合が22.2%、「3人」の割合が16.7%となっています。



② 末子の年齢

「0歳」の割合が27.4%と最も高く、次いで「1歳」の割合が18.4%、「2歳」の割合が16.7%となっています。



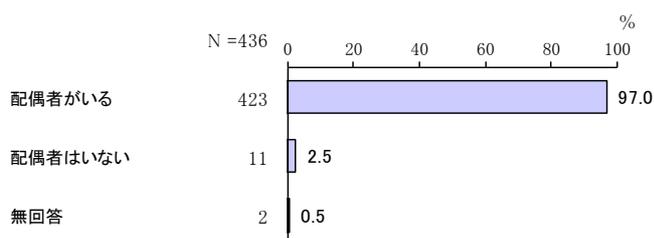
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が86.7%、「父親」の割合が13.1%となっています。

区分	件数	割合
全体	436	100.0
母親	378	86.7
父親	57	13.1
その他	-	-
無回答	1	0.2

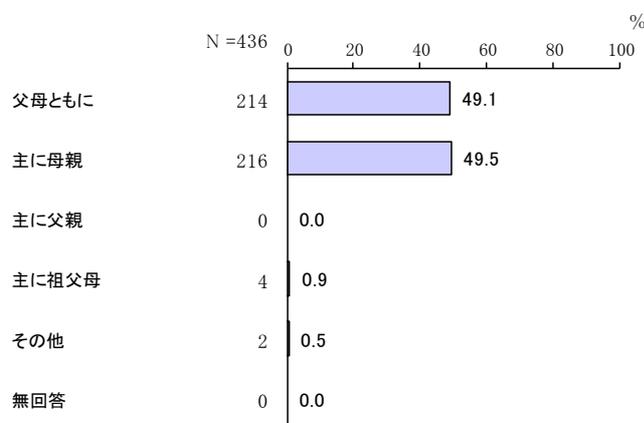
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」の割合が97.0%、「配偶者がいない」の割合が2.5%となっています。



問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

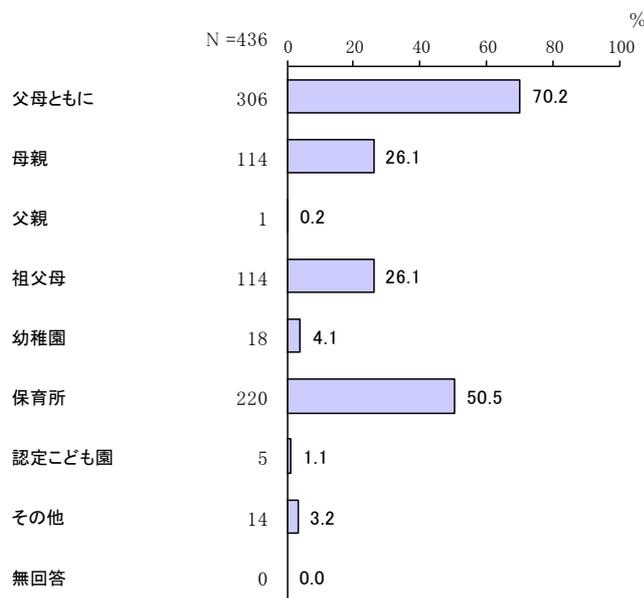
「主に母親」の割合が49.5%と最も高く、次いで「父母ともに」の割合が49.1%となっています。



### (3) 子どもの育ちをめぐる環境について

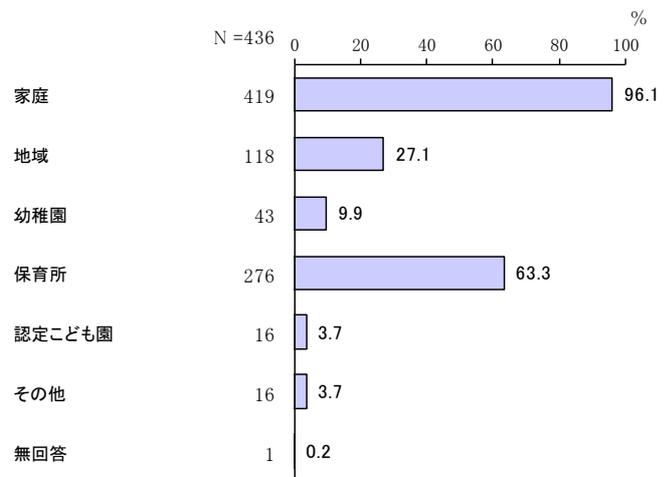
問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「父母ともに」の割合が70.2%と最も高く、次いで「保育所」の割合が50.5%、「母親」、「祖父母」の割合が26.1%となっています。



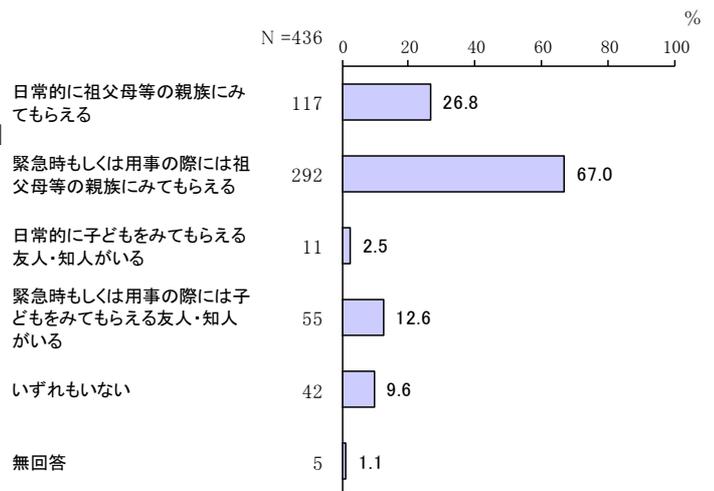
**問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。**

「家庭」の割合が 96.1%と最も高く、次いで「保育所」の割合が 63.3%、「地域」の割合が 27.1%となっています。



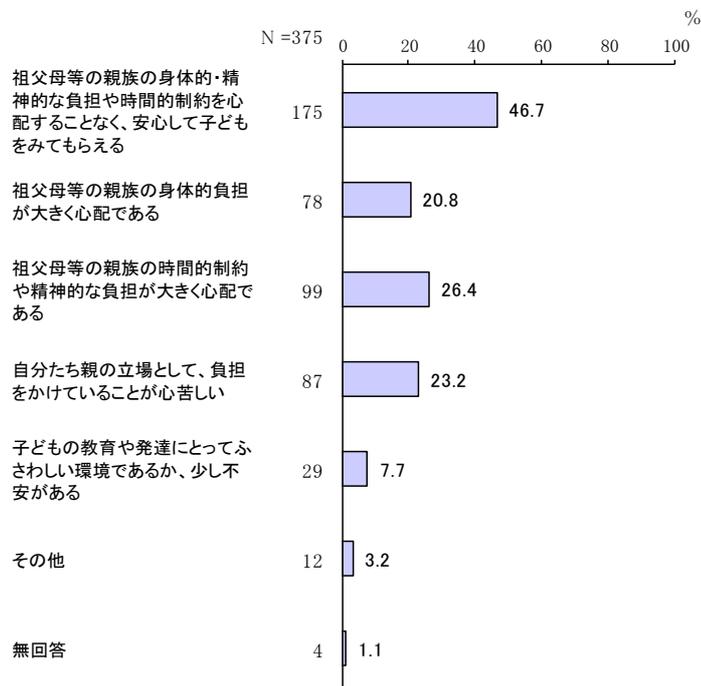
**問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 67.0%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 26.8%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が 12.6%となっています。



問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

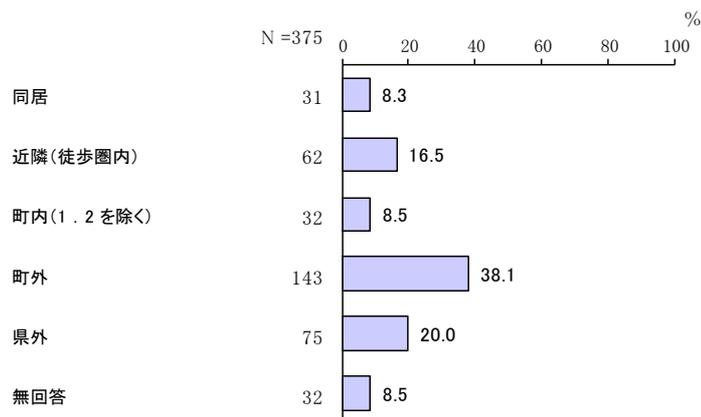
「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が46.7%と最も高く、次いで「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が26.4%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が23.2%となっています。



問9-1-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族の住んでいる状況についてお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。

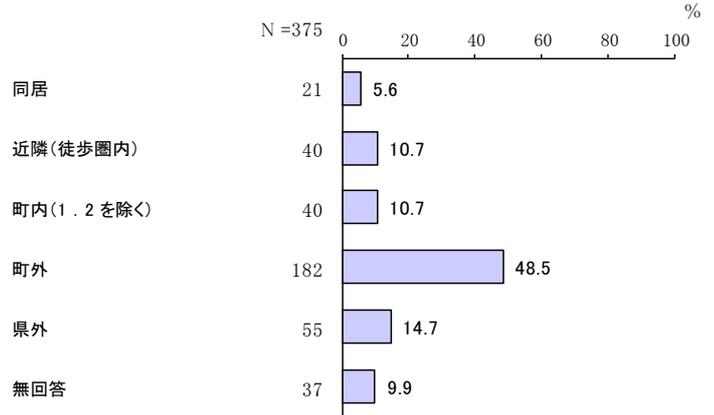
① 父方

「町外」の割合が38.1%と最も高く、次いで「県外」の割合が20.0%、「近隣（徒歩圏内）」の割合が16.5%となっています。



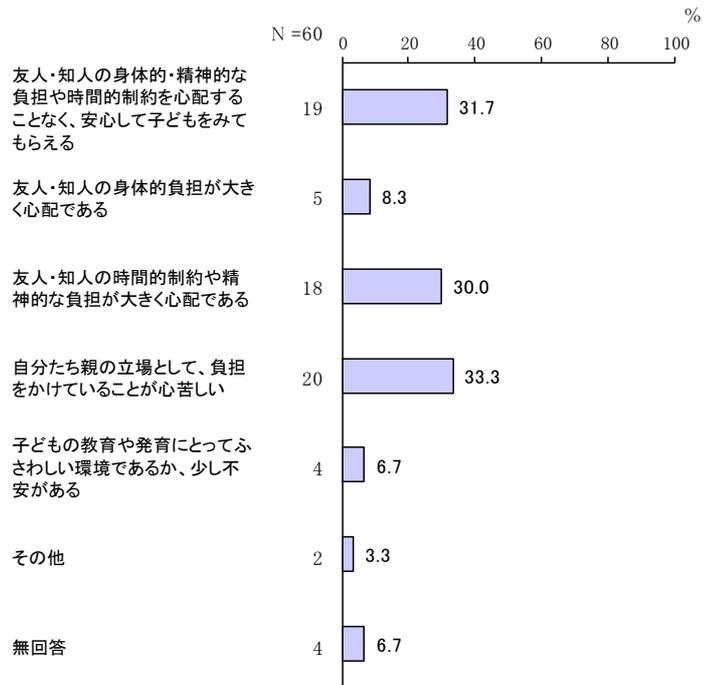
② 母方

「町外」の割合が 48.5%と最も高く、次いで「県外」の割合が 14.7%、「近隣（徒歩圏内）」、「町内（1. 2 を除く）」の割合が 10.7%となっています。



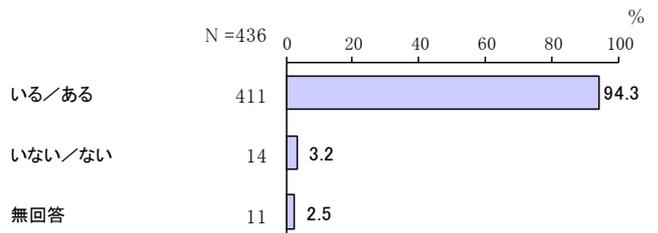
問 9 - 2 問 9 で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が 31.7%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が 30.0%となっています。



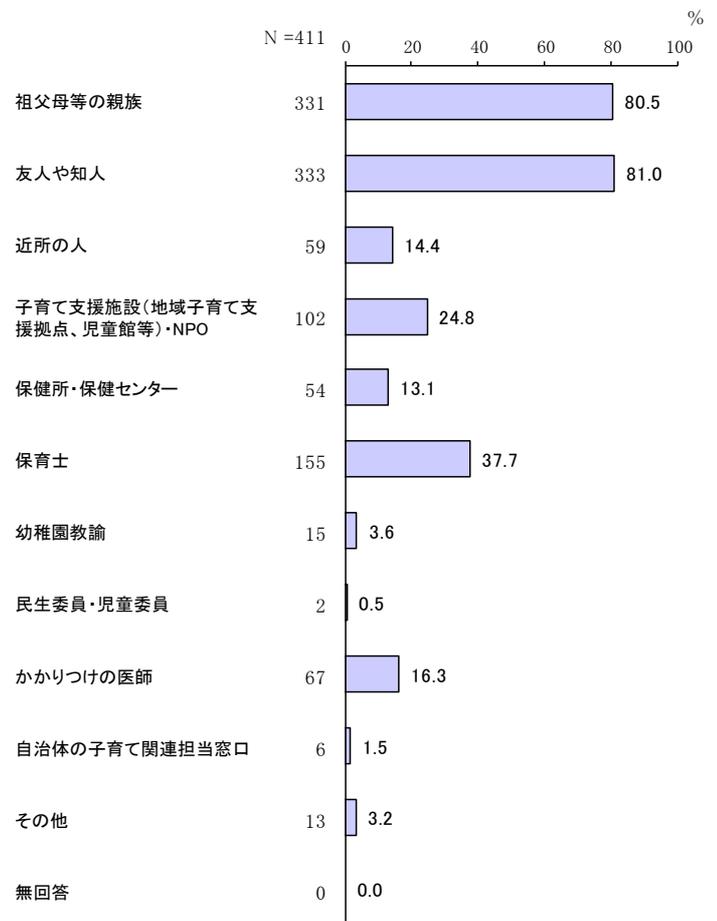
問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人または気軽に相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「いる／ある」の割合が 94.3%、「いない／ない」の割合が 3.2%となっています。



問10-1 問10で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

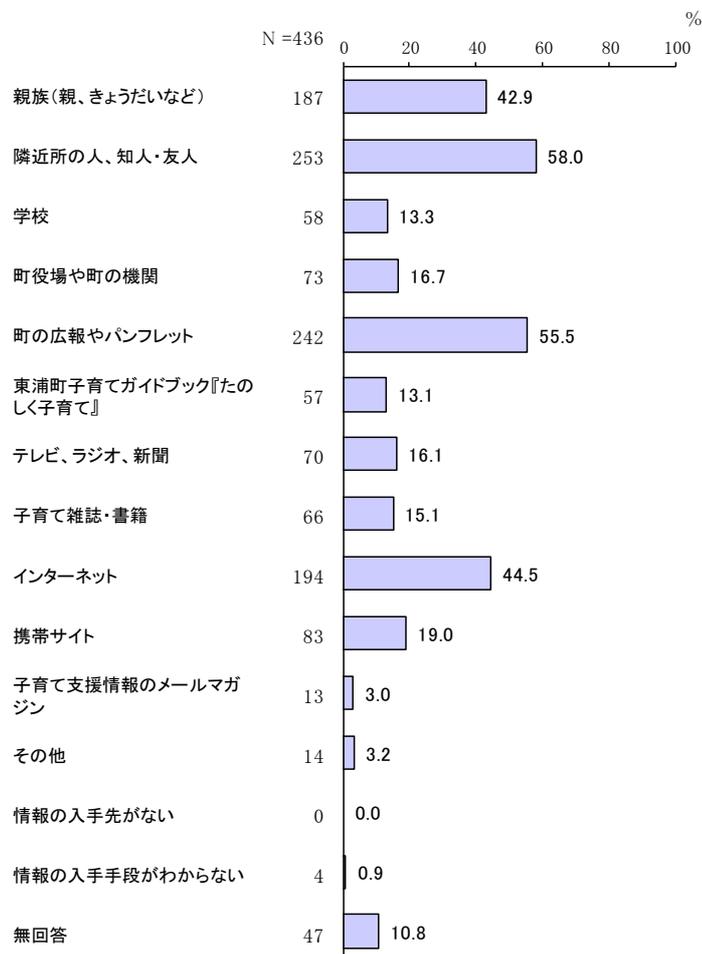
「友人や知人」の割合が81.0%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が80.5%、「保育士」の割合が37.7%となっています。



問 10-2 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、子育て支援の情報をどこで入手していますか。また、どのような情報があるとよいですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

① 情報の入手先

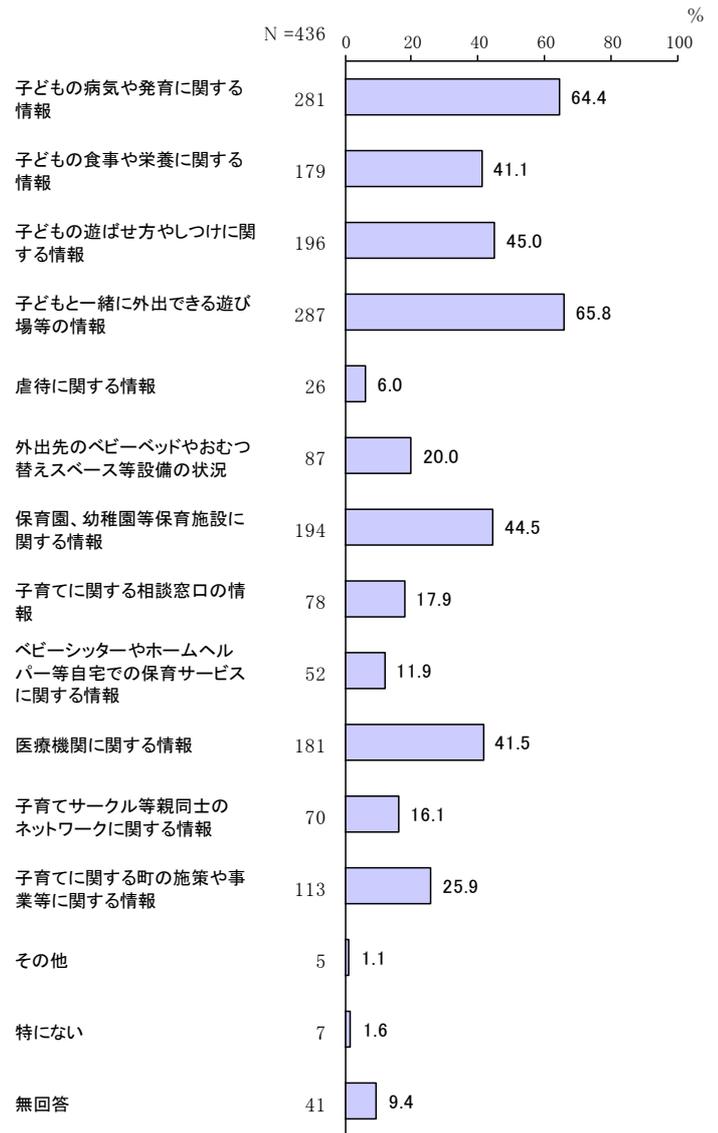
「隣近所の人、知人・友人」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「町の広報やパンフレット」の割合が 55.5%、「インターネット」の割合が 44.5%となっています。



問 10-2

② 必要な情報

「子どもと一緒に外出できる遊び場等の情報」の割合が 65.8%と最も高く、次いで「子どもの病気や発育に関する情報」の割合が 64.4%、「子どもの遊ばせ方やしつけに関する情報」の割合が 45.0%となっています。

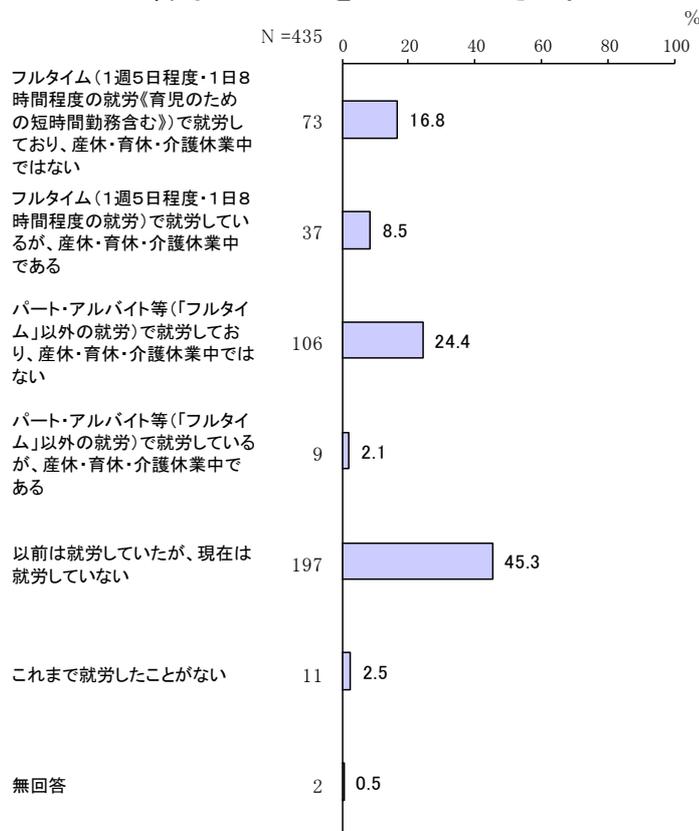


#### (4) 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】の当てはまる番号1つに○をつけてください。

「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が 45.3%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 24.4%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労《育児のための短時間勤務含む》）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 16.8%となっています。



問 12

【子どもの年齢別 「問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。」とのクロス集計】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、0歳、1歳、2歳で「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が、4歳、5歳で「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労（育児のための短時間勤務含む）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
0歳	85	7.1	24.7	4.7	5.9	55.3	2.4	—
1歳	57	19.3	5.3	12.3	3.5	56.1	1.8	1.8
2歳	70	21.4	4.3	20.0	—	51.4	2.9	—
3歳	86	16.3	5.8	31.4	2.3	40.7	2.3	1.2
4歳	87	20.7	3.4	41.4	—	31.0	3.4	—
5歳	38	15.8	2.6	42.1	—	36.8	2.6	—

【子育てを主に行っている人別 「問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。」とのクロス集計】

子育てを主に行っている人別でみると、他に比べ、主に母親で「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労（育児のための短時間勤務含む）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
父母ともに	214	24.8	7.0	25.2	1.9	39.7	0.9	0.5
主に母親	216	8.3	10.2	22.7	2.3	51.9	4.2	0.5
主に父親	—	—	—	—	—	—	—	—
主に祖父母	3	66.7	—	33.3	—	—	—	—
その他	2	—	—	100.0	—	—	—	—

【子どもをみてもらえる親族・知人の有無別 「問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。」とのクロス集計】

子どもをみてもらえる親族・知人の有無別でみると、他に比べ、緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいるで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が高くなっています。

単位：%

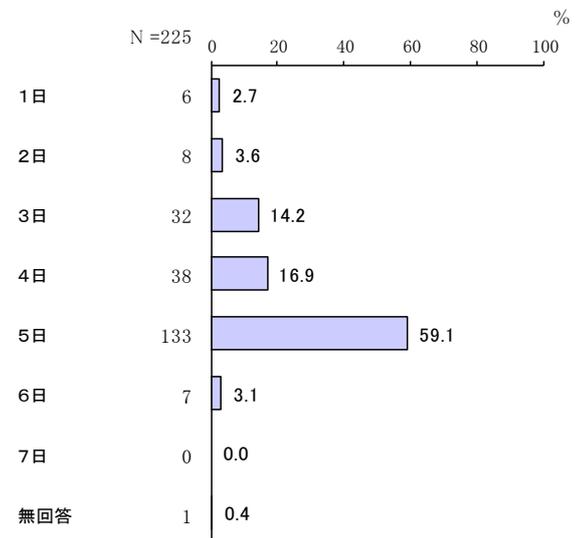
区分	有効回答数（件）	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労（育児のための短時間勤務含む）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	117	14.5	9.4	23.9	2.6	46.2	1.7	1.7
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	292	16.4	7.5	26.7	2.4	44.9	2.1	—
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	10	20.0	—	20.0	—	60.0	—	—
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	55	10.9	7.3	36.4	1.8	40.0	3.6	—
いずれもない	42	28.6	11.9	19.0	—	33.3	7.1	—

(1) - 1 (1) で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。( ) 内に数字でご記入ください。

## 母親

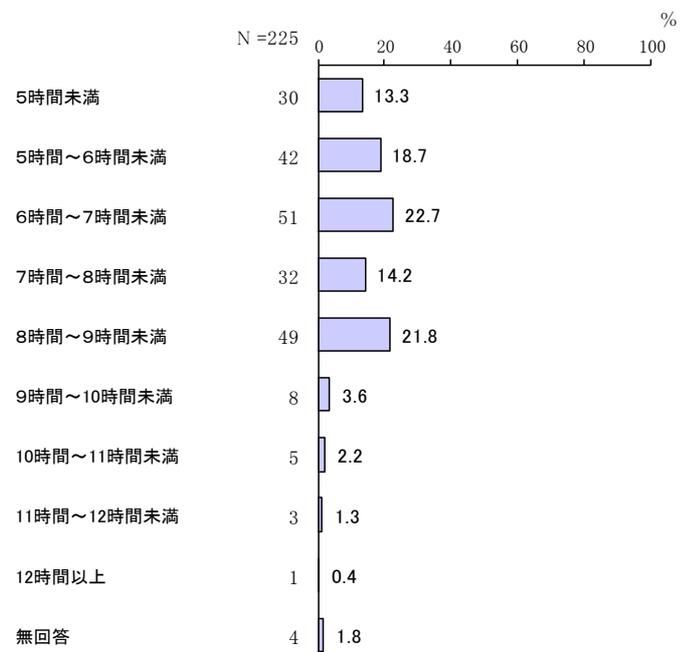
### ① 1週当たり就労日数

「5日」の割合が59.1%と最も高く、次いで「4日」の割合が16.9%、「3日」の割合が14.2%となっています。



### ② 1日当たり就労時間

「6時間～7時間未満」の割合が22.7%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」の割合が21.8%、「5時間～6時間未満」の割合が18.7%となっています。



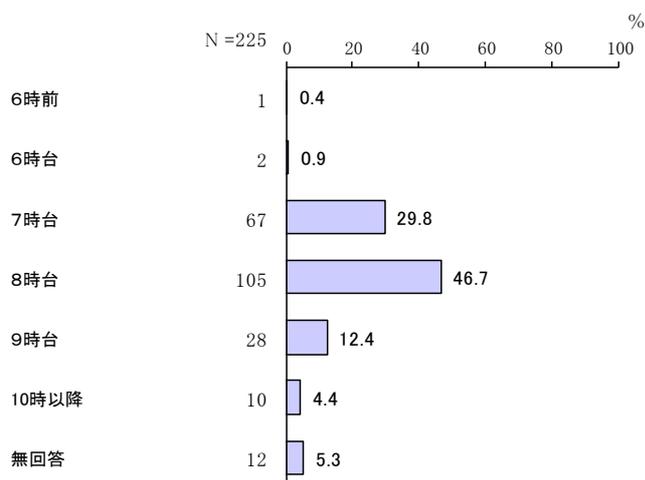
問 12

(1) - 2 (1) で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。( )内に数字でご記入ください。

母親

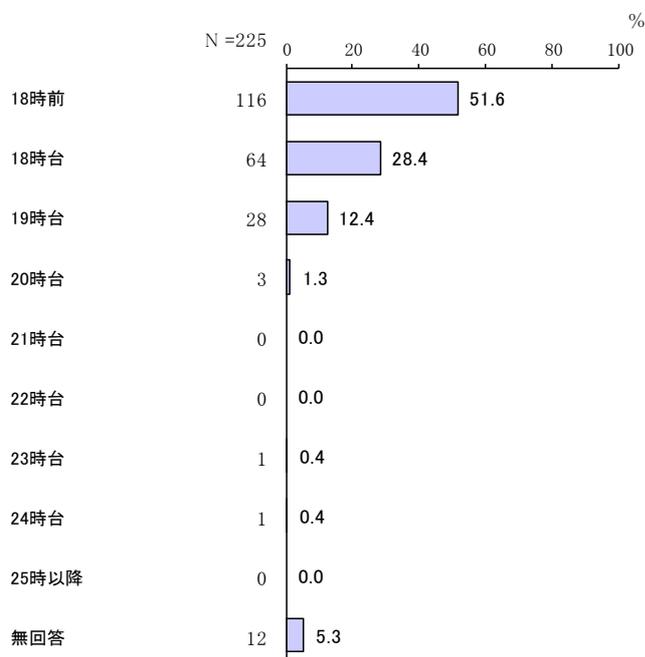
① 家を出る時刻

「8時台」の割合が46.7%と最も高く、次いで「7時台」の割合が29.8%、「9時台」の割合が12.4%となっています。



② 帰宅時刻

「18時前」の割合が51.6%と最も高く、次いで「18時台」の割合が28.4%、「19時台」の割合が12.4%となっています。



(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】の当てはまる番号1つに○をつけてください。

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）の就労《育児のための短時間勤務含む》で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が96.0%と最も高くなっています。

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就労《育児のための短時間勤務含む》で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である

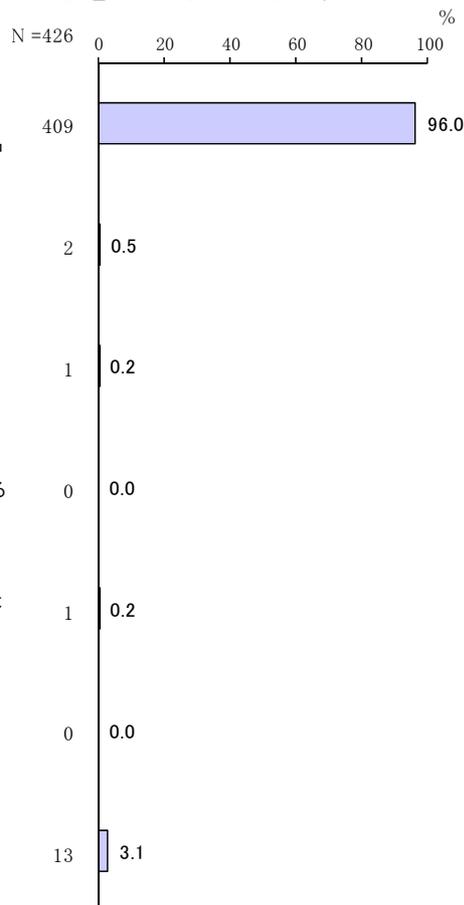
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない

パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である

以前は就労していたが、現在は就労していない

これまで就労したことがない

無回答



【子どもの年齢別 「問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。」とのクロス集計】

子どもの年齢別でみると、大きな差異はみられません。

単位：%

区分	有効回答数(件)	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就労《育児のための短時間勤務含む》で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
0歳	83	97.6	1.2	—	—	—	—	1.2
1歳	57	96.5	—	—	—	1.8	—	1.8
2歳	68	97.1	—	—	—	—	—	2.9
3歳	84	95.2	—	—	—	—	—	4.8
4歳	86	97.7	1.2	—	—	—	—	1.2
5歳	36	91.7	—	2.8	—	—	—	5.6

問 12

【子育てを主に行っている人別 「問 6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。」とのクロス集計】

子育てを主に行っている人別でみると、大きな差異はみられません。

単位：%

区分	有効回答数（件）	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労〔育児のための短時間勤務含む〕で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
父母ともに	213	96.2	0.5	—	—	—	—	3.3
主に母親	207	95.7	0.5	0.5	—	0.5	—	2.9
主に父親	—	—	—	—	—	—	—	—
主に祖父母	4	100.0	—	—	—	—	—	—
その他	2	100.0	—	—	—	—	—	—

【子どもをみてもらえる親族・知人の有無別 「問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。」とのクロス集計】

子どもをみてもらえる親族・知人の有無別でみると、大きな差異はみられません。

単位：％

区分	有効回答数(件)	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労(育児のための短時間勤務含む)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない)	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	112	95.5	0.9	0.9	—	—	—	2.7
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	287	95.5	0.3	—	—	0.3	—	3.8
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	11	90.9	—	—	—	—	—	9.1
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	54	96.3	—	—	—	—	—	3.7
いずれもない	41	95.1	—	—	—	—	—	4.9

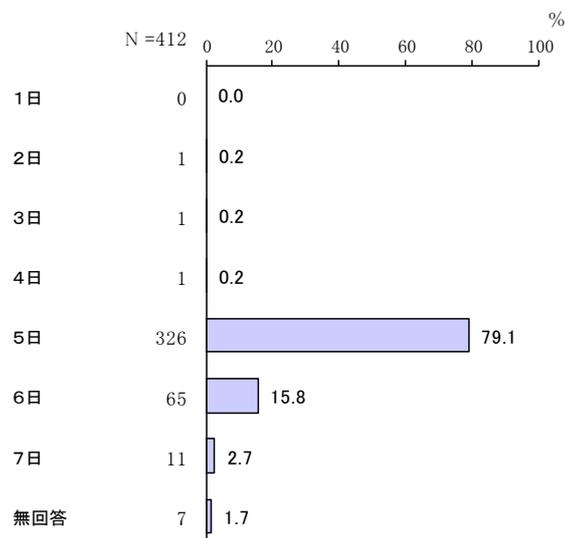
問 12

(2) - 1 (2) で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。( ) 内に数字でご記入ください。

父親

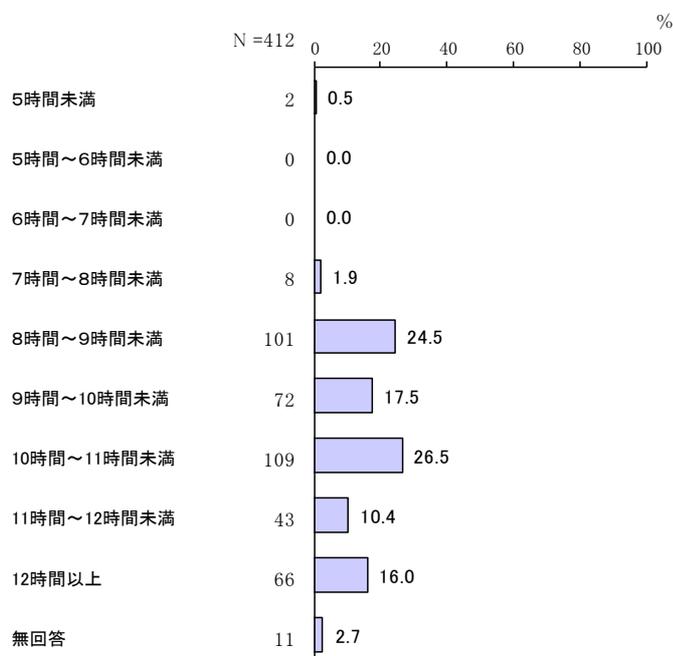
① 1週当たり就労日数

「5日」の割合が79.1%と最も高く、次いで「6日」の割合が15.8%となっています。



② 1日当たり就労時間

「10時間~11時間未満」の割合が26.5%と最も高く、次いで「8時間~9時間未満」の割合が24.5%、「9時間~10時間未満」の割合が17.5%となっています。

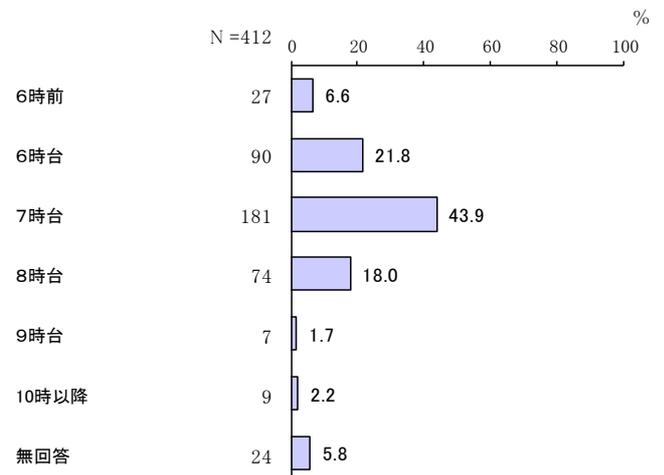


(2) - 2 (2) で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。( )内に数字でご記入ください。

### 父親

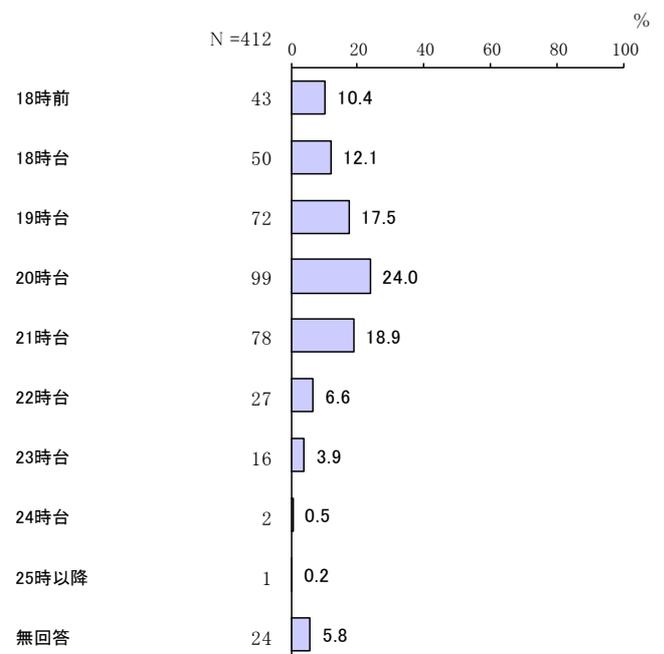
#### ① 家を出る時刻

「7時台」の割合が43.9%と最も高く、次いで「6時台」の割合が21.8%、「8時台」の割合が18.0%となっています。



#### ② 帰宅時刻

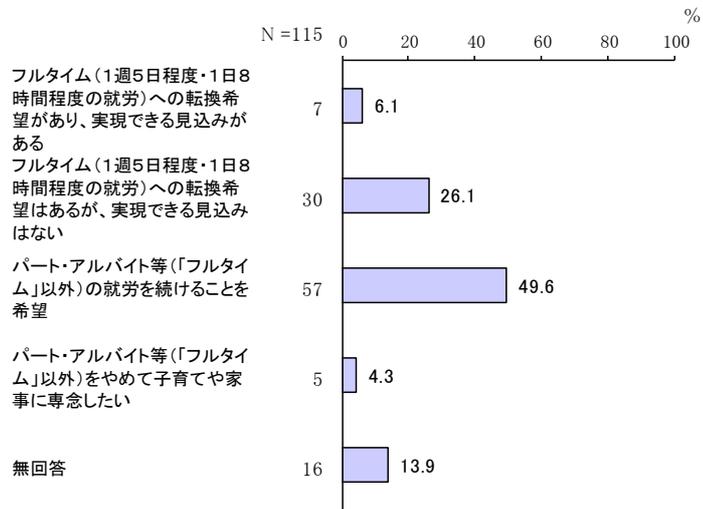
「20時台」の割合が24.0%と最も高く、次いで「21時台」の割合が18.9%、「19時台」の割合が17.5%となっています。



問13 問12の(1)または(2)で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」の割合が49.6%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が26.1%となっています。



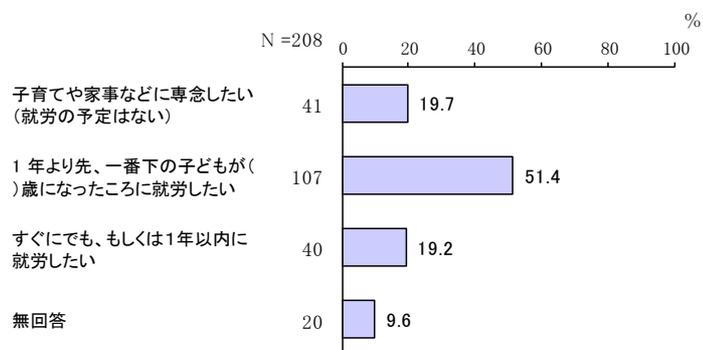
(2) 父親

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が1件となっています。(有効回答数が少ないためグラフの表記を控えます)

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する( )内には数字でご記入ください。

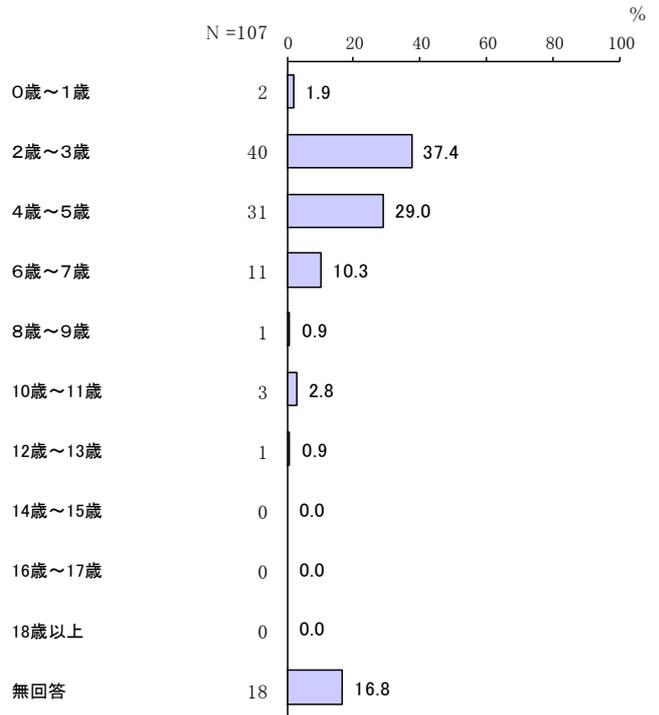
(1) 母親

「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったころに就労したい」の割合が51.4%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が19.7%、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が19.2%となっています。



① 「2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」

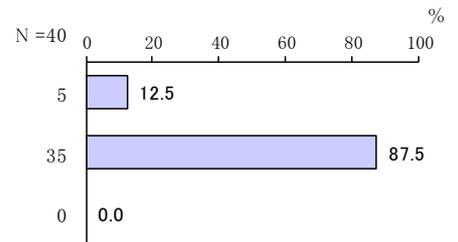
「2歳～3歳」の割合が37.4%と最も高く、次いで「4歳～5歳」の割合が29.0%、「6歳～7歳」の割合が10.3%となっています。



② 「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」

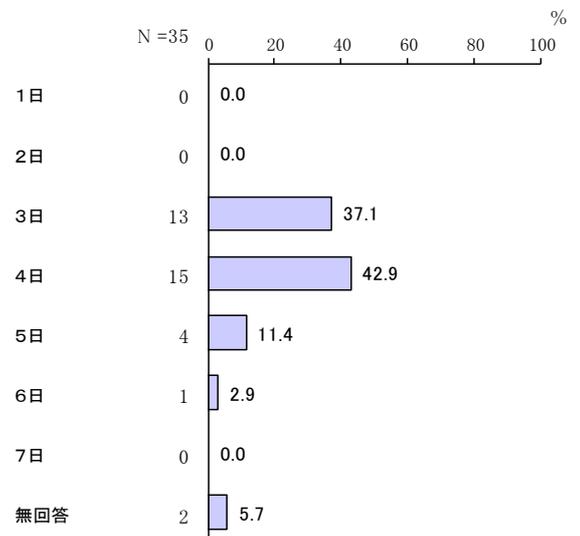
「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が12.5%、「パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」の割合が87.5%となっています。

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)  
パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)  
無回答



③ 1週あたり希望就労日数

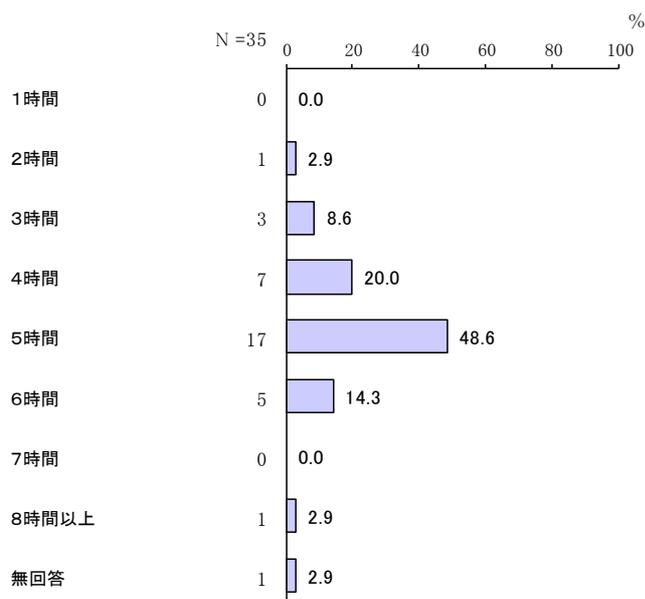
「4日」の割合が42.9%と最も高く、次いで「3日」の割合が37.1%、「5日」の割合が11.4%となっています。



問 14

④ 1日あたり希望就労時間

「5時間」の割合が48.6%と最も高く、次いで「4時間」の割合が20.0%、「6時間」の割合が14.3%となっています。



(2) 父親

有効回答がありませんでした。

- ① 「2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」

有効回答がありませんでした。

- ② 「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」

有効回答がありませんでした。

- ③ 1週あたり希望就労日数

有効回答がありませんでした。

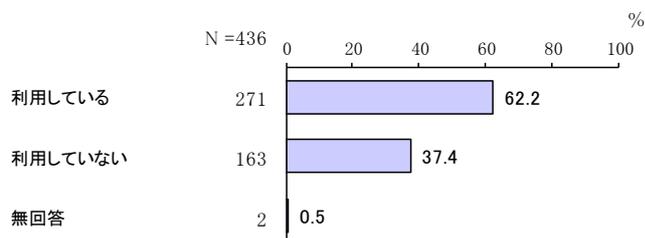
- ④ 1日あたり希望就労時間

有効回答がありませんでした。

## (5) 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

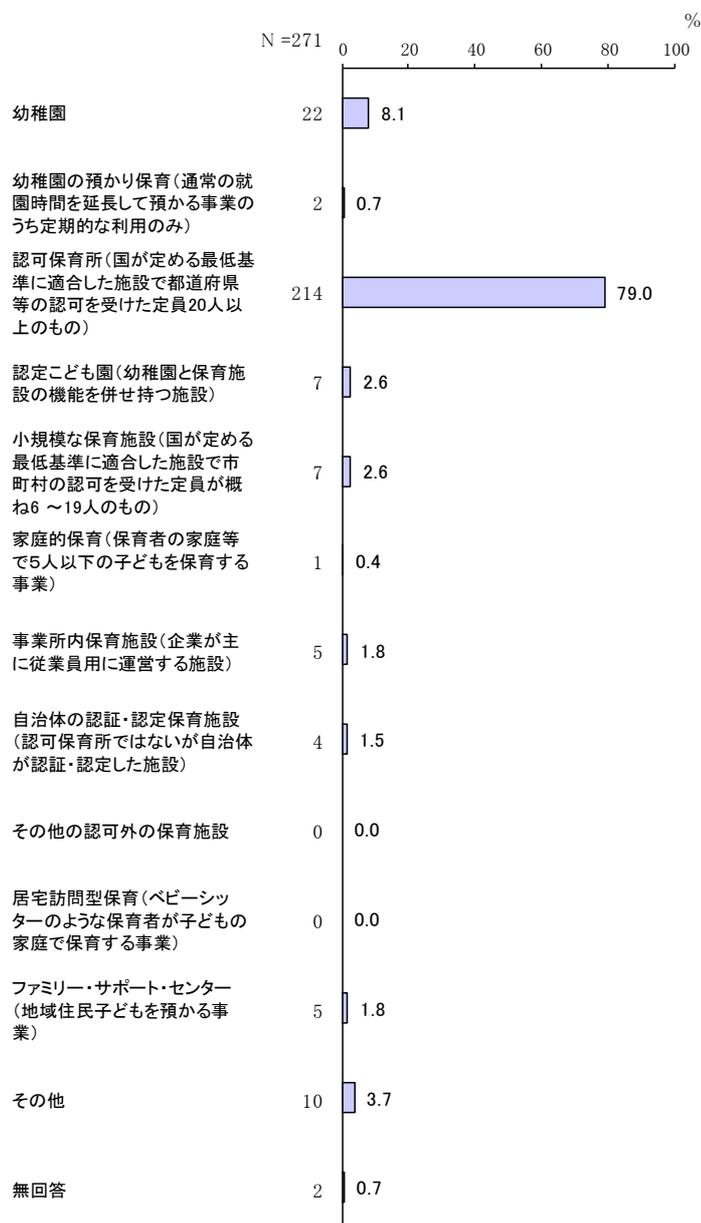
問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用している」の割合が62.2%、「利用していない」の割合が37.4%となっています。



問 15-1 問 15-1～問 15-5は、問 15で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)」の割合が79.0%と最も高くなっています。



【子どもの年齢別「問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。」とのクロス集計】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、3歳、4歳、5歳で「認可保育所」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
0歳	8	—	—	62.5	12.5	12.5	—	—	12.5	—	—	12.5	—	—
1歳	20	—	5.0	50.0	5.0	10.0	—	15.0	5.0	—	—	5.0	15.0	—
2歳	28	3.6	—	71.4	—	7.1	—	7.1	—	—	—	—	10.7	—
3歳	85	12.9	—	82.4	2.4	1.2	1.2	—	1.2	—	—	1.2	1.2	—
4歳	84	9.5	1.2	82.1	3.6	—	—	—	—	—	—	2.4	2.4	1.2
5歳	38	2.6	—	89.5	—	2.6	—	—	2.6	—	—	—	—	2.6

【教育・保育事業の実施場所別「問15-1 「1.利用している」とのクロス集計】

教育・保育事業の実施場所別で見ると、他に比べ、東浦町内で「認可保育所」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
東浦町内	245	6.5	0.4	85.7	1.6	1.2	0.4	0.4	1.2	—	—	1.6	2.4	0.8
他の市町村	19	21.1	—	10.5	15.8	21.1	—	15.8	5.3	—	—	5.3	15.8	—

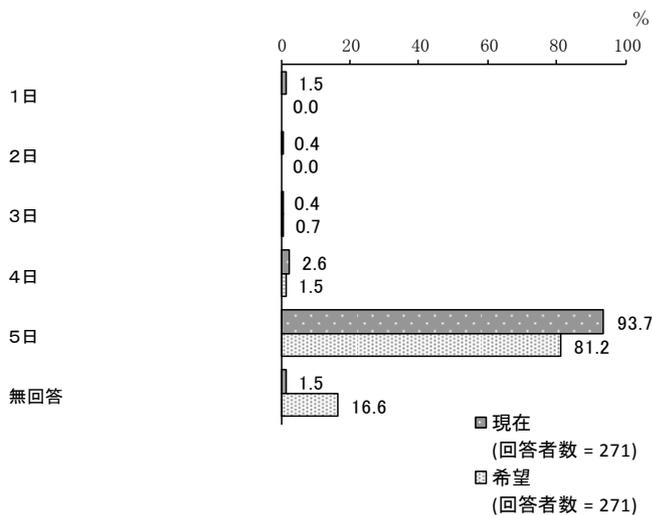
問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

① 1週あたり利用日数

現在では、「5日」の割合が93.7%と最も高くなっています。

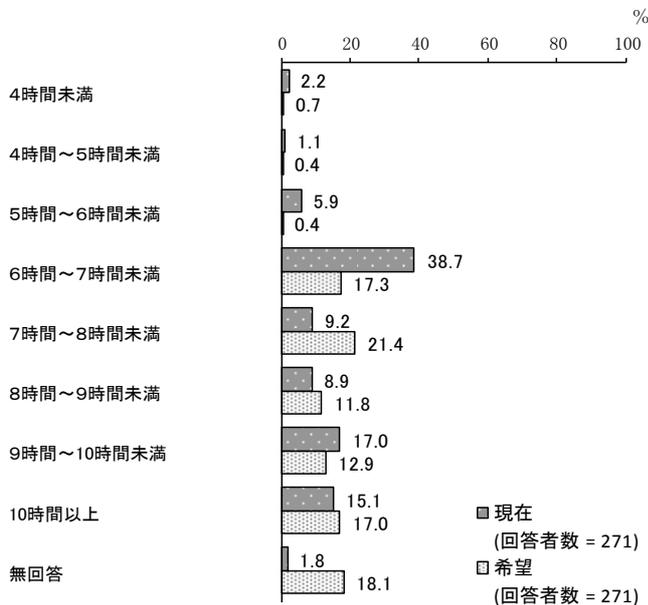
希望では、「5日」の割合が81.2%と最も高くなっています。



② 1日あたり利用時間

現在では、「6時間～7時間未満」の割合が38.7%と最も高く、次いで「9時間～10時間未満」の割合が17.0%、「10時間以上」の割合が17.0%となっています。

希望では、「7時間～8時間未満」の割合が21.4%と最も高く、次いで「6時間～7時間未満」の割合が17.3%、「10時間以上」の割合が17.0%となっています。



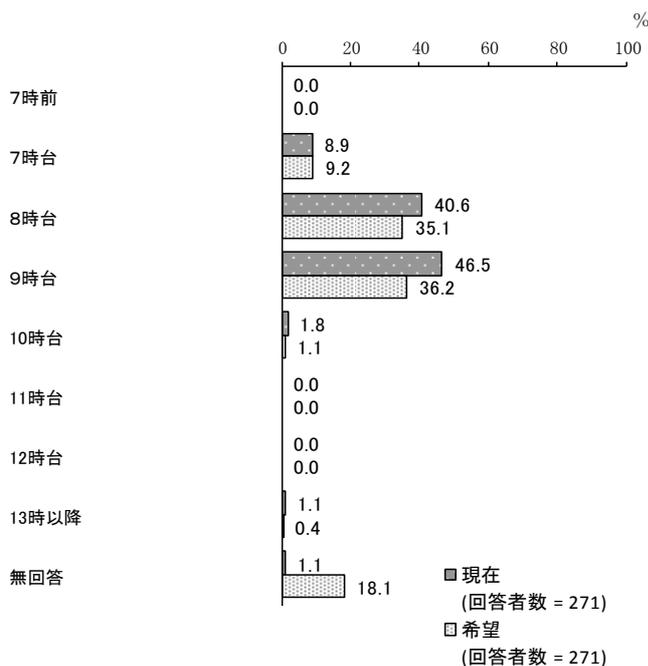
問 15-2

(2) 希望

① 利用開始時間

現在では、「9時台」の割合が46.5%と最も高く、次いで「8時台」の割合が40.6%となっています。

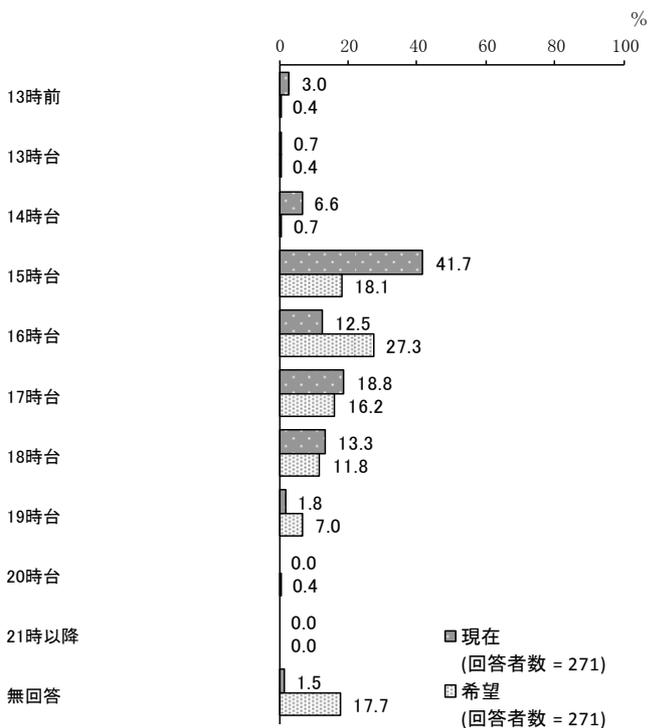
希望では、「9時台」の割合が36.2%と最も高く、次いで「8時台」の割合が35.1%となっています。



② 利用終了時間

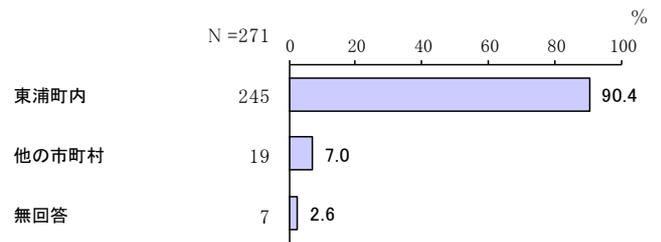
現在では、「15時台」の割合が41.7%と最も高く、次いで「17時台」の割合が18.8%、「18時台」の割合が13.3%となっています。

希望では、「16時台」の割合が27.3%と最も高く、次いで「15時台」の割合が18.1%、「17時台」の割合が16.2%となっています。



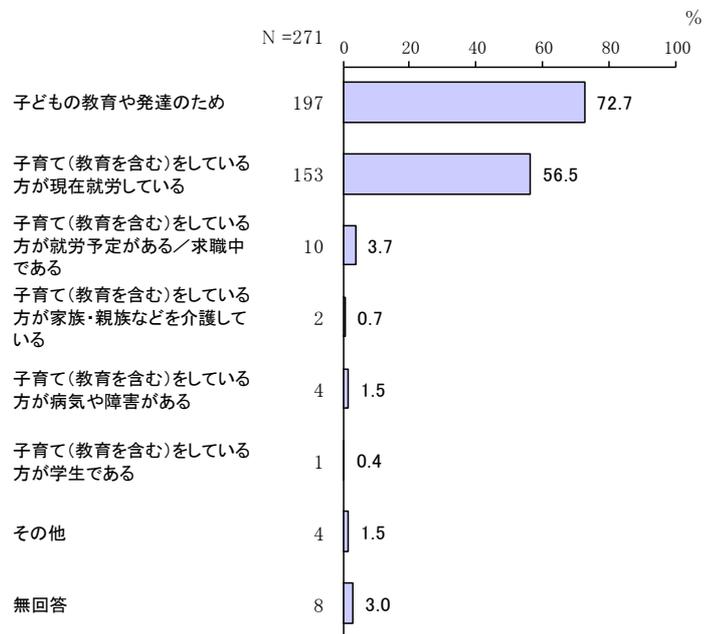
問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

「東浦町内」の割合が 90.4%、「他の市町村」の割合が 7.0%となっています。



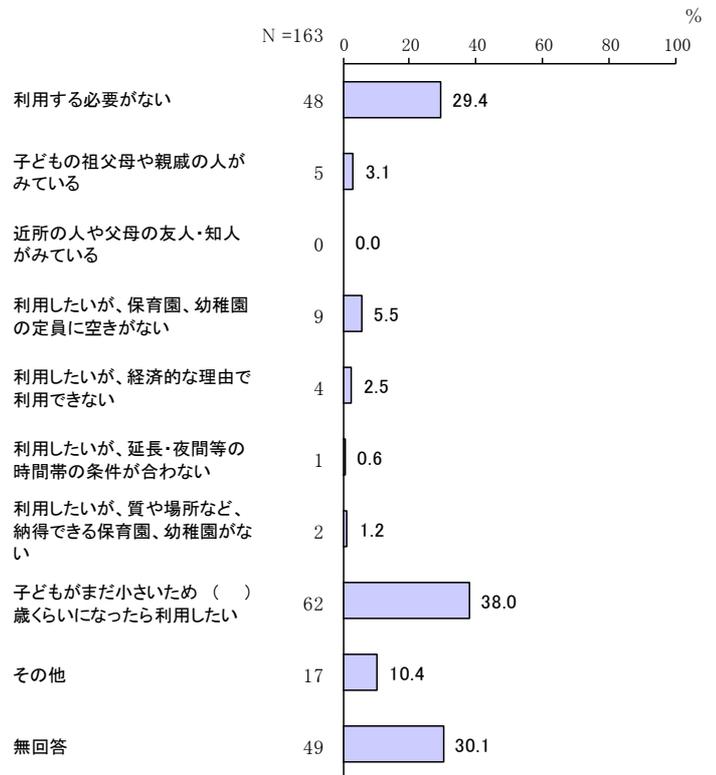
問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの教育や発達のため」の割合が 72.7%と最も高く、次いで「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」の割合が 56.5%となっています。



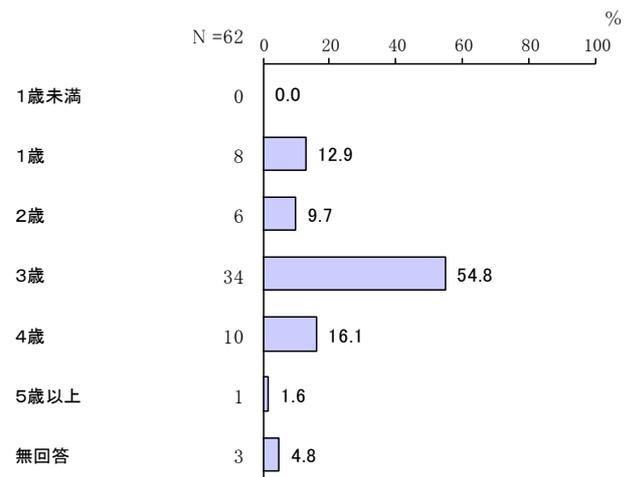
問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもがまだ小さいため ( ) 歳くらいになったら利用したい」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「利用する必要がない」の割合が 29.4%となっています。



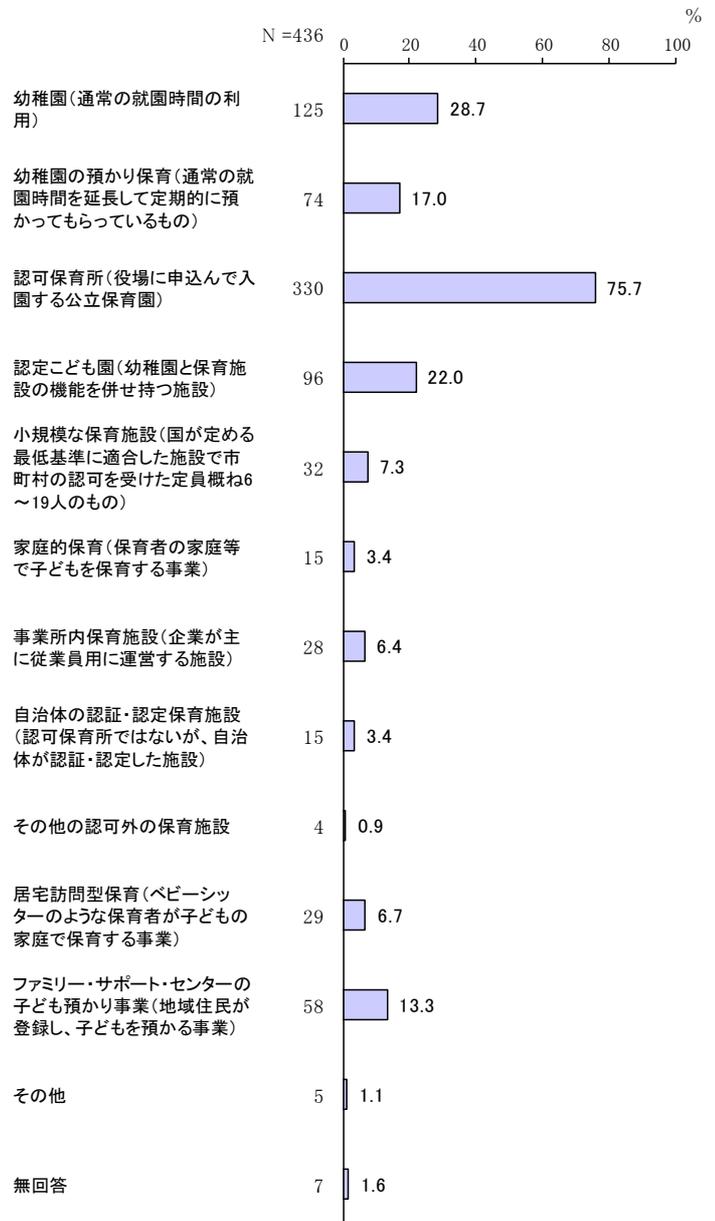
#### 何歳くらいになったら利用したい

「3歳」の割合が 54.8%と最も高く、次いで「4歳」の割合が 16.1%、「1歳」の割合が 12.9%となっています。



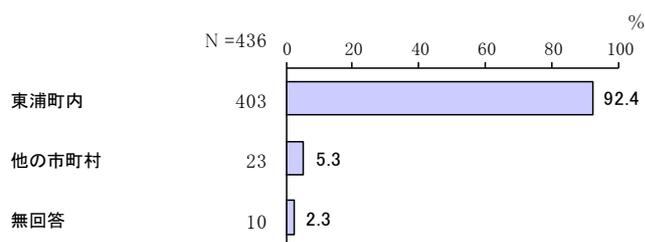
問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。平成 30 年 12 月現在、認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

「認可保育所（役場に申し込んで入園する公立保育園）」の割合が 75.7%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」の割合が 28.7%、「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」の割合が 22.0%となっています。



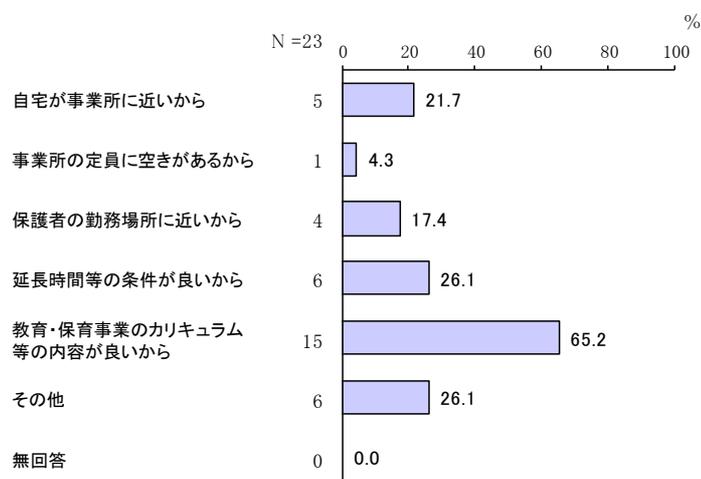
問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

「東浦町内」の割合が 92.4%、「他の市町村」の割合が 5.3%となっています。



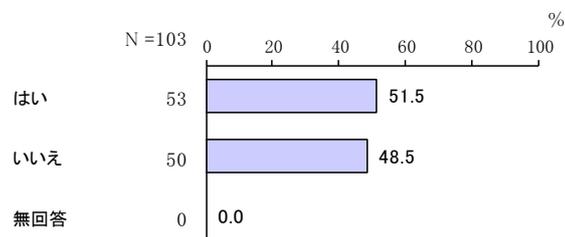
問 16-1-1 問 16-1 で 2. をつけた方にうかがいます。他の市町村で利用したい理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「教育・保育事業のカリキュラム等の内容が良いから」の割合が 65.2%と最も高く、次いで「延長時間等の条件が良いから」の割合が 26.1%、「自宅が事業所に近いから」の割合が 21.7%となっています。



問 16-2 問 16 で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ 3~12 にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

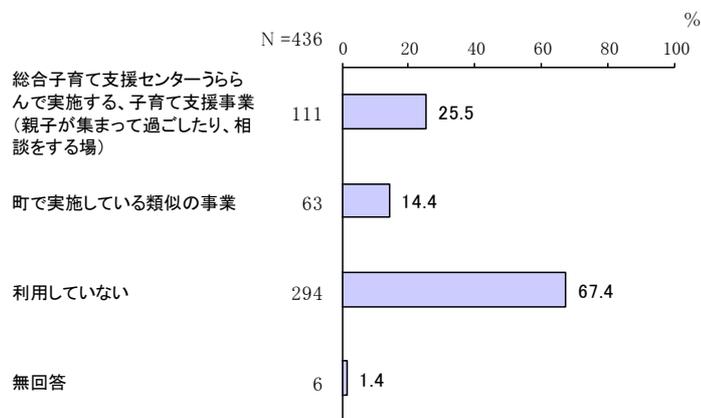
「はい」の割合が 51.5%、「いいえ」の割合が 48.5%となっています。



## (6) 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

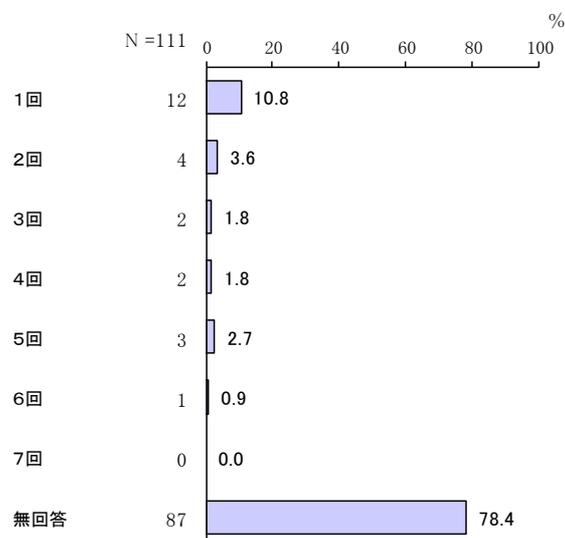
「利用していない」の割合が 67.4%と最も高く、次いで「総合子育て支援センターうららんで実施する、子育て支援事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」の割合が 25.5%、「町で実施している類似の事業」の割合が 14.4%となっています。



### 1 総合子育て支援センターうららんで実施する、子育て支援事業

#### ① 週あたりでの利用回数

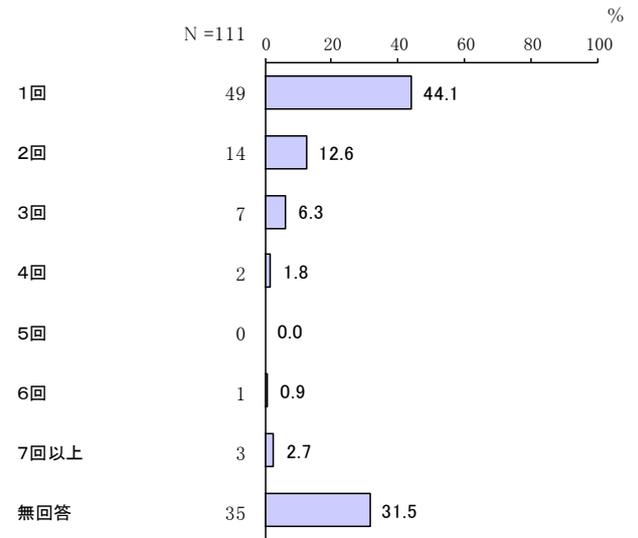
「1回」の割合が 10.8%と最も高くなっています。



問 17

② 月あたりでの利用回数

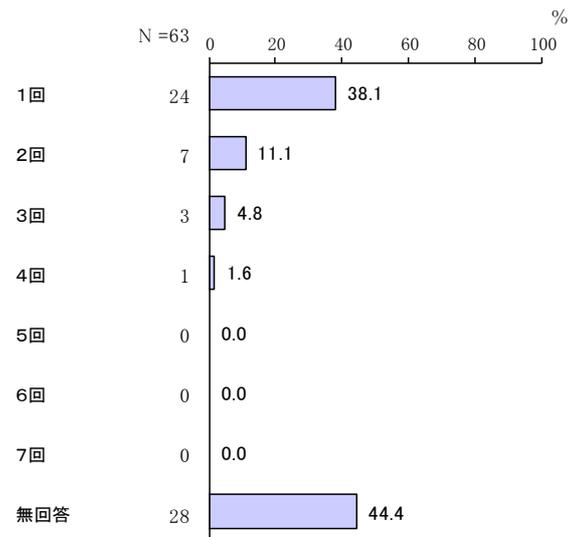
「1回」の割合が44.1%と最も高く、次いで「2回」の割合が12.6%となっています。



2 町で実施している類似の事業

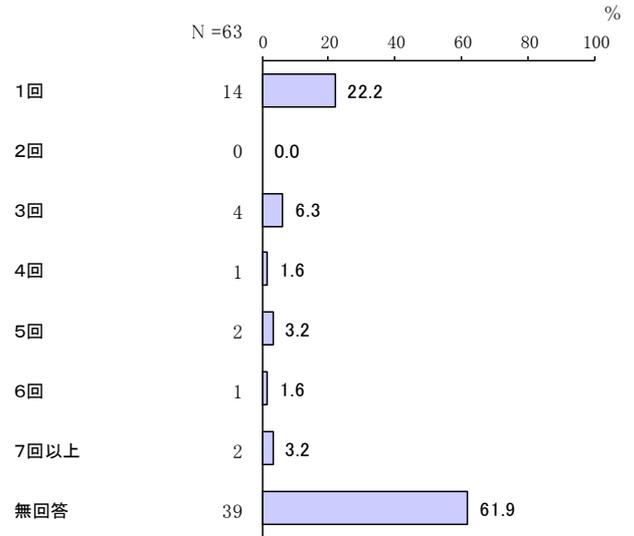
① 週あたりでの利用回数

「1回」の割合が38.1%と最も高く、次いで「2回」の割合が11.1%となっています。



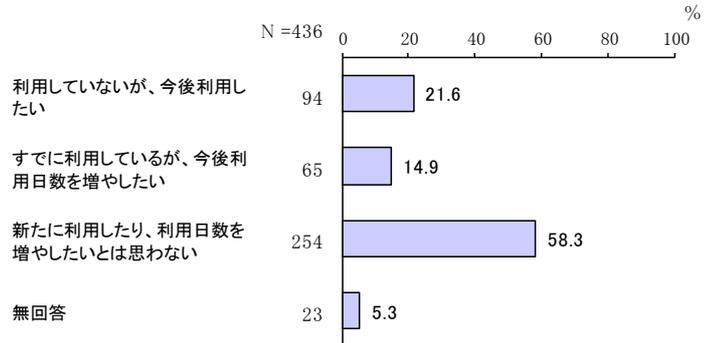
② 月あたりでの利用回数

「1回」の割合が 22.2%と最も高くなっています。



問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

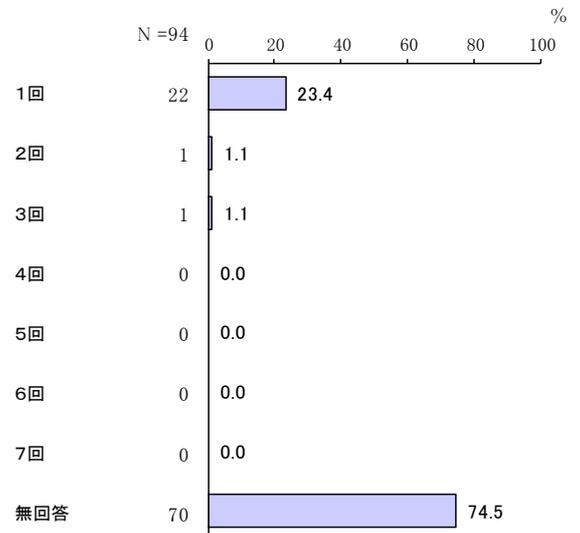
「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が 21.6%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が 14.9%となっています。



「1. 利用していないが、今後利用したい」

① 週あたりでの利用回数

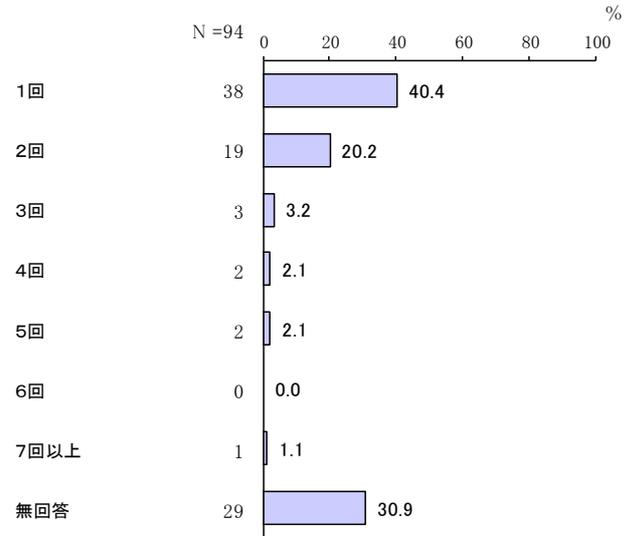
「1回」の割合が 23.4%と最も高くなっています。



問 18

② 月あたりでの利用回数

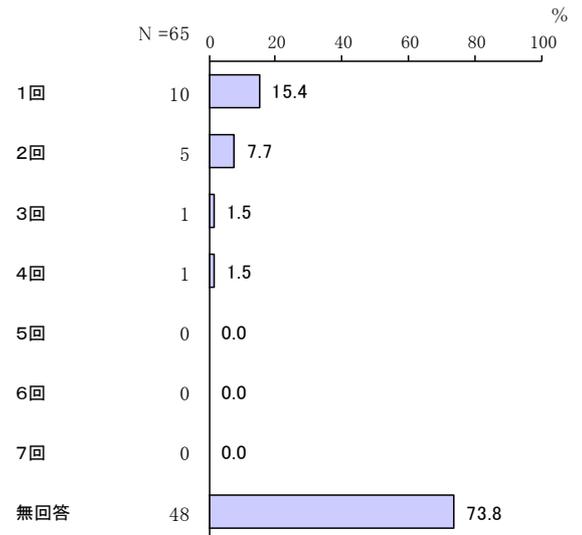
「1回」の割合が40.4%と最も高く、次いで「2回」の割合が20.2%となっています。



「2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」

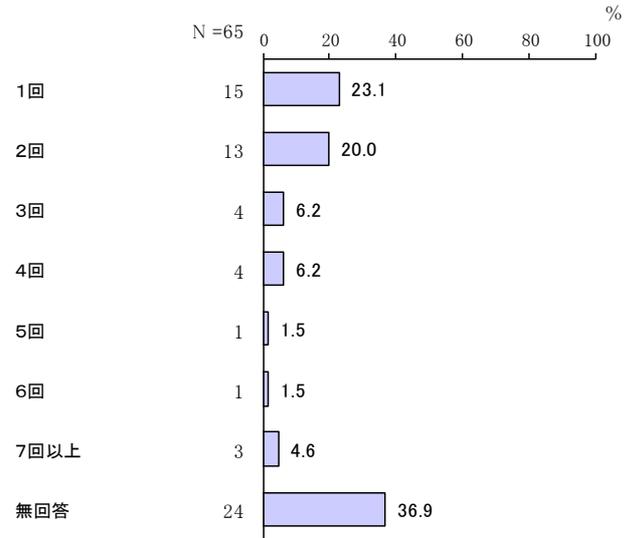
① 週あたりでの増やしたい利用回数

「1回」の割合が15.4%と最も高くなっています。



② 月あたりでの増やしたい利用回数

「1回」の割合が23.1%と最も高く、次いで「2回」の割合が20.0%となっています。

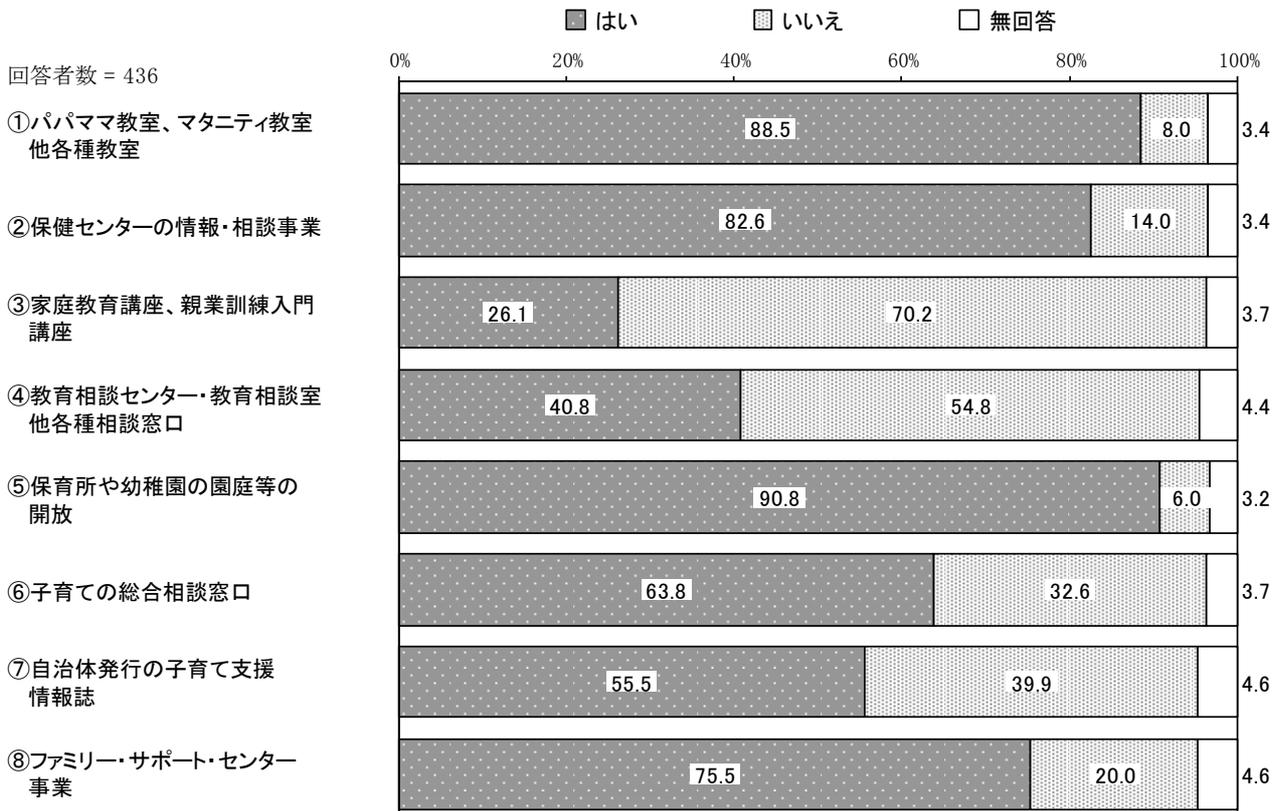


問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

A. 知っている

『①パパママ教室、マタニティ教室他各種教室』、『②保健センターの情報・相談事業』、『⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放』で「はい」の割合が高くなっています。

『③家庭教育講座、親業訓練入門講座』で「いいえ」の割合が高くなっています。

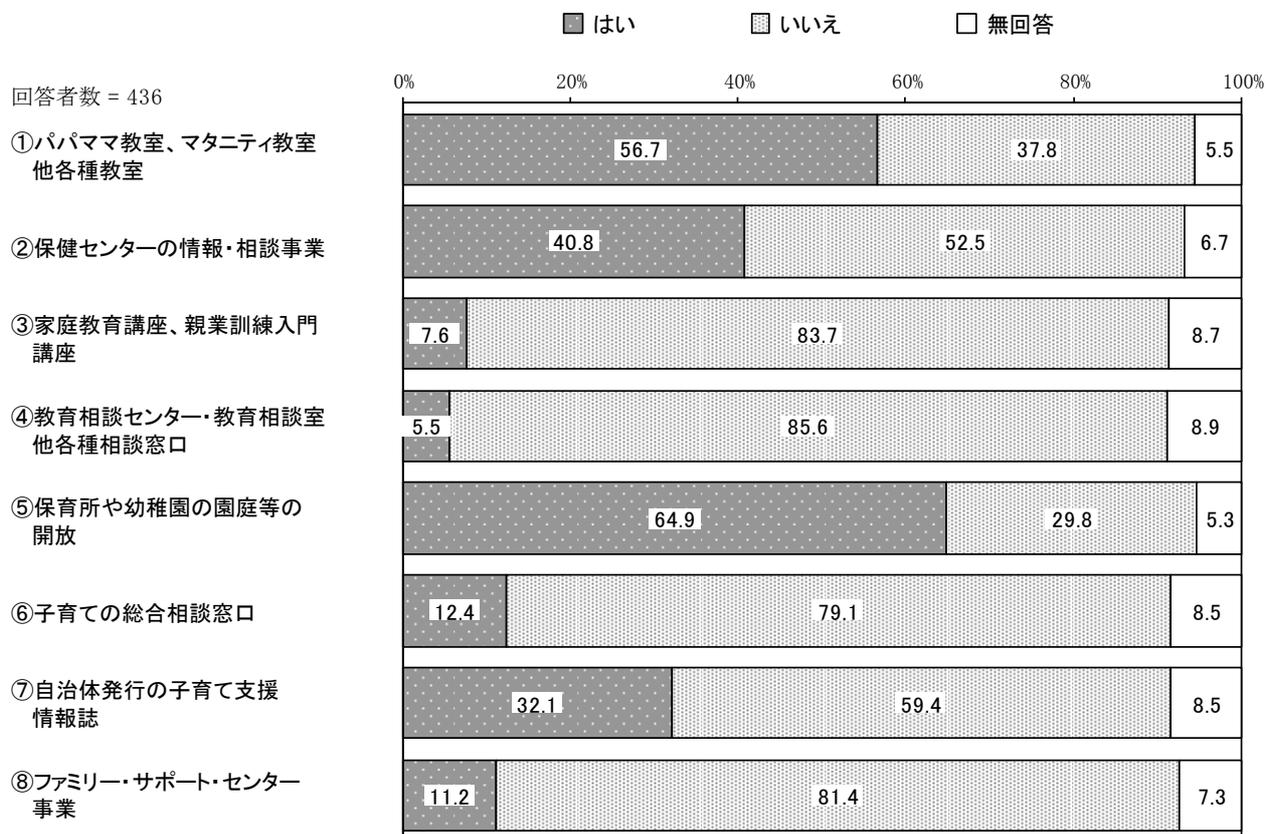


問 19

B. これまでに利用したことがある

『①パパママ教室、マタニティ教室他各種教室』、『⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放』で「はい」の割合が高くなっています。

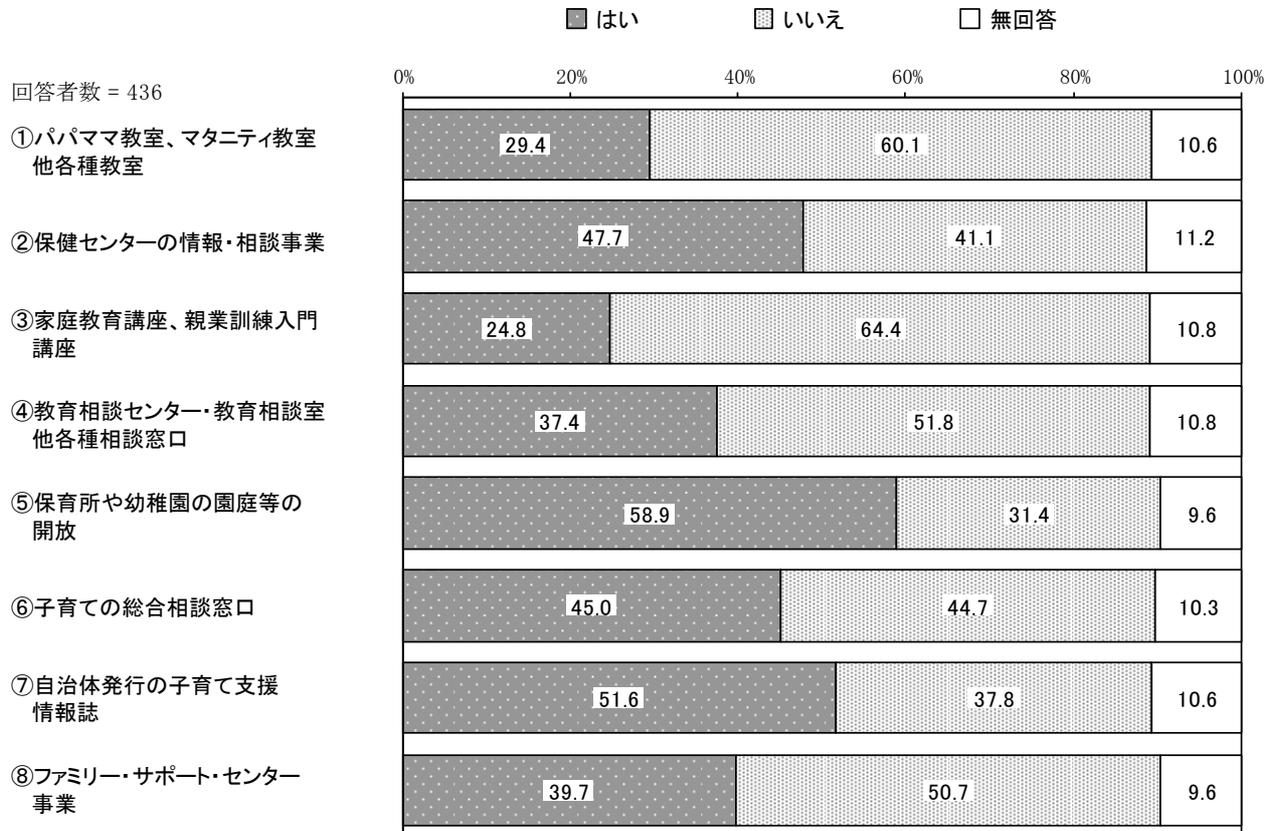
『③家庭教育講座、親業訓練入門講座』、『④教育相談センター・教育相談室他各種相談窓口』、『⑥子育ての総合相談窓口』、『⑧ファミリー・サポート・センター事業』で「いいえ」の割合が高くなっています。



## C. 今後利用したい

『⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放』で「はい」の割合が高くなっています。

『①パパママ教室、マタニティ教室他各種教室』、『③家庭教育講座、親業訓練入門講座』で「いいえ」の割合が高くなっています。

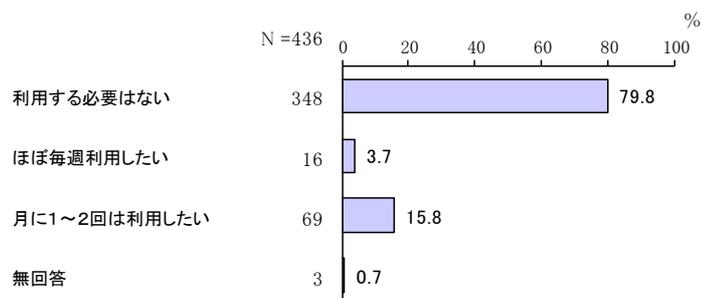


## (7) 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日、日曜日、祝日に、定期的な幼稚園・保育園の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。時間は、必ず(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

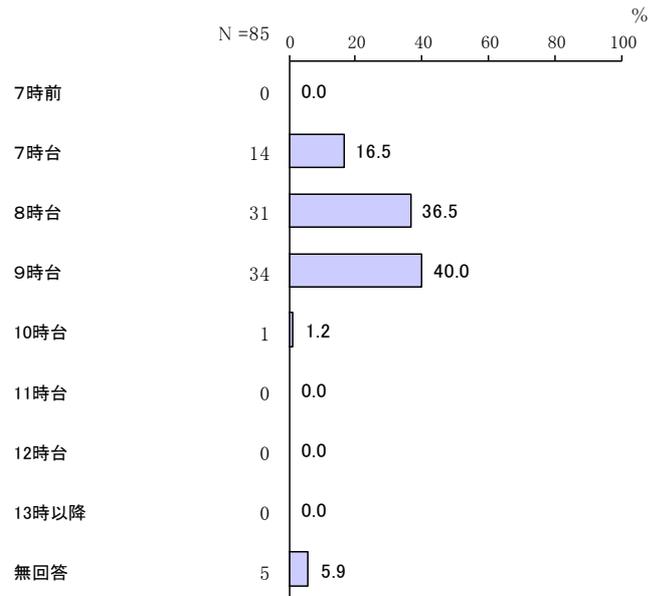
### (1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が79.8%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が15.8%となっています。



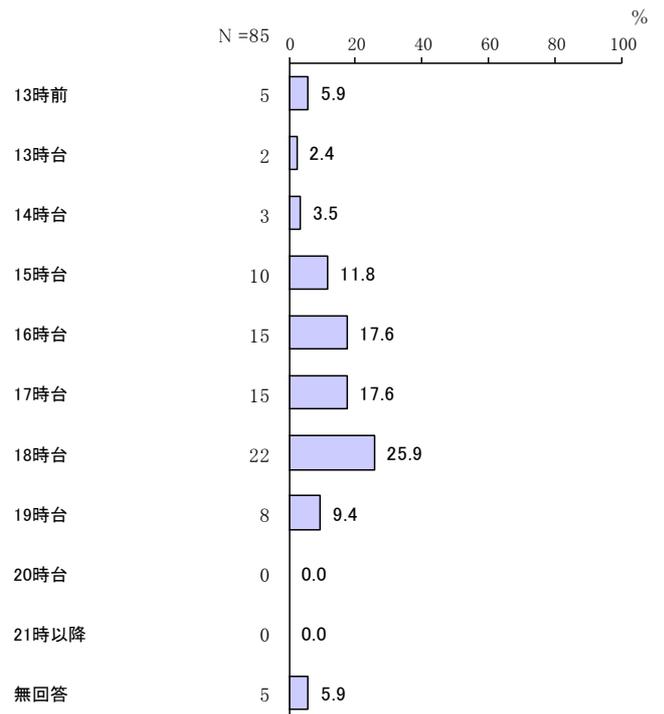
## ① 利用開始時刻

「9時台」の割合が40.0%と最も高く、次いで「8時台」の割合が36.5%、「7時台」の割合が16.5%となっています。



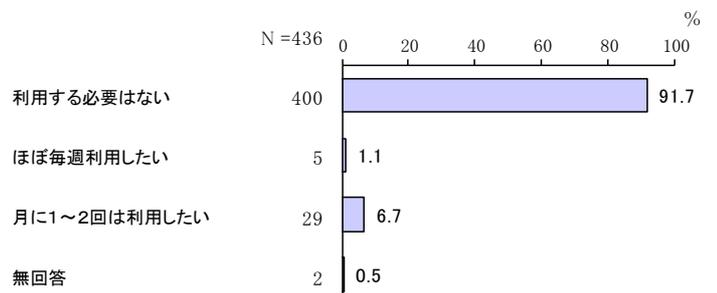
## ② 利用終了時刻

「18時台」の割合が25.9%と最も高く、次いで「16時台」、「17時台」の割合が17.6%となっています。



## (2) 日曜

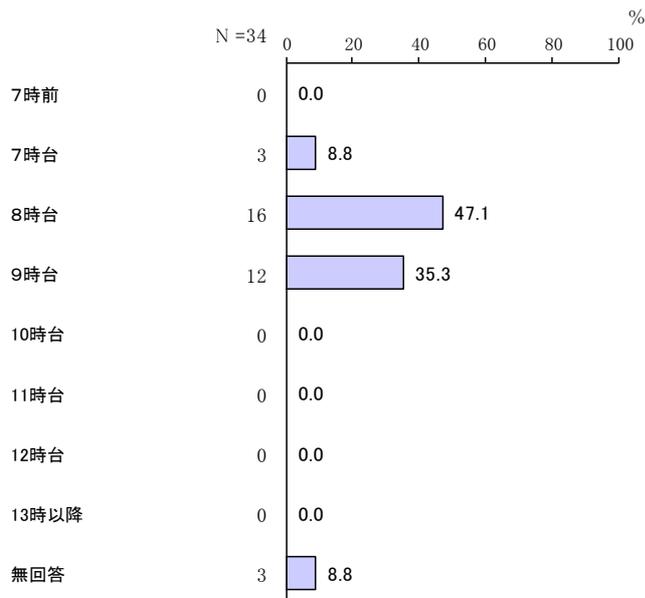
「利用する必要はない」の割合が91.7%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が6.7%となっています。



問 20

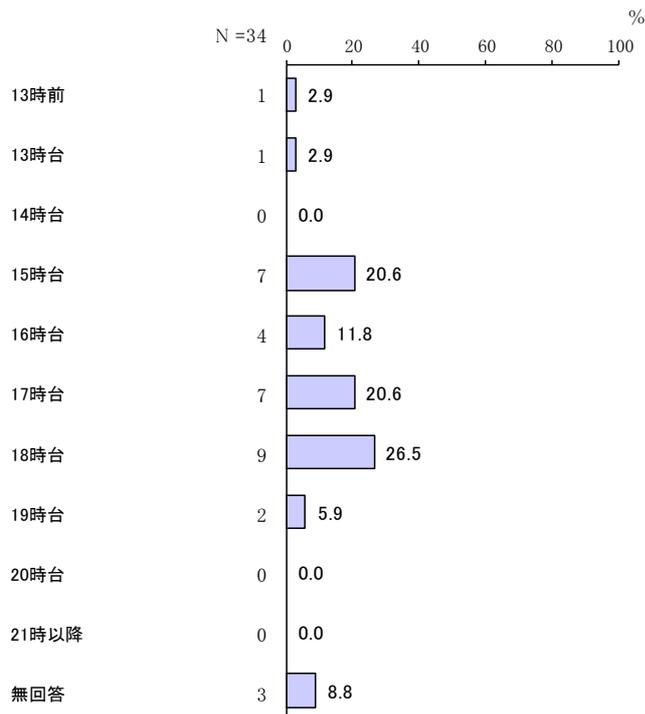
① 利用開始時刻

「8時台」の割合が47.1%と最も高く、次いで「9時台」の割合が35.3%となっています。



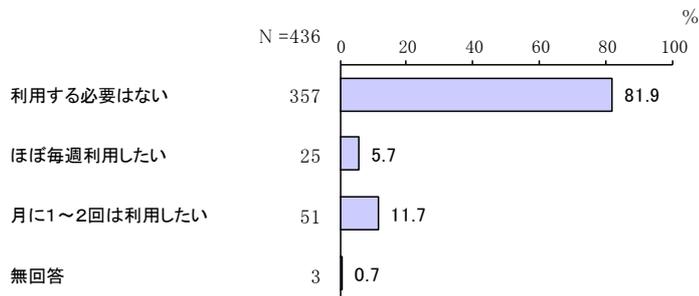
② 利用終了時刻

「18時台」の割合が26.5%と最も高く、次いで「15時台」、「17時台」の割合が20.6%となっています。



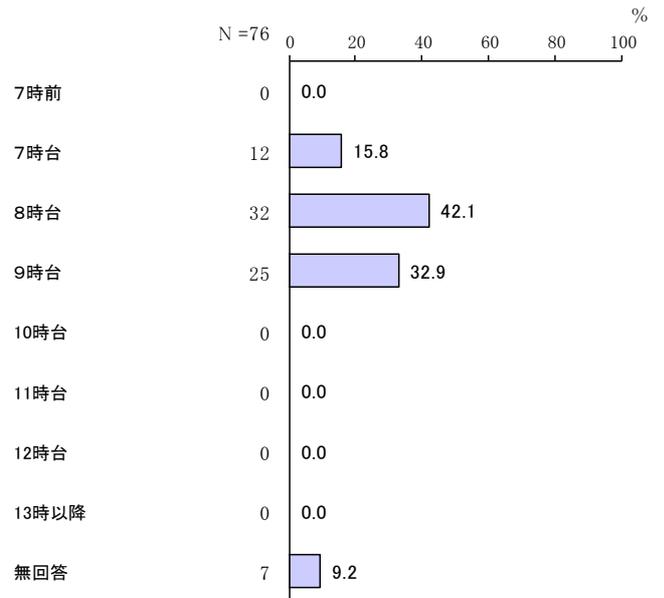
(3) 祝日

「利用する必要はない」の割合が81.9%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が11.7%となっています。



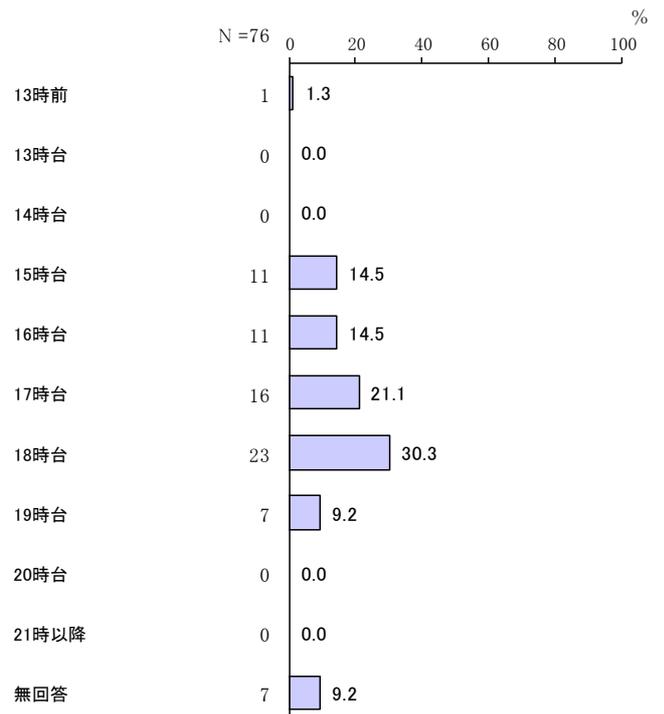
## ① 利用開始時刻

「8時台」の割合が42.1%と最も高く、次いで「9時台」の割合が32.9%、「7時台」の割合が15.8%となっています。



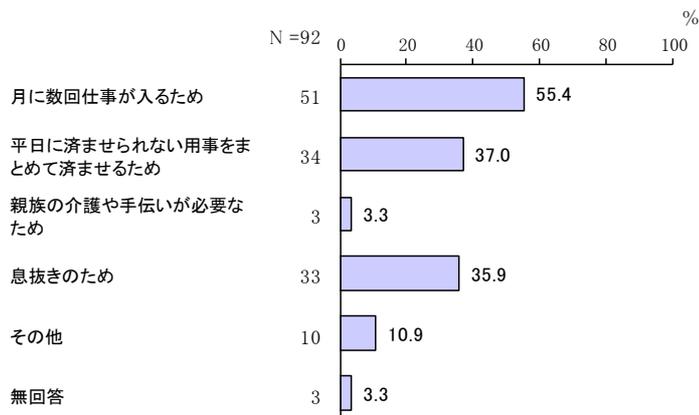
## ② 利用終了時刻

「18時台」の割合が30.3%と最も高く、次いで「17時台」の割合が21.1%、「15時台」、「16時台」の割合が14.5%となっています。



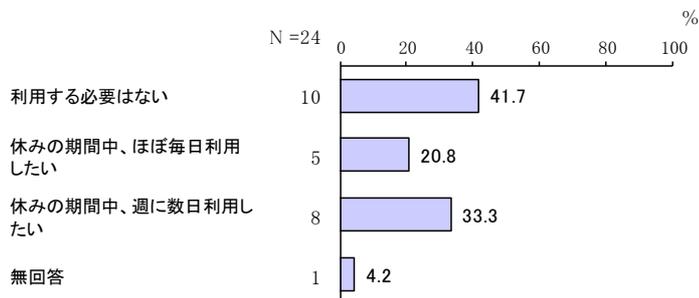
問 20-1 問 20 の (1) から (3) のいずれかで、「3. 月に 1~2 回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「月に数回仕事が入るため」の割合が 55.4%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」の割合が 37.0%、「息抜きのため」の割合が 35.9%となっています。



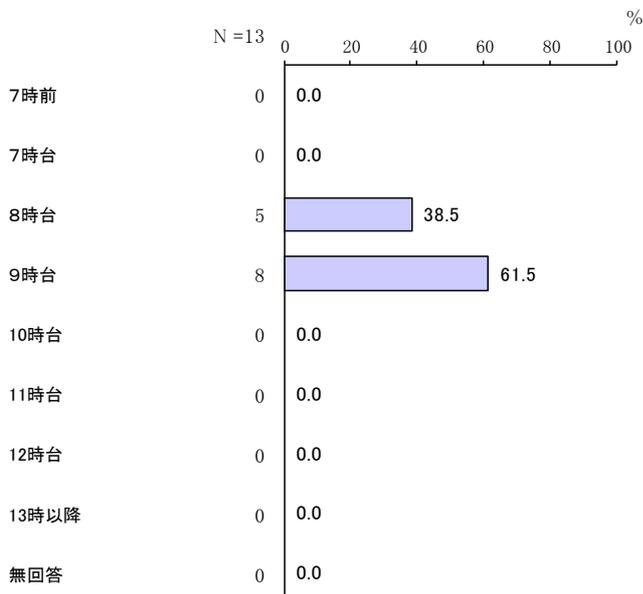
問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の幼稚園、保育園の利用を希望しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する( )内には数字でご記入ください。時間は、必ず(例)9時~18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

「利用する必要はない」の割合が 41.7%と最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が 33.3%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が 20.8%となっています。



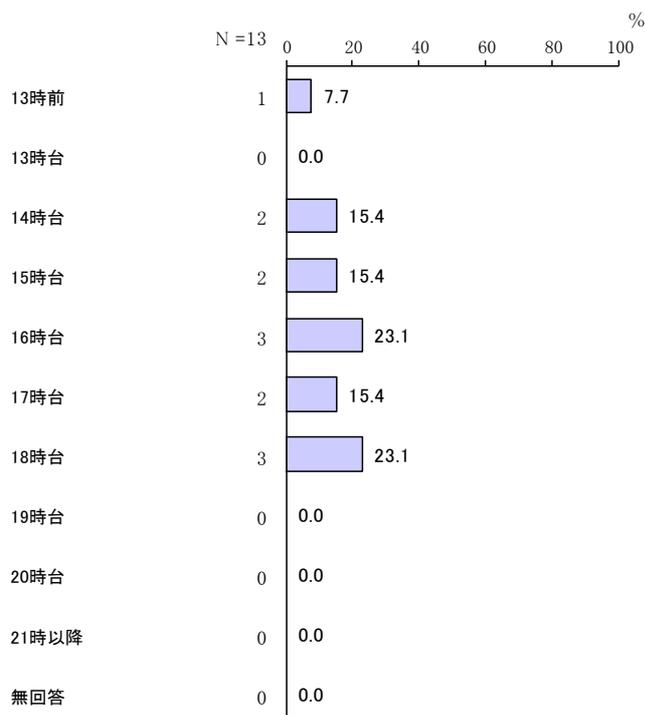
① 利用開始時刻

「9時台」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「8時台」の割合が 38.5%となっています。



## ② 利用終了時刻

「16 時台」、「18 時台」の割合が 23.1%と最も高く、次いで「14 時台」、「15 時台」の割合が 15.4%となっています。



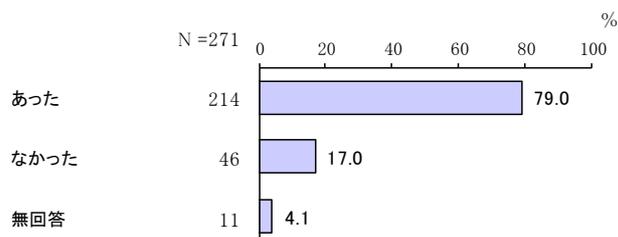
問 21-1 問 21 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「週に数回仕事が入るため」、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 4 件となっています。「息抜きのため」が 2 件となっています。(有効回答数が少ないためグラフの表記を控えます)

## (8) 宛名のお子さんの病気の際の対応について

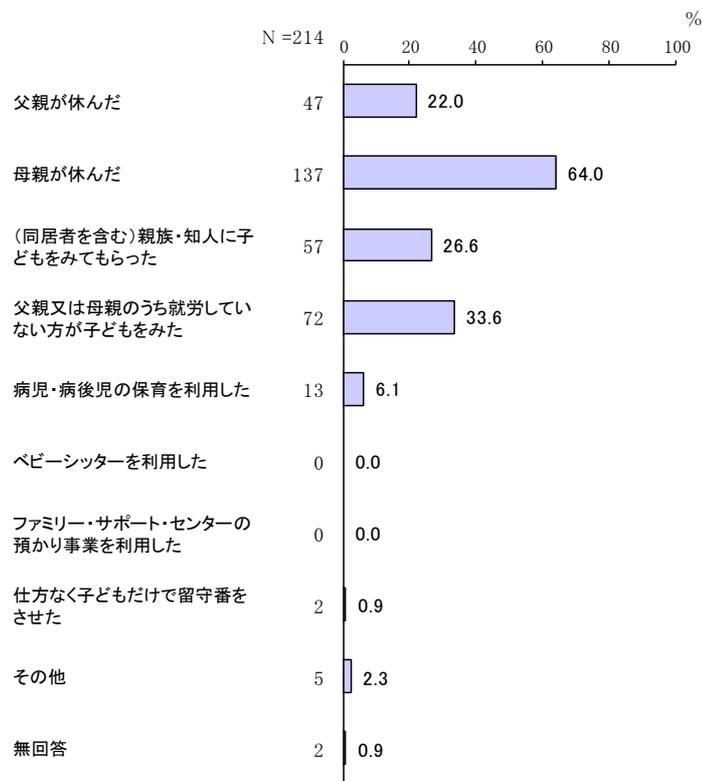
問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 15 で「1.」に○をつけた方)にかがいます。利用していない方は、問 23 にお進みください。この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」の割合が 79.0%、「なかった」の割合が 17.0%となっています。



問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も( )内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

「母親が休んだ」の割合が64.0%と最も高く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が33.6%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が26.6%となっています。



### 1年間の対処方法

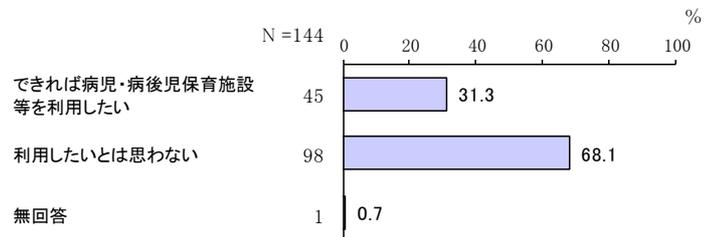
1年間の対処方法でみると、『ア. 父親が休んだ』『ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった』で「2日～3日」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	1日	2日～3日	4日～5日	6日～9日	10日～19日	20日以上	無回答
ア. 父親が休んだ	47	27.7	40.4	21.3	4.3	6.4	-	-
イ. 母親が休んだ	137	5.8	27.7	21.9	12.4	21.9	7.3	2.9
ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	57	15.8	40.4	21.1	1.8	12.3	-	8.8
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	72	13.9	15.3	9.7	8.3	29.2	18.1	5.6
オ. 病児・病後児の保育を利用した	13	23.1	30.8	15.4	7.7	15.4	-	7.7
カ. ベビーシッターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-
キ. ファミリー・サポート・センターの預かり事業を利用した	-	-	-	-	-	-	-	-
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	2	-	-	-	-	50.0	-	50.0
ケ. その他	5	20.0	20.0	20.0	-	-	-	40.0

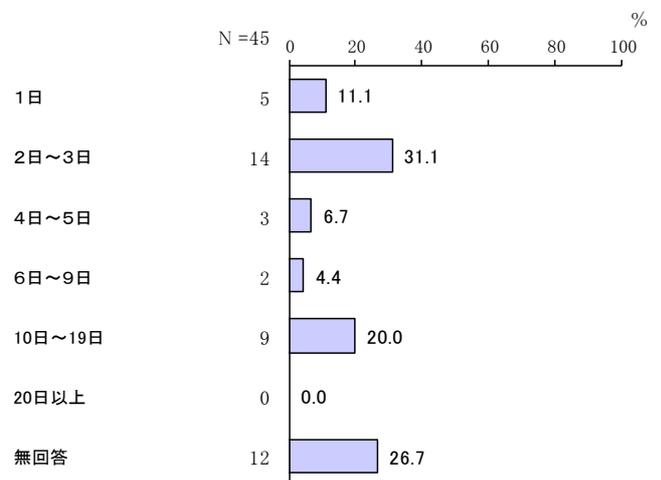
問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても( )内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となる場合があります。また事前に登録が必要な場合もあります。(問 22-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方)

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が 31.3%、「利用したいとは思わない」の割合が 68.1%となっています。



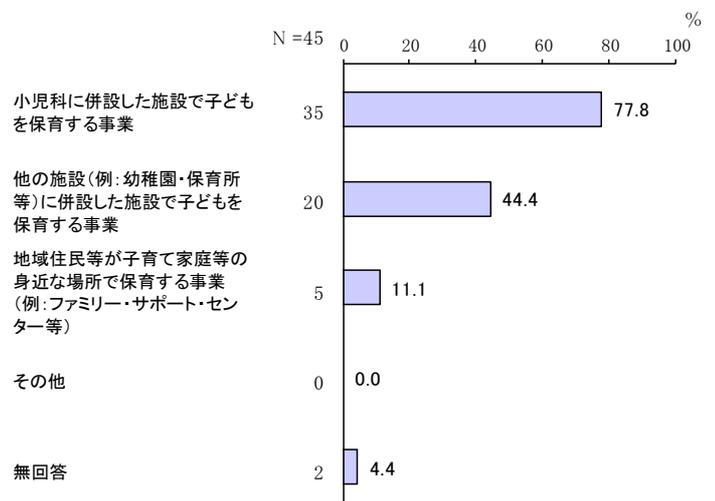
### できれば病児・病後児保育施設等を利用したい日数

「2日～3日」の割合が 31.1%と最も高く、次いで「10日～19日」の割合が 20.0%、「1日」の割合が 11.1%となっています。



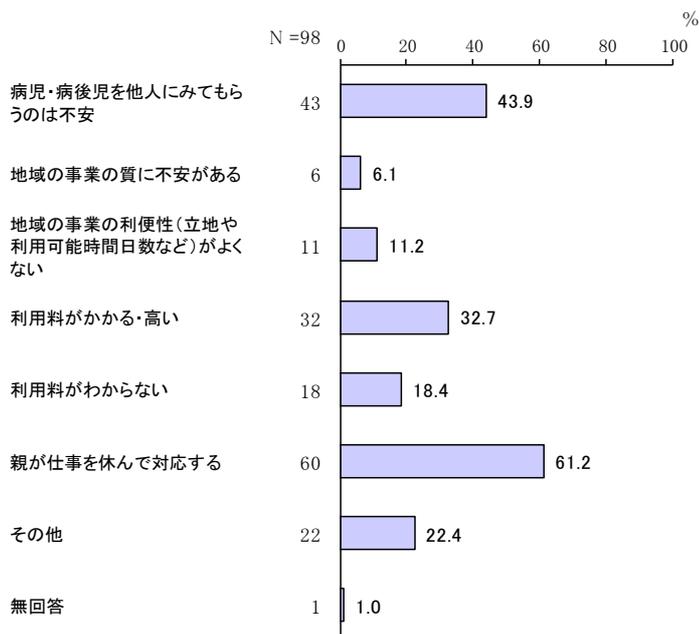
問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 77.8%と最も高く、次いで「他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 44.4%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)」の割合が 11.1%となっています。



問 22-4 問 22-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

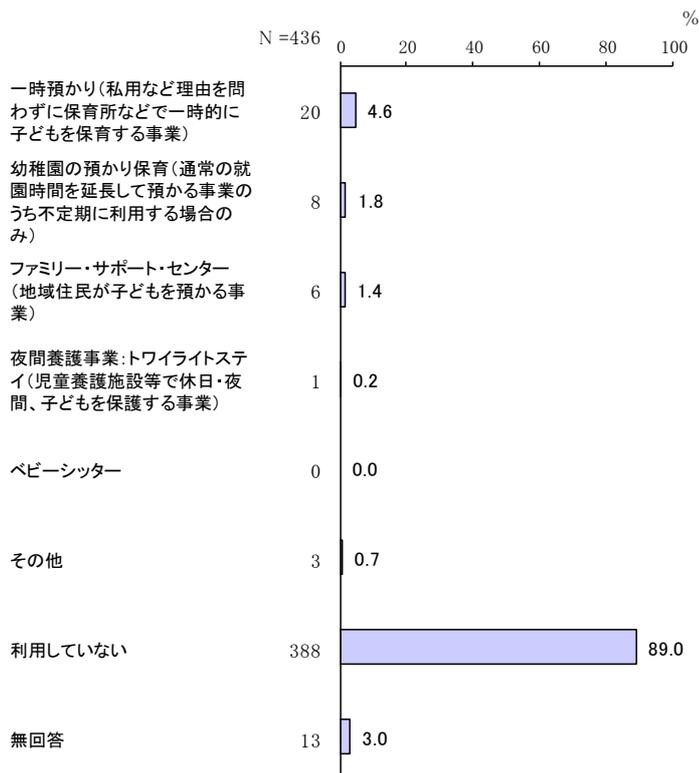
「親が仕事を休んで対応する」の割合が 61.2%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」の割合が 43.9%、「利用料がかかる・高い」の割合が 32.7%となっています。



### (9) 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

「利用していない」の割合が 89.0%と最も高くなっています。



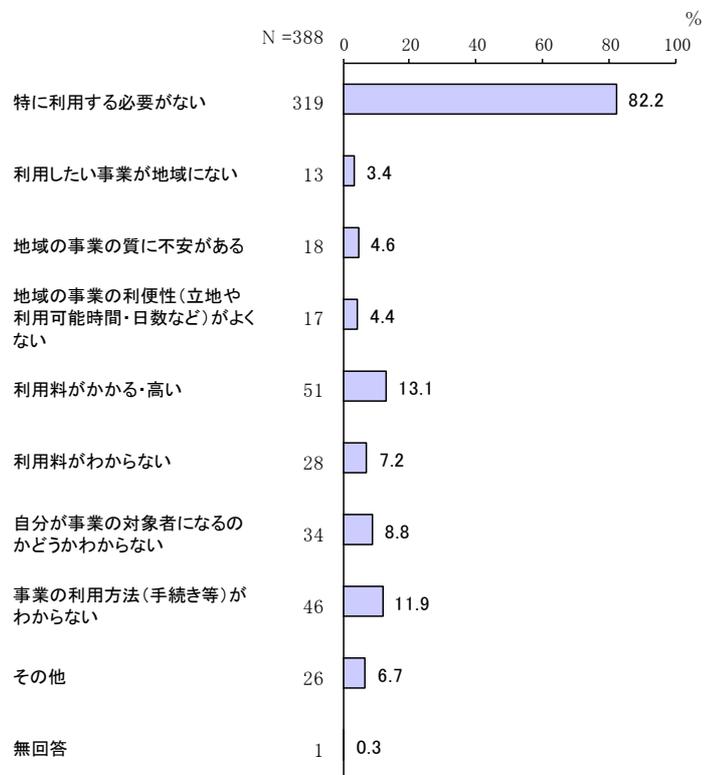
## 利用している事業

単位：％

区分	回答者数 (件)	1日	2日 ～ 3日	4日 ～ 5日	6日 ～ 9日	10日 ～ 19日	20日 以上	無回答
ア. 一時預かり	20	40.0	15.0	10.0	10.0	10.0	10.0	5.0
イ. 幼稚園の預かり保育	8	12.5	25.0	37.5	-	12.5	12.5	-
ウ. ファミリー・サポート・センター	6	33.3	16.7	-	-	33.3	16.7	-
エ. 夜間養護事業:トワイライトステイ	1	-	100.0	-	-	-	-	-
オ. ベビーシッター	-	-	-	-	-	-	-	-
カ. その他	3	33.3	-	33.3	-	-	33.3	-

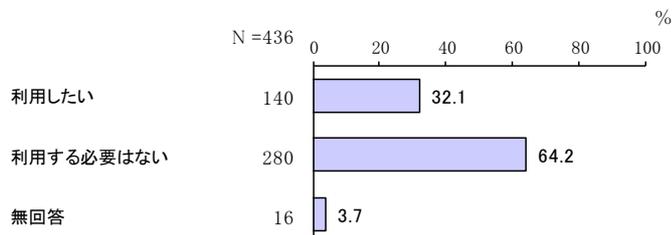
問 23-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。(問 23 で「7. 利用していない」と回答した方)

「特に利用する必要がない」の割合が 82.2%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」の割合が 13.1%、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」の割合が 11.9%となっています。



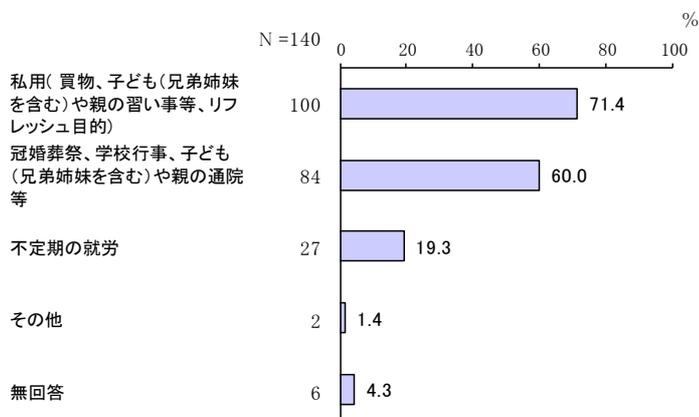
問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

「利用したい」の割合が 32.1%、「利用する必要はない」の割合が 64.2%となっています。



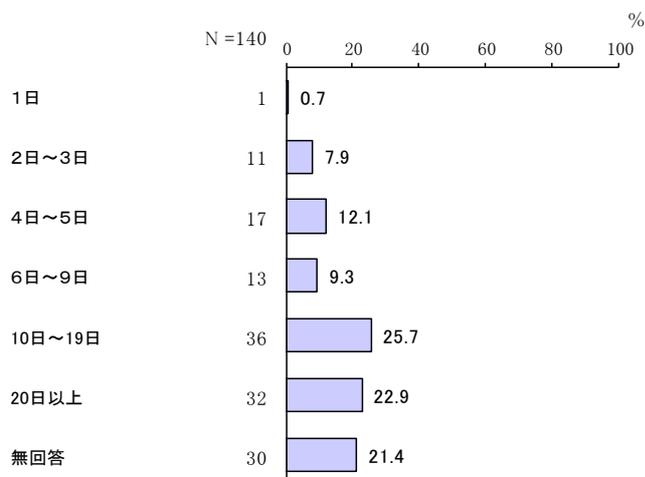
### 1. 利用したい

「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)」の割合が 71.4%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」の割合が 60.0%、「不定期の就労」の割合が 19.3%となっています。



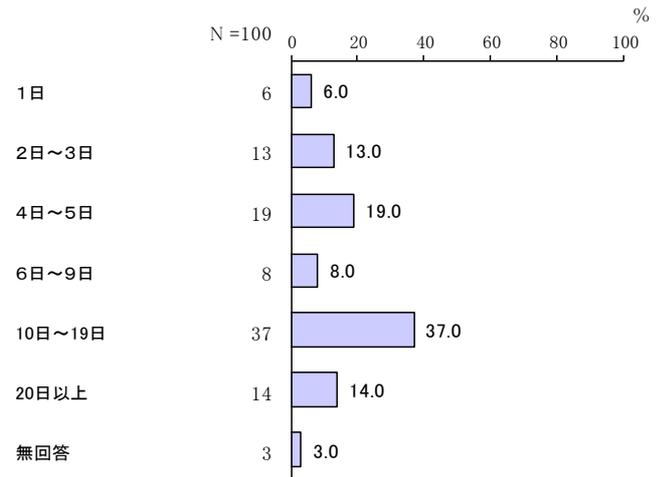
### 合計日数

「10日～19日」の割合が 25.7%と最も高く、次いで「20日以上」の割合が 22.9%、「4日～5日」の割合が 12.1%となっています。



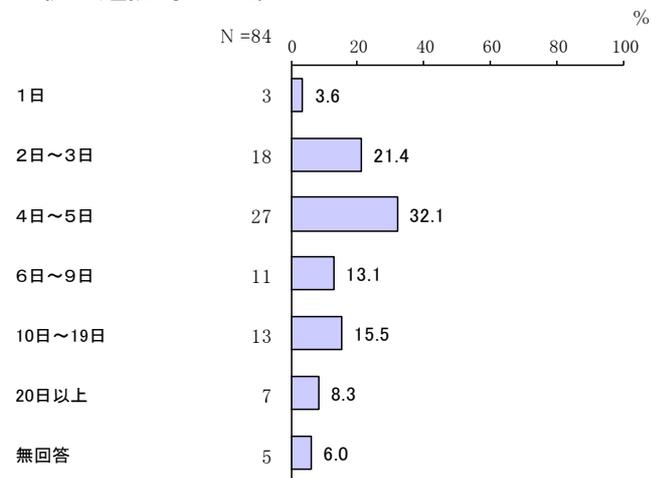
## (ア) 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的) 日数

「10日～19日」の割合が37.0%と最も高く、次いで「4日～5日」の割合が19.0%、「20日以上」の割合が14.0%となっています。



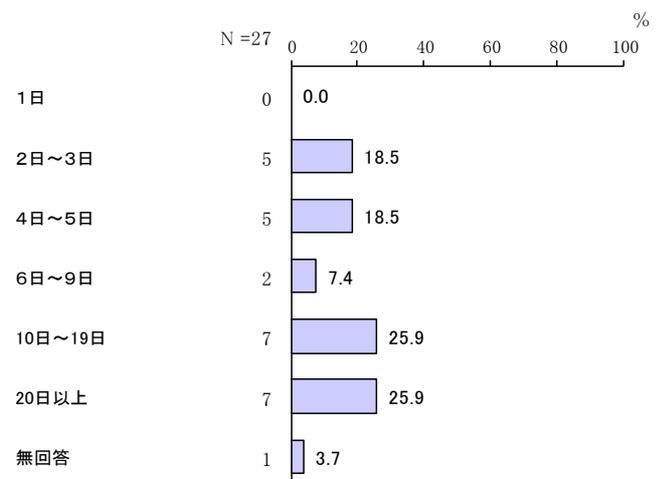
## (イ) 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等 日数

「4日～5日」の割合が32.1%と最も高く、次いで「2日～3日」の割合が21.4%、「10日～19日」の割合が15.5%となっています。



## (ウ) 不定期の就労 日数

「10日～19日」、「20日以上」の割合が25.9%と最も高く、次いで「2日～3日」、「4日～5日」の割合が18.5%となっています。

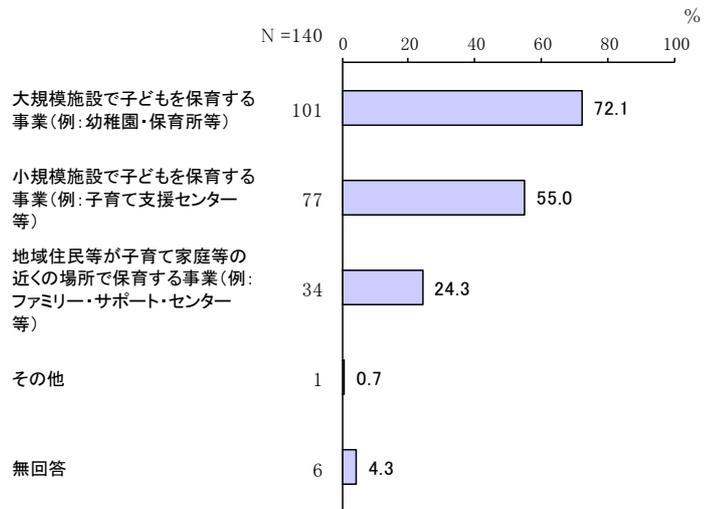


## (エ) その他 日数

「4日～5日」が2件となっています。(有効回答数が少ないためグラフの表記を控えます)

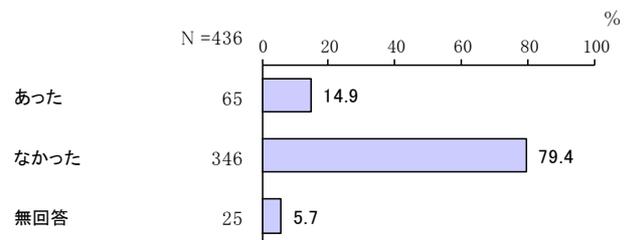
問 24-1 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。(問 24 で「1. 利用したい」と回答した方)

「大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所等)」の割合が 72.1%と最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業(例:子育て支援センター等)」の割合が 55.0%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)」の割合が 24.3%となっています。



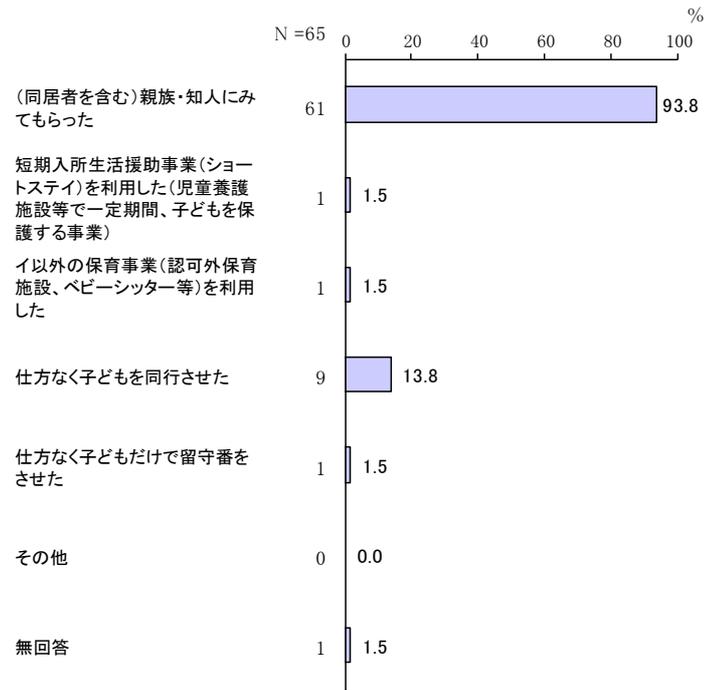
問 25 この 1 年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます。)あった場合は、この 1 年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も( )内に数字でご記入ください。

「あった」の割合が 14.9%、「なかった」の割合が 79.4%となっています。



1. あった

「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」の割合が 93.8%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が 13.8%となっています。



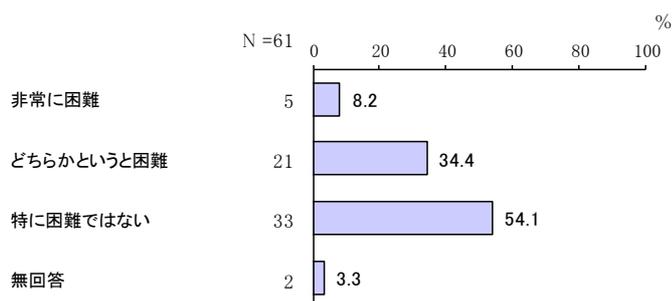
1年間の対処方法

単位：%

区分	回答者数(件)	1泊	2泊 ～ 3泊	4泊 ～ 5泊	6泊 ～ 9泊	10泊 ～ 19泊	20泊以上	無回答
ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	61	27.9	21.3	16.4	6.6	3.3	11.5	13.1
イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	1	-	-	-	-	-	-	100.0
エ. 仕方なく子どもを同行させた	9	11.1	22.2	33.3	-	-	-	33.3
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1	-	-	-	-	-	-	100.0
カ. その他	-	-	-	-	-	-	-	-

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。(問 25 で「1 あった ア親族・知人にみてもらった」と回答した方)

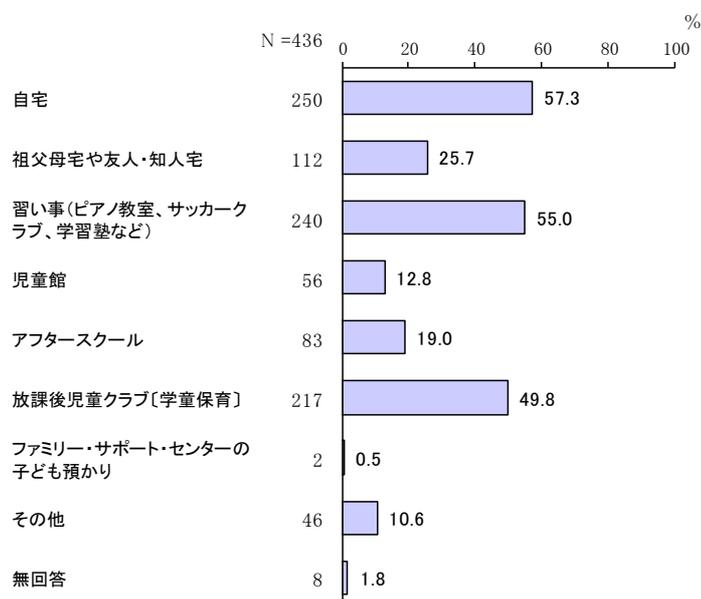
「特に困難ではない」の割合が 54.1%と最も高く、次いで「どちらかという困難」の割合が 34.4%となっています。



### (10) 小学校就学後の放課後の過ごし方について

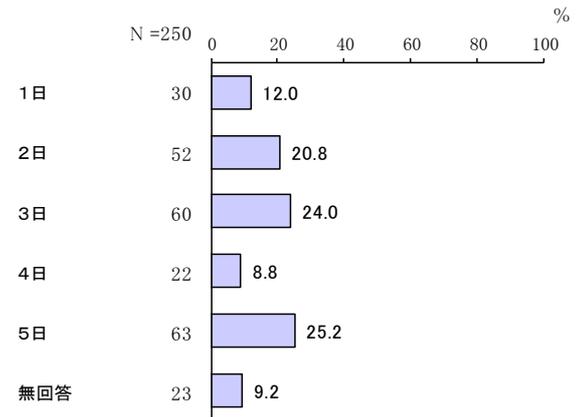
問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「自宅」の割合が 57.3%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が 55.0%、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」の割合が 49.8%となっています。



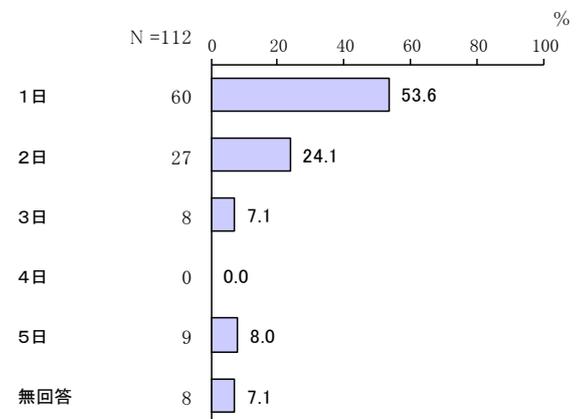
## 1. 自宅

「5日」の割合が25.2%と最も高く、次いで「3日」の割合が24.0%、「2日」の割合が20.8%となっています。



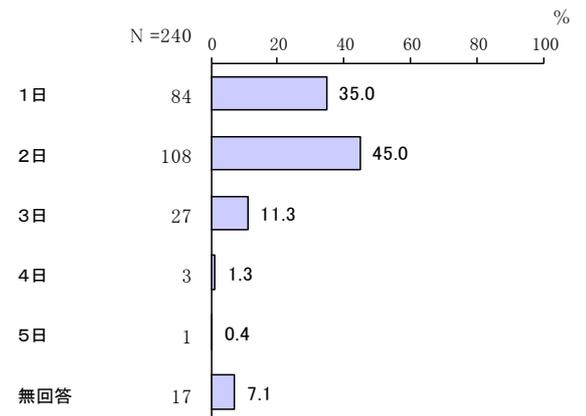
## 2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が53.6%と最も高く、次いで「2日」の割合が24.1%となっています。



## 3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

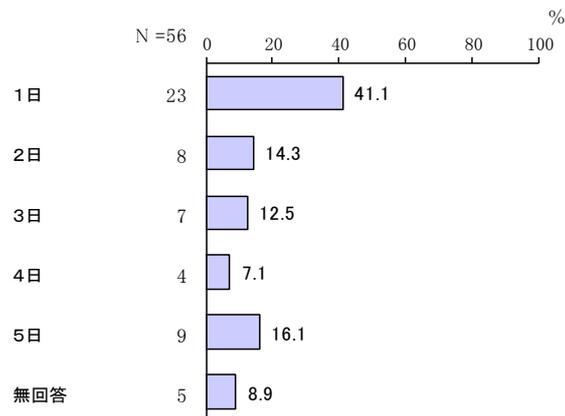
「2日」の割合が45.0%と最も高く、次いで「1日」の割合が35.0%、「3日」の割合が11.3%となっています。



問 26

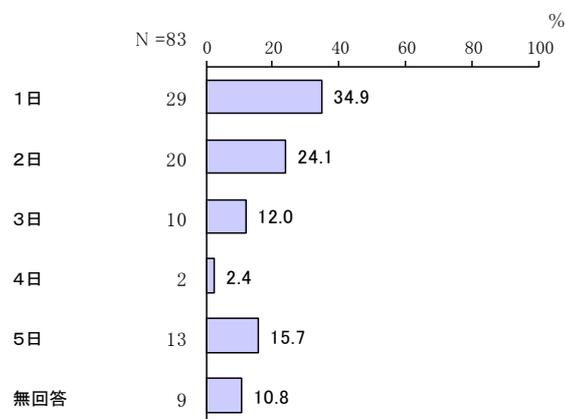
4. 児童館

「1日」の割合が 41.1%と最も高く、次いで「5日」の割合が 16.1%、「2日」の割合が 14.3%となっています。



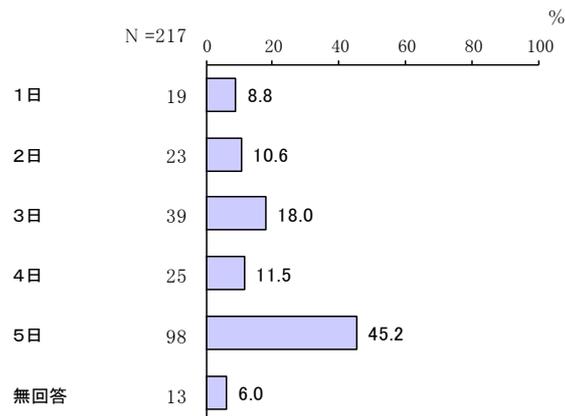
5. アフタースクール

「1日」の割合が 34.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が 24.1%、「5日」の割合が 15.7%となっています。



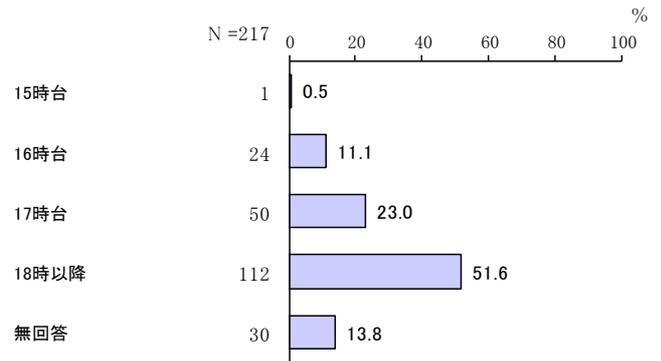
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕

「5日」の割合が 45.2%と最も高く、次いで「3日」の割合が 18.0%、「4日」の割合が 11.5%となっています。



### 利用終了時刻

「18 時以降」の割合が 51.6%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 23.0%、「16 時台」の割合が 11.1%となっています。

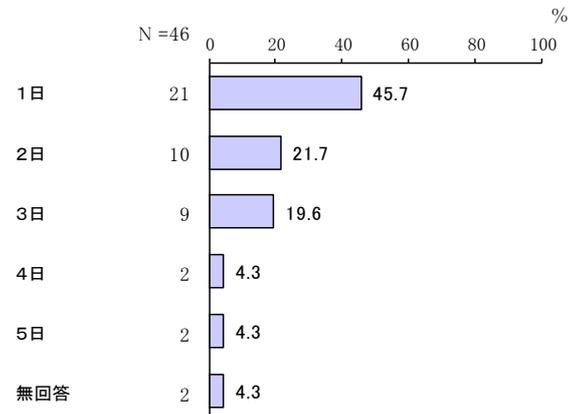


### 7. ファミリー・サポート・センターの子ども預かり

「5日」が1件となっています。(有効回答数が少ないためグラフの表記を控えます)

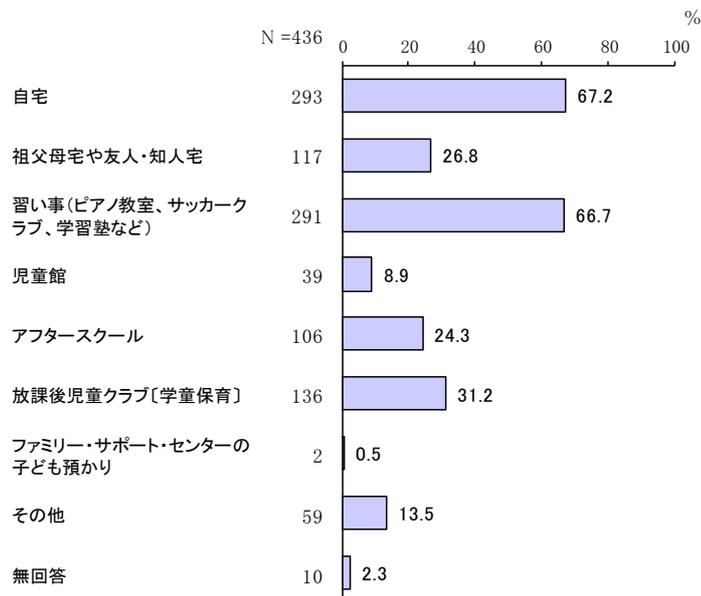
### 8. その他

「1日」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が 21.7%、「3日」の割合が 19.6%となっています。



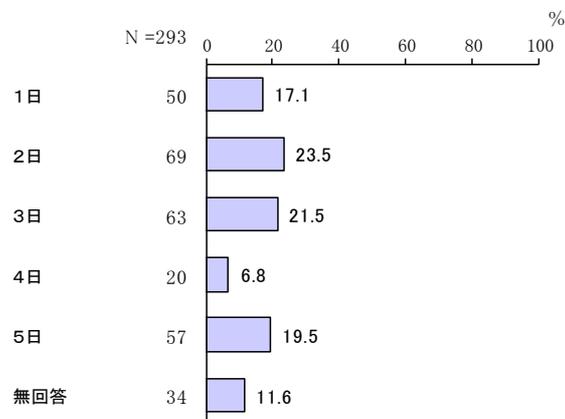
問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの1週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「自宅」の割合が67.2%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が66.7%、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」の割合が31.2%となっています。



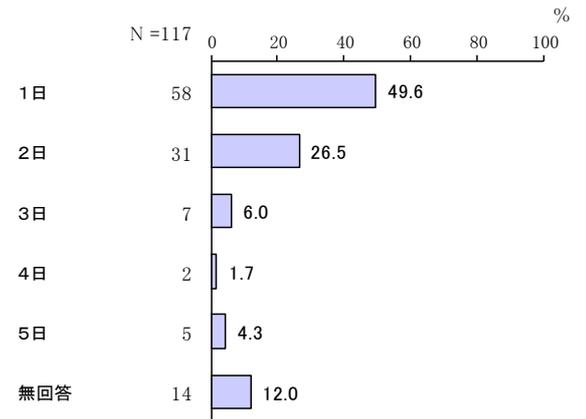
### 1. 自宅

「2日」の割合が23.5%と最も高く、次いで「3日」の割合が21.5%、「5日」の割合が19.5%となっています。



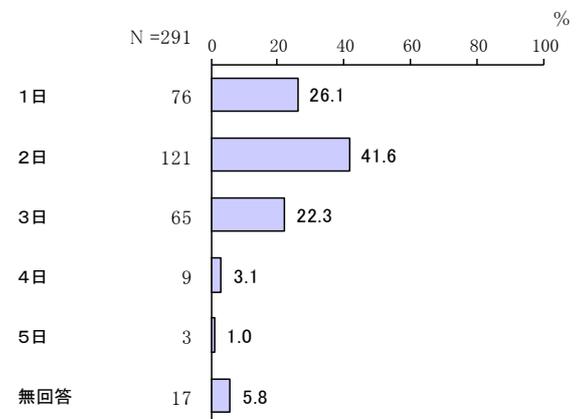
## 2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が 49.6%と最も高く、次いで「2日」の割合が 26.5%となっています。



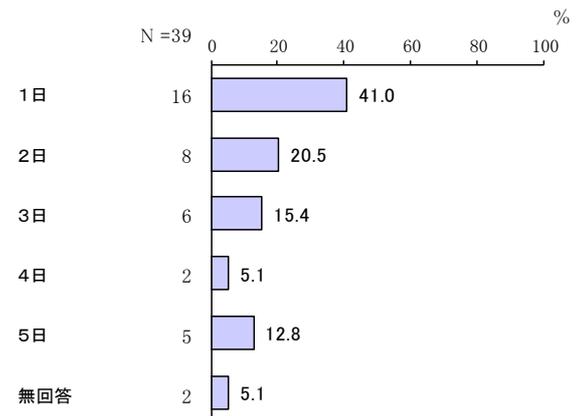
## 3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「2日」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「1日」の割合が 26.1%、「3日」の割合が 22.3%となっています。



## 4. 児童館

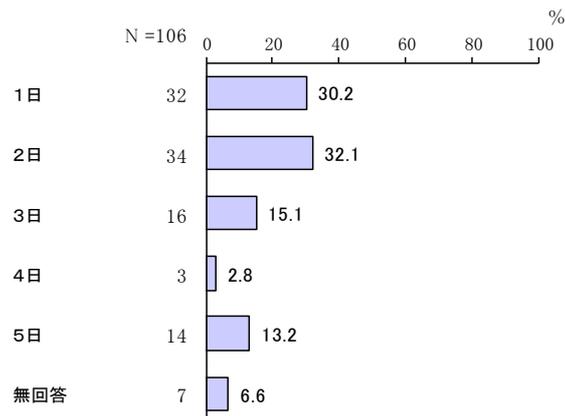
「1日」の割合が 41.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が 20.5%、「3日」の割合が 15.4%となっています。



問 27

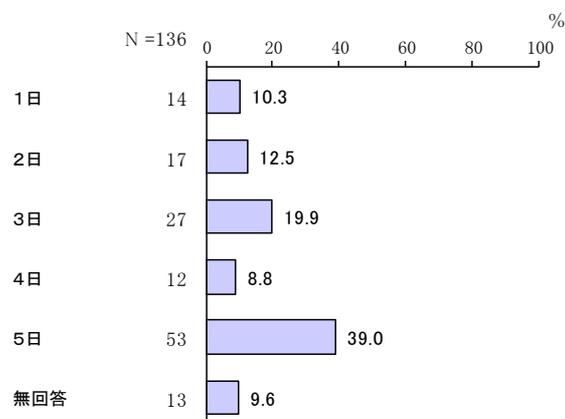
5. アフタースクール

「2日」の割合が32.1%と最も高く、次いで「1日」の割合が30.2%、「3日」の割合が15.1%となっています。



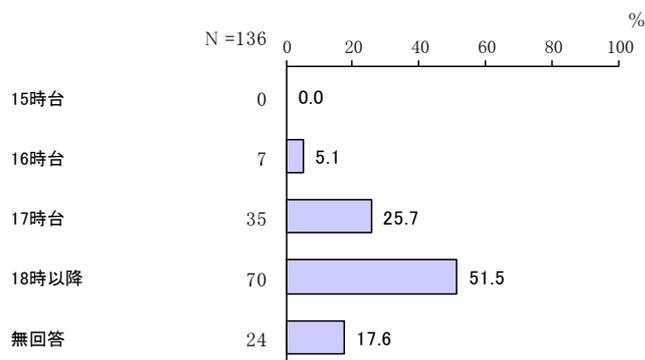
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕

「5日」の割合が39.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が19.9%、「2日」の割合が12.5%となっています。



利用終了時刻

「18時以降」の割合が51.5%と最も高く、次いで「17時台」の割合が25.7%となっています。

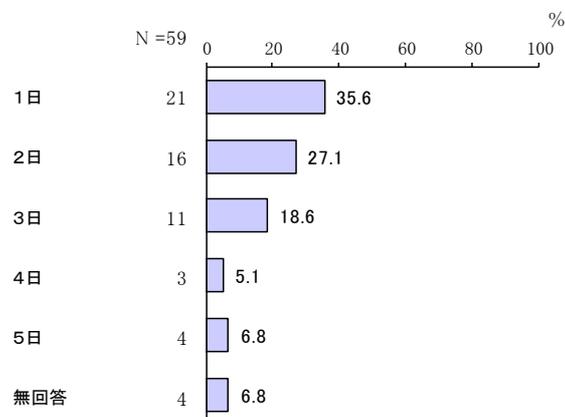


## 7. ファミリー・サポート・センターの子ども預かり

有効回答がありませんでした。

## 8. その他

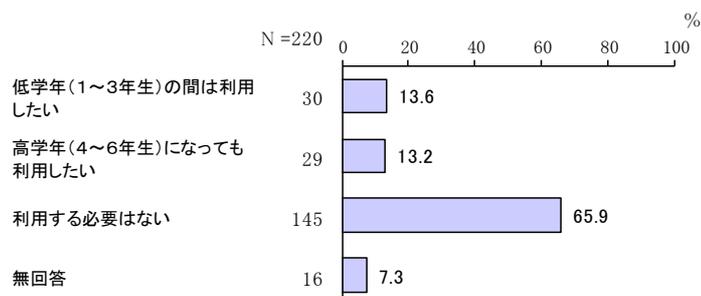
「1日」の割合が 35.6%と最も高く、次いで「2日」の割合が 27.1%、「3日」の割合が 18.6%となっています。



問 28 問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。次の(1)、(2)のそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、( ) 内に(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。

## (1) 土曜日

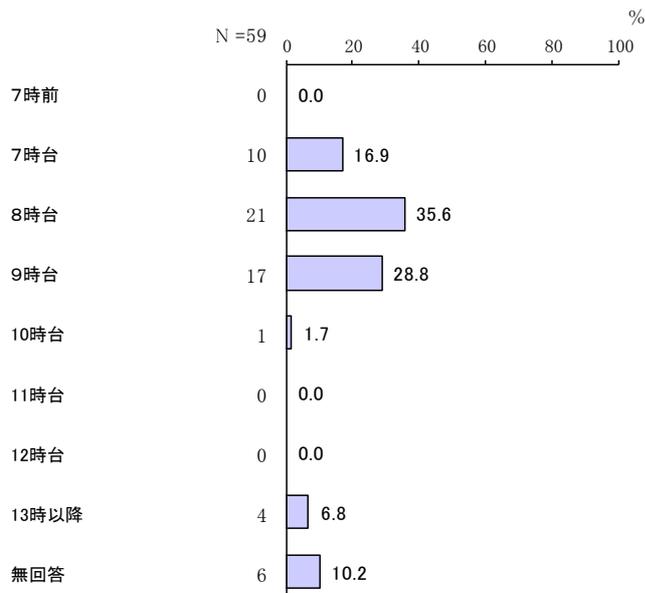
「利用する必要はない」の割合が 65.9%と最も高く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が 13.6%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が 13.2%となっています。



問 28

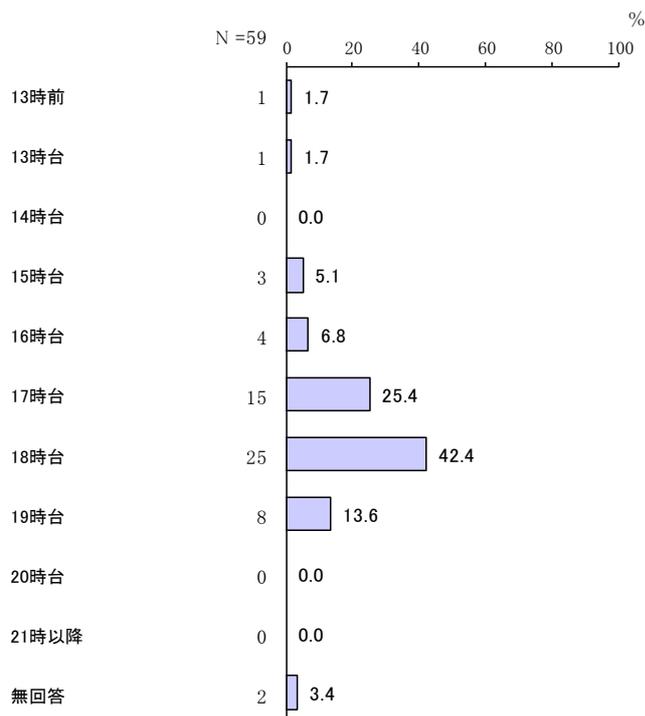
① 利用開始時刻

「8時台」の割合が35.6%と最も高く、次いで「9時台」の割合が28.8%、「7時台」の割合が16.9%となっています。



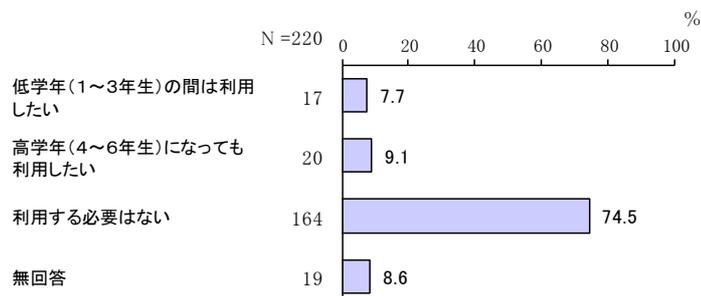
② 利用終了時刻

「18時台」の割合が42.4%と最も高く、次いで「17時台」の割合が25.4%、「19時台」の割合が13.6%となっています。



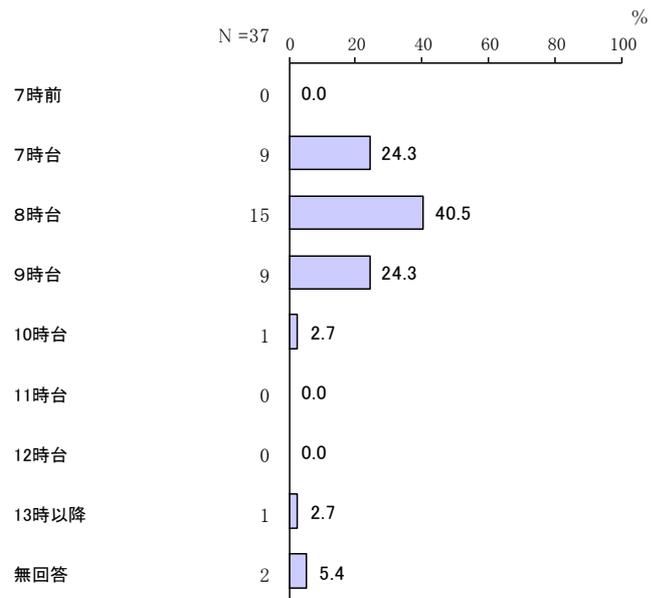
(2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」の割合が74.5%と最も高くなっています。



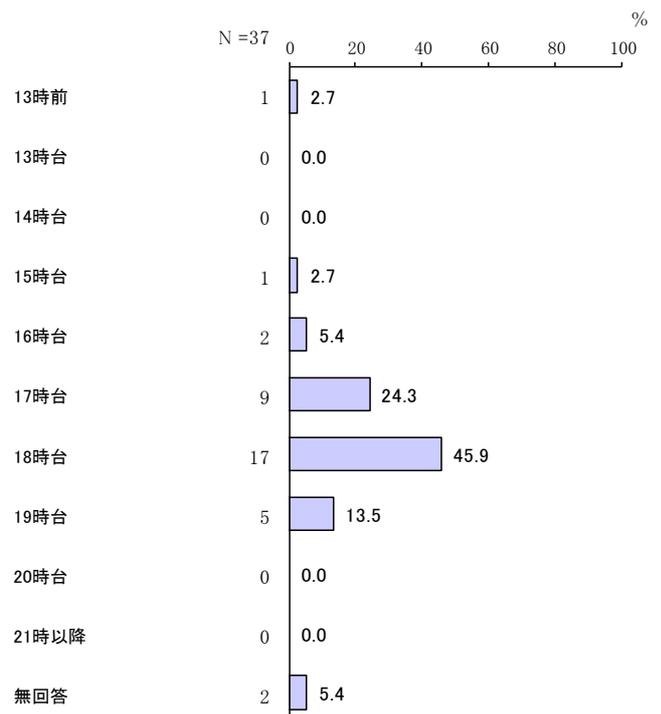
## ① 利用開始時刻

「8時台」の割合が40.5%と最も高く、次いで「7時台」、「9時台」の割合が24.3%となっています。



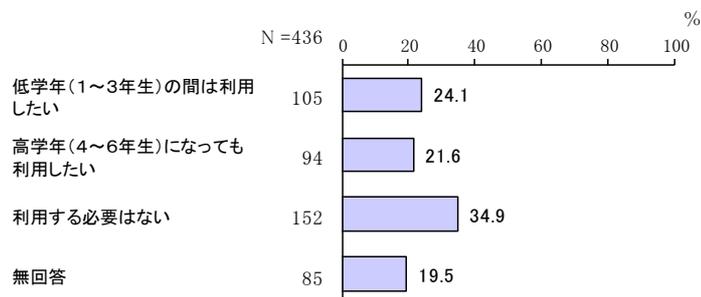
## ② 利用終了時刻

「18時台」の割合が45.9%と最も高く、次いで「17時台」の割合が24.3%、「19時台」の割合が13.5%となっています。



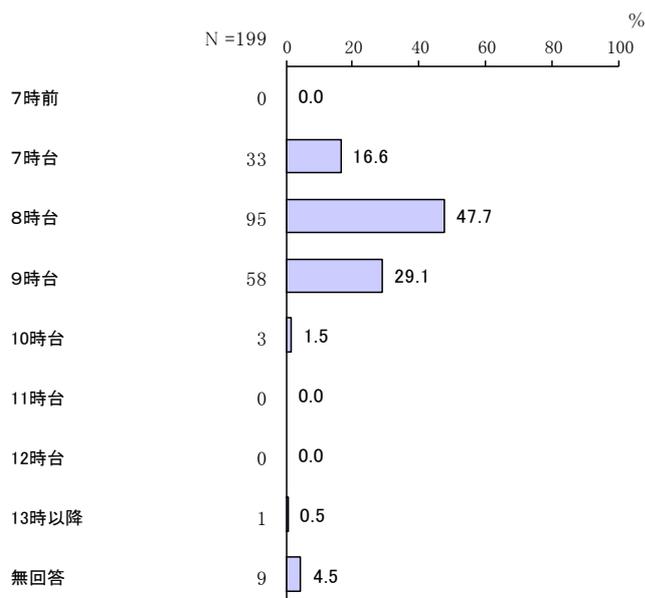
問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( ) 内に(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。

「利用する必要はない」の割合が34.9%と最も高く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が24.1%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が21.6%となっています。



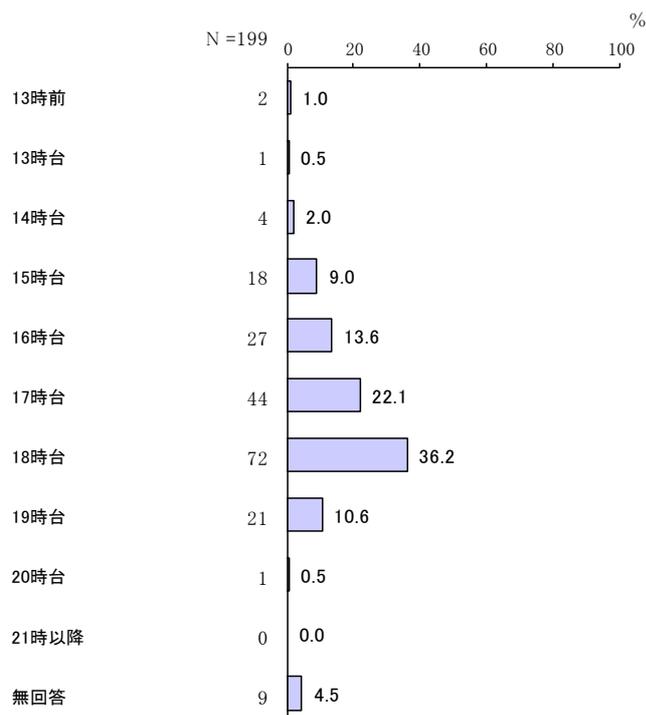
### ① 利用開始時刻

「8時台」の割合が47.7%と最も高く、次いで「9時台」の割合が29.1%、「7時台」の割合が16.6%となっています。



## ② 利用終了時刻

「18 時台」の割合が 36.2%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 22.1%、「16 時台」の割合が 13.6%となっています。

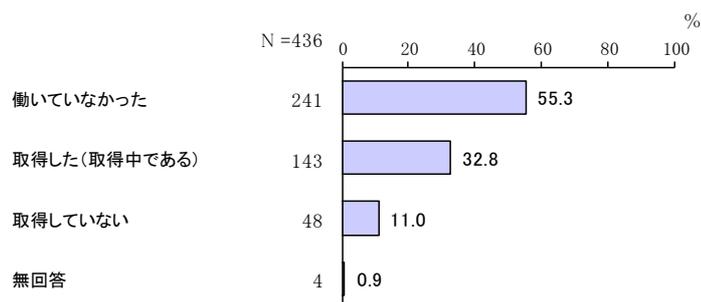


### (11) すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する ( ) 内には数字でご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

## 1 母親

「働いていなかった」の割合が 55.3%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」の割合が 32.8%、「取得していない」の割合が 11.0%となっています。

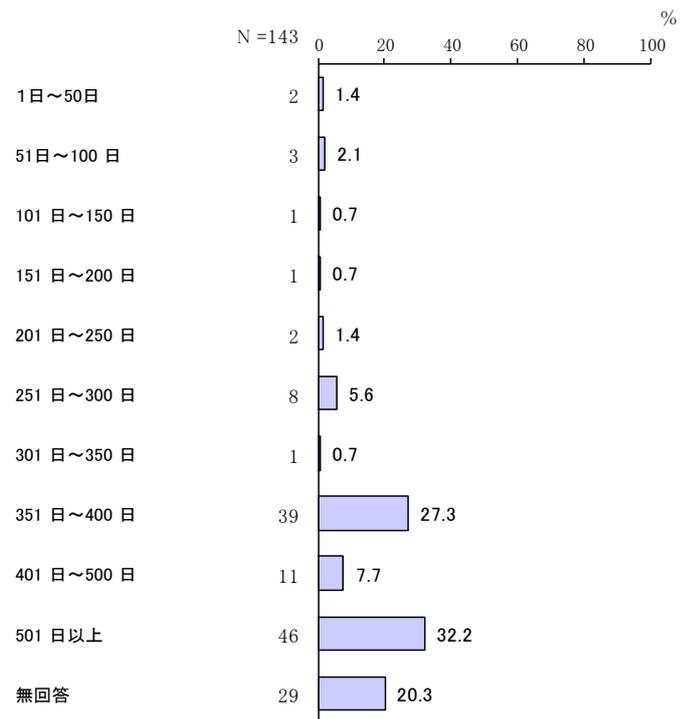


問 30

① 「2. 取得した（取得中である）」

取得期間

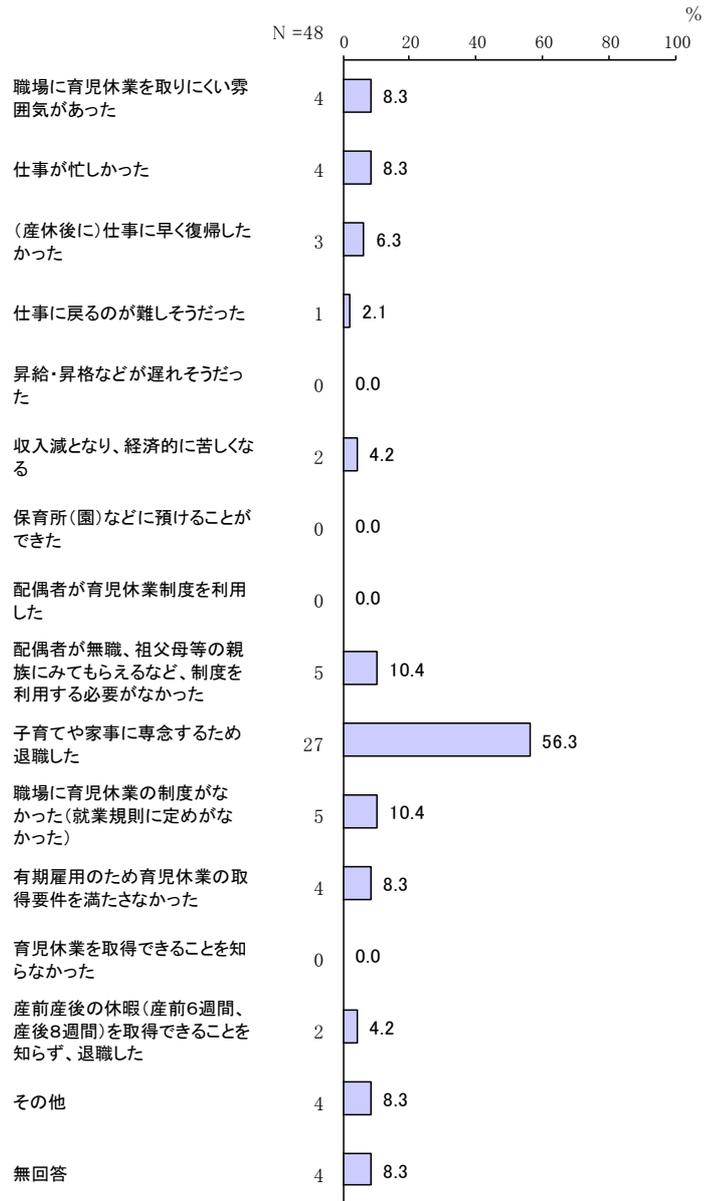
「501 日以上」の割合が 32.2%と最も高く、次いで「351 日～400 日」の割合が 27.3%となっています。



② 「3. 取得していない」

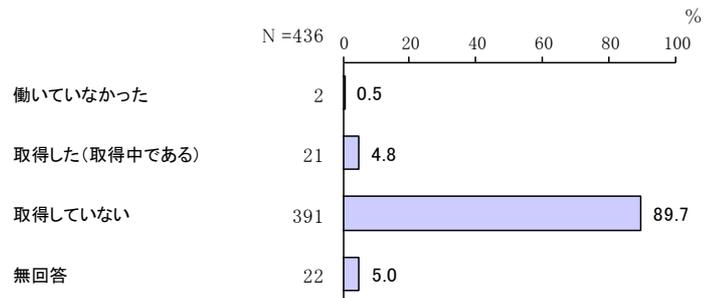
理由

「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が 10.4%となっています。



2 父親

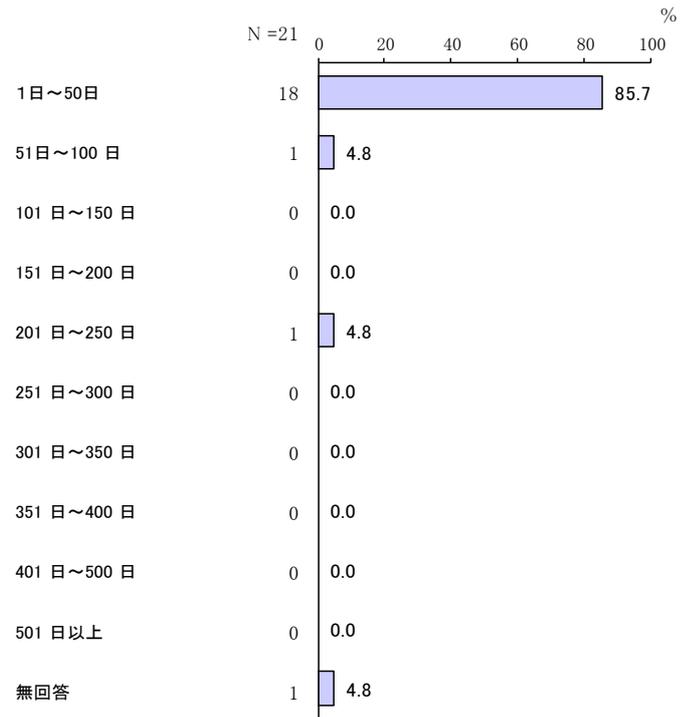
「取得していない」の割合が 89.7%と最も高くなっています。



問 30

① 「2. 取得した（取得中である）」

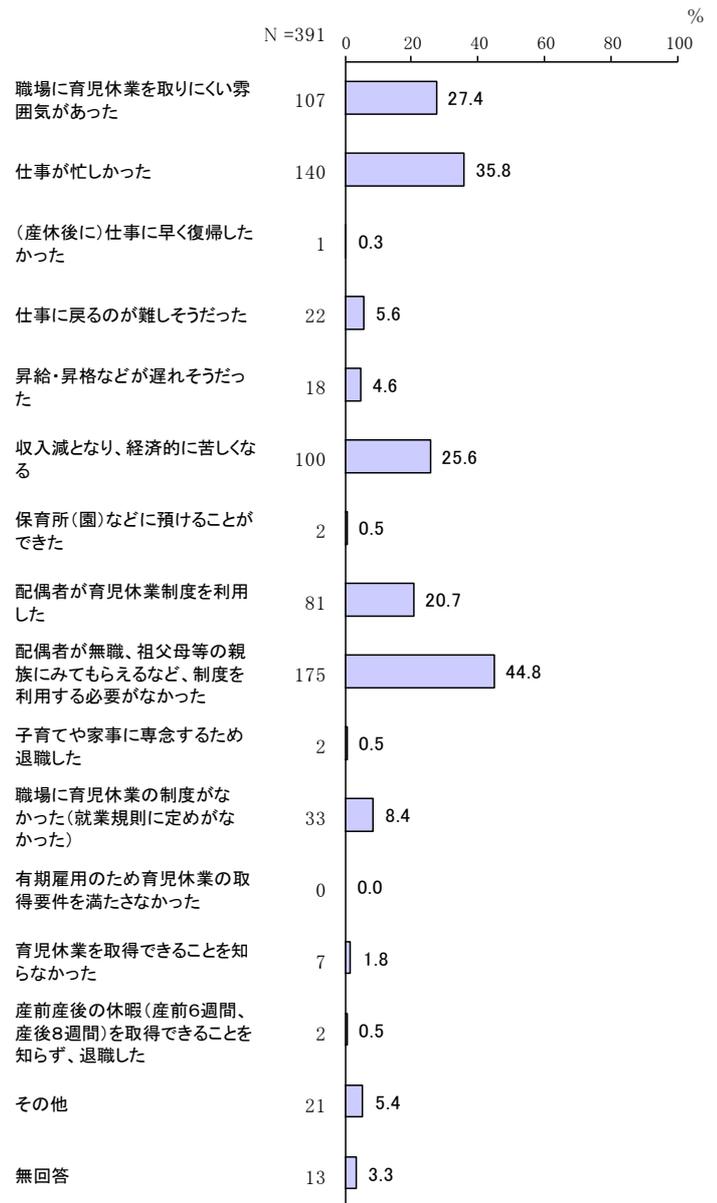
「1日～50日」の割合が85.7%と最も高くなっています。



## ② 「3. 取得していない」

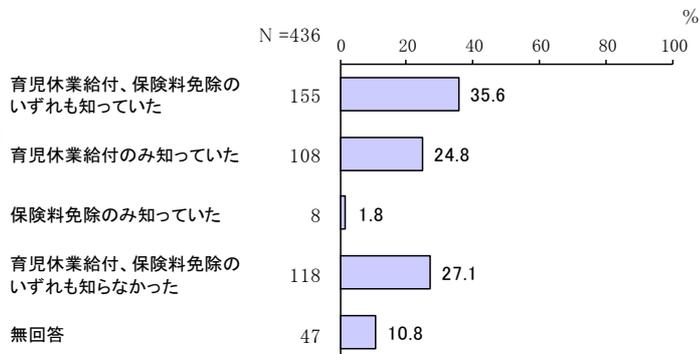
理由

「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえ  
るなど、制度を利用する必要がなかった」の割合  
が 44.8%と最も高く、次いで「仕事が忙しかっ  
た」の割合が 35.8%、「職場に育児休業を取りに  
くい雰囲気があった」の割合が 27.4%となっ  
ています。



問 30-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月、延長により2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

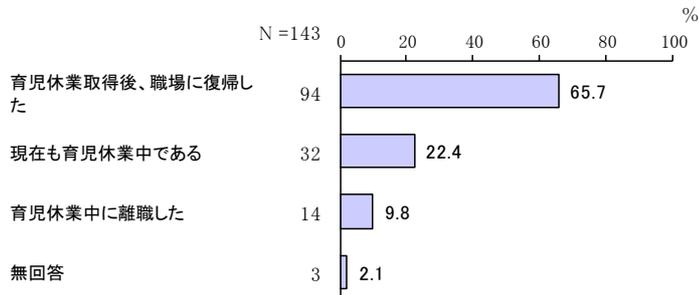
「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が35.6%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が27.1%、「育児休業給付のみ知っていた」の割合が24.8%となっています。



問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。（問30で母親・父親が「2. 取得した（取得中である）」と回答した方）

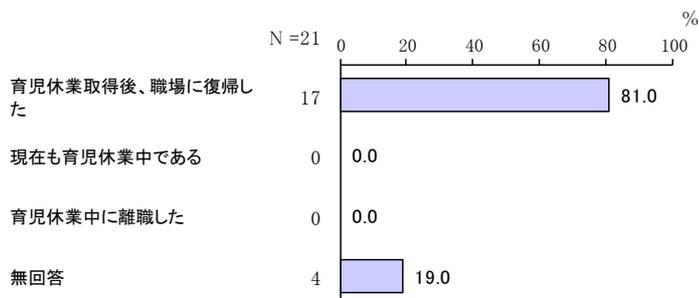
(1) 母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が65.7%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が22.4%となっています。



(2) 父親

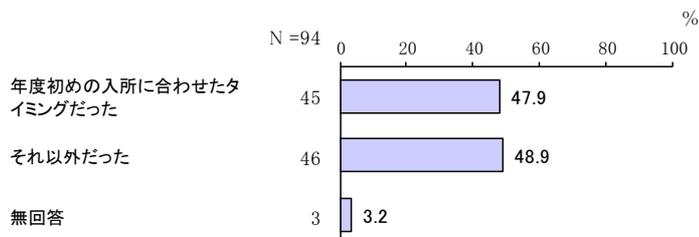
「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が81.0%と最も高くなっています。



問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。 ※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。(問 30-2 で「1. 育児休業後、職場に復帰した」と回答した方)

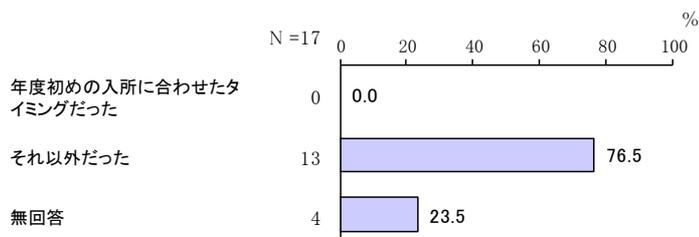
(1) 母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が 47.9%、「それ以外だった」の割合が 48.9%となっています。



(2) 父親

「それ以外だった」の割合が 76.5%となっています。

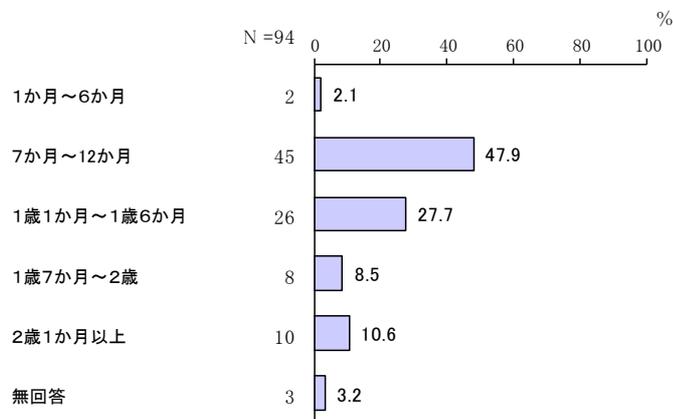


問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。( ) 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

① 実際の取得期間

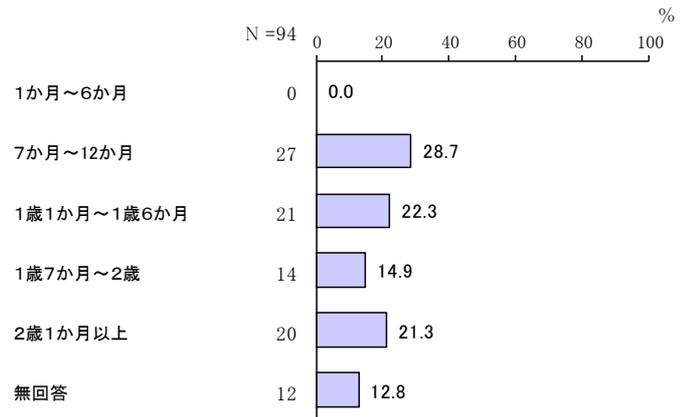
「7か月～12か月」の割合が 47.9%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」の割合が 27.7%、「2歳1か月以上」の割合が 10.6%となっています。



問 30-4

② 希望

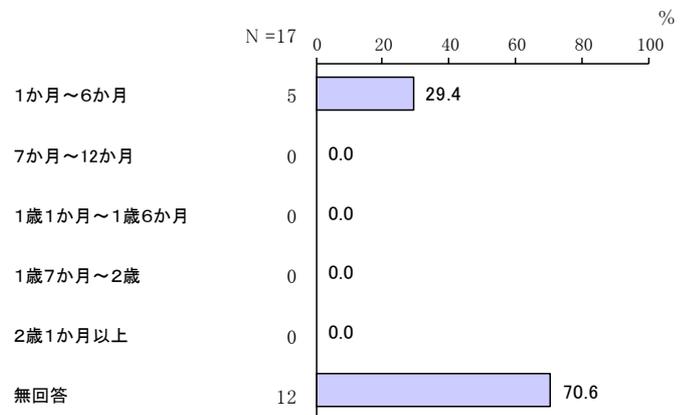
「7か月～12か月」の割合が28.7%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」の割合が22.3%、「2歳1か月以上」の割合が21.3%となっています。



(2) 父親

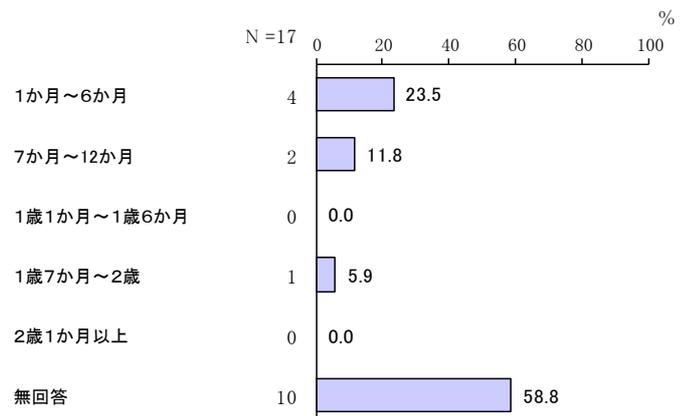
① 実際の取得期間

「1か月～6か月」の割合が29.4%と最も高くなっています。



② 希望

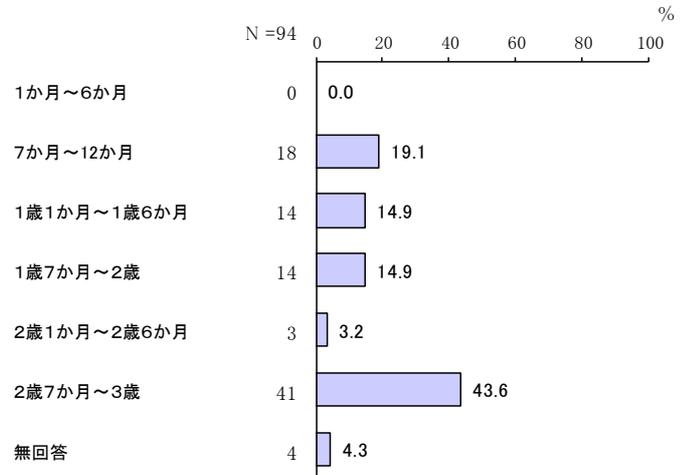
「1か月～6か月」の割合が23.5%と最も高く、次いで「7か月～12か月」の割合が11.8%となっています。



問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。( )  
内に数字でご記入ください。

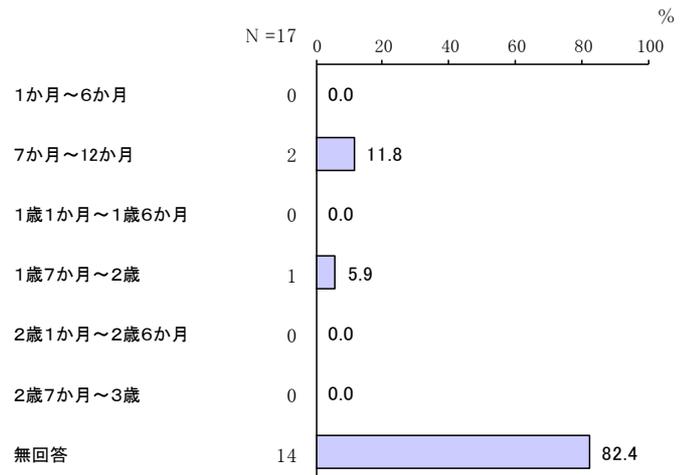
(1) 母親

「2歳7か月～3歳」の割合が43.6%と最も高く、次いで「7か月～12か月」の割合が19.1%、「1歳1か月～1歳6か月」、「1歳7か月～2歳」の割合が14.9%となっています。



(2) 父親

「7か月～12か月」の割合が11.8%と最も高くなっています。

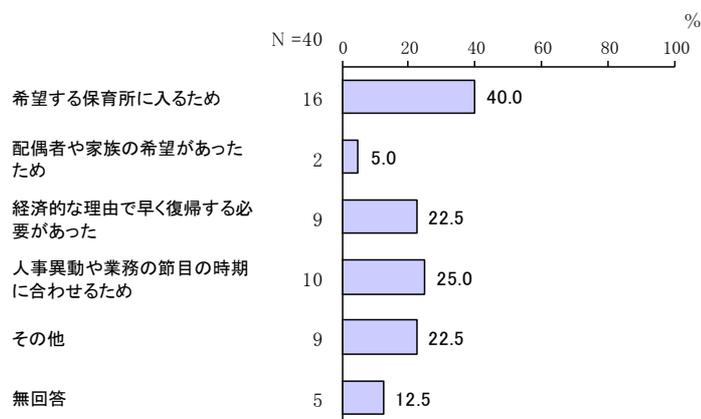


問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。(問 30-4 で実際と希望が違くと回答した方)

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

① 母親

「希望する保育所に入るため」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が 25.0%、「経済的な理由で早く復帰する必要があるがあった」の割合が 22.5%となっています。



② 父親

「経済的な理由で早く復帰する必要があるがあった」が 1 件となっています。(有効回答数が少ないためグラフの表記を控えます)

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

① 母親

「希望する保育所に入れなかったため」が 1 件となっています。(有効回答数が少ないためグラフの表記を控えます)

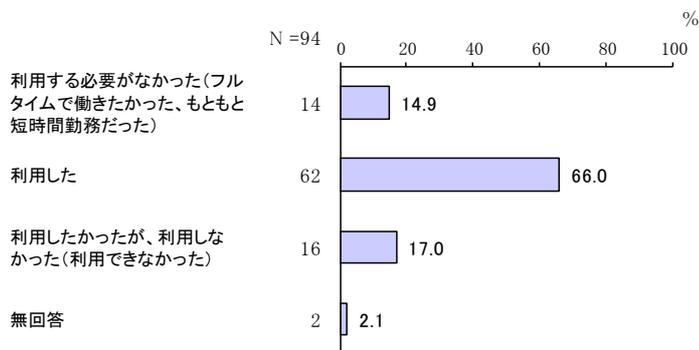
② 父親

有効回答がありませんでした。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。(問 30-2 で「1. 育児休業後、職場に復帰した」と回答した方)

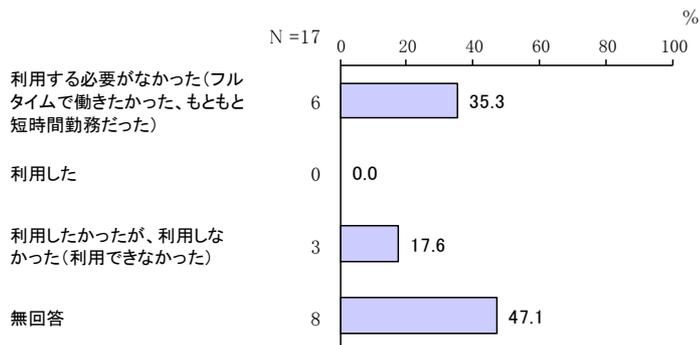
(1) 母親

「利用した」の割合が 66.0%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が 17.0%、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」の割合が 14.9%となっています。



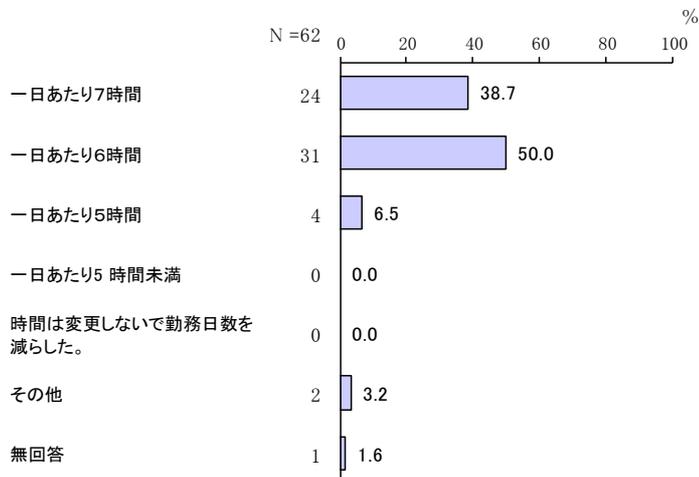
(2) 父親

「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が 17.6%となっています。



問 30-7-1 利用後は何時間の勤務になりましたか。最も近い回答を選び当てはまる番号1つに○をつけてください。(問 30-7 で「2. 利用した」と回答した方)

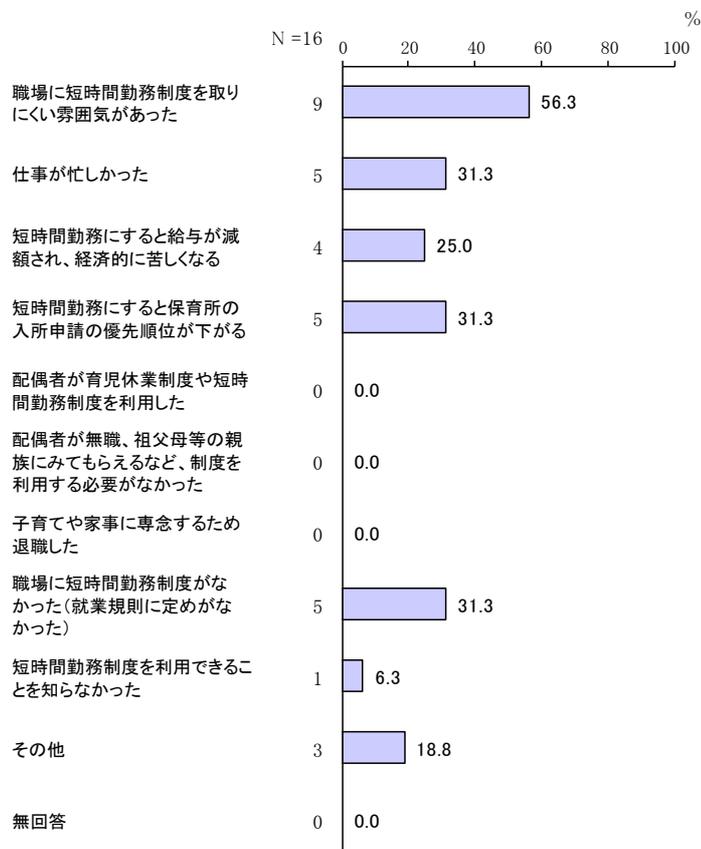
「一日あたり6時間」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「一日あたり7時間」の割合が 38.7%となっています。



問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。（問 30-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方）

(1) 母親

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」、「短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる」、「職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が 31.3%となっています。



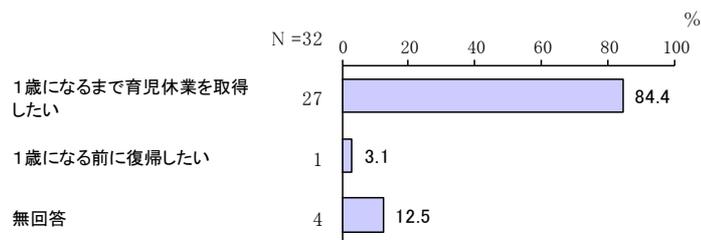
(2) 父親

「仕事が忙しかった」、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が 1 件となっています。（有効回答数が少ないためグラフの表記を控えます）

問 30-9 宛名のお子さんが 1 歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1 歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても 1 歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。（問 30-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方）

(1) 母親

「1 歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が 84.4%、「1 歳になる前に復帰したい」の割合が 3.1%となっています。

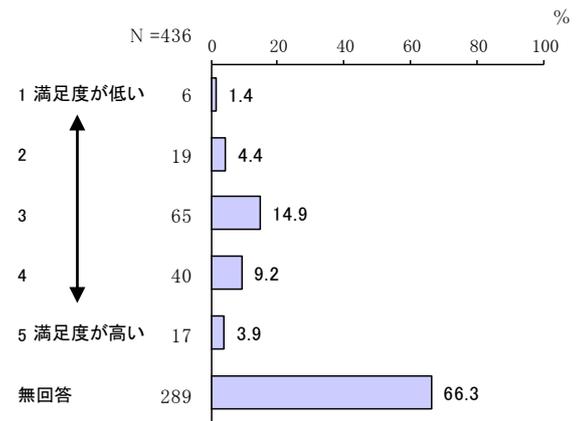


(2) 父親

有効回答がありませんでした。

問 31 東浦町における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号 1 つに ○をつけてください。

回答があったうち「3」の割合が 14.9%と最も高くなっています。



### Ⅲ 自由意見

#### 子育て支援施設・子育て支援サービスについて

##### 1 保育園

- 森岡地区にも保育園に0才児クラスがあるとうれしい。生路保育園で一才児の保育をしてほしい。(兄弟一緒に通わせたい)0才児の入園を2ヶ月程度(産休あけ)から預かれる体制を検討して欲しい。(他同意見あり)
- 他の市町村よりも公立保育園へ入園しやすい。
- 保育園事業について、3才以上は全員受け入れの現状はありがたいですが、0~2才についてももう少し枠の拡大があるとありがたいです。0才児の4月で入所できましたが、入所できない友人がいたり、必要な場合も一時預かりがお願いできない等、聞いたことがあります。
- 2歳から仕事復帰のため子供を保育園に預けたいのですが、家から近くの生路保育園が3歳からなので、2歳児も預けられるようになるとありがたいです。
- 復職したくても求職中で保育園に出しても意味がない、と言われてしまい仕事できない。でも、パートで働くのに10月時点で内定をもらうのは、難しい気がする。(1歳児)の場合、利用できる保育園が少ない。
- 3歳以上の児童は保護者が就労している、していないに関わらず受け入れているのに、仕事をしている母親に対して冷たく感じる場合があります。3人目も考えていましたが、やめようと考えています。
- 3歳児から保育園にほぼ入園できるのはとてもありがたいです。しかし、慣らし期間が6月一杯までは長いと感じます。下の子がいたり、上の子がいて2回お迎えに行ったり、下の子の昼寝の時間と被ってしまっていて大変です。せめて、4・5月までとかにしてほしいです。保育園や児童館など建物も老朽化しているので、少しずつでも直して行ってほしいです。子育てに関して様々な事業があり、とても助けて頂いていると感じています。※保育時間や学童の時間が長いのはもちろんありがたいですが、やはり働き方として長時間働くよりも時短などを使って子育てと仕事を両立できる働き方ができるようになっていなければという思いが強いです。人手不足と言われると帰りにくい。親に甘えてなんとかやっていますが、というのが本音です。東浦町はどうかわかりませんが、子育てしながら続けやすい正規保育士の仕事なんてないのかな、と思いつつフルタイムはやめようと思います。長時間仕事をしていると子どもにはやっぱり負担がかかってしまいますね。そこはやはり割り切れません。
- 個人的な見解ですが、保育園よりも幼稚園の方が、団体行動における規律を重んじたり、学習要素の強いカリキュラムを取り入れている印象があります。共働きのため、保育園を選択しておりますが、保育園においても、もう少し、学習要素や団体行動における規律を学べる環境にシフトする検討をいただけたらと考えています。
- 保育園での生活について、最近、幼稚園のように学ぶ要素を取り入れた保育園も増えつつある。働いているとどうしても習い事をさせにくい分、保育園の延長時間などで体操教室や英会話などを学べる場を提供いただけるととても嬉しい。〈児童クラブについて〉まだ利用したことがないので、すでに実施されていることかもしれないが、児童クラブの中で宿題を見てもらえるとありがたい。(宿題する時間を確保してもらえること。)帰ってきてから夕食、寝る準備と時間

がとても短いので。〈保育園でのお昼寝について〉娘が通っている石浜西保育園では、乳児クラスでは1年中お昼寝がありましたが、年少になり夏まで一度お昼寝がなくなってしまいました。まだまだお昼寝をやめるには早く、年少の間は一年中お昼寝を続けてほしい。周りでも家に帰ってからお昼寝している子が多くいますが、働いていると、そういうわけにもいきません。お昼寝の有無を選択できるようにしてほしい。〈保育園2人目からの無償化〉もう一度検討してほしい。

- 保育園でお母さんが働いていなくても預かってもらえるのは非常にありがたいが、一方で幼稚園が1つしかないのは少し心もとない。公立の幼稚園なりこども園があると選択肢も増えていいと思う。
- 認定こども園がもっと早くからあれば、働き方は変わっていたと思います。東ヶ丘幼稚園がこども園になることは知っていますが、他にも新規設置を検討してみても？保育園の「保育」のみではなく、「教育」も行われる認定こども園なら入園させたいと考える父母は多いと思います。小学校間の格差が激しいように思います。教育水準の平準化を期待します。学童教育を6年生までにしてほしい。
- 森岡小学校区で保育園に入れようとする場合、早延長が充実していないのでフルタイムで働く身としてはとてもツライです。朝も保育園に寄って職場に着くのはギリギリ。帰りは、町外で働いているので、終業時間5時半→保育園に6時に着くのはキビシイです。いつもギリギリです。せめて6時半まで延長してもらえると助かります。
- 仕事上、子供をあずける時間が長くなります。残業等毎日あるので出来れば19時頃まで預けたいのですが、預かり先の状況を聞くと人数が極端に少なくなる為、抵抗があります。現状は、下の子が3歳まで時短申請をしている所です。出来れば、時短が小学校3年生までできると留守番出来るのですが。
- 森岡の保育園の延長時間が短いのが残念。仕事復帰後子が満3才までは時短が取れるがそれ以上は取れないので、18時には間に合わない。仕事を退職するか、バイトに切り替えるか。緒川は仕事場と逆方向など先が不安です。
- 保育園に入れて働きたいけどなかなか希望にあった仕事や時間帯の仕事が見つからない。働いてなくてもあずけられる所があればいいなと思う。保育園を利用しています。私的ですが、3歳児慣らし保育が4~6月末までは長すぎだと思いました。15時降園を16時にしてほしいです。（昔は16時と聞きました）
- 保育園の先生が少なく、保育園の先生方も大変だとは思いますが、新任の先生は1年目はまず、補助に。2年目から担任を持つというようにしてほしい。相談したくても、たよれず、他クラスの先生に聞くのも、少し違う気がする。仕事で早朝保育を8:00から頼んでいるが、早めに職場につきたいのに、近くだからとギリギリに来てほしいと言われたが、職場によって事情が違うのだから、そんな事言われても困った。だったら30分単位での申し込みじゃなくすればいいのでは？
- 保育園は朝7時~預けられるようにしてほしい。
- 所得制限による子育て支援金の減額や第3子以降の保育料免除などの制度が受けられないのは家計の状況的に大変困るし不公平です。また保育園での行事ごとの写真が集合写真だけになり、さらに保育園内での写真撮影までNGとなっている。卒園アルバムも廃止されているので園内

の行事や遠足での子ども達の楽しんでいる写真がないのはさみしいです。保護者の方からも不満が多いです。廃止された理由、写真 NG の理由は知っています。しかし、先生たちの負担を減らすため、という理由は納得出来ません。写真の選別作業が大変なのは理解できます。その作業よりも他に減らすべき作業はあると思います。例えば、特定の子のみ毎日記録している成長記録（発進の面で不安があるお子さんにつけているもの）。パートの補助の先生たちが昼休み返上で記録している現状です。29年度より新しくできたもののようですが、毎日、しかも休憩時間に書かせるのはおかしいです。これでは保育士として働きたい人がどんどん減ります。私も少しだけ補助としてお世話になりましたが、もう一度働きたいという職場ではありません。現在、保育士不足のようですが、今一度、正社員、パート、委託保育士の現状を把握していただき、仕事内容を考えていただきたい。また給料が仕事内容のわりに低すぎです。正社員の保育士さんの給料はもう少し上げた方が良くと思います。また、アンケートで意見を聞くよりも無作為抽出で対象年齢のお子さんがいらっしゃる保護者を集めて、直接聞いて欲しいと思います。

- 保育園について疑問があり、他市町村のように、第3子以降の保育料免除とはならないのでしょうか。未満児が無料でも、少子化といわれている中で兄弟姉妹の多い方が東浦町内は多いと思います。手厚い支援をお願いしたいです。
- 10月に保育料無料となるなら今年の2人目（保育料）半額は政策と逆行していて、やはり東浦は出遅れている気がする。税金が足りないのなら小児科の過剰な薬の検査をやめるように呼びかけてはどうか？緒川保育園の駐車場を新たに改築？して下さりありがとうございました。もっと早く踏み切ってほしかったです。渋滞がなくなりました。歩道も広くしてほしいです。
- 今年度から、保育園保育料について、兄弟姉妹同時入所の場合、1人を無料としていたのを、半額にされたことについて賛成します。自分自身は、子どもは4学年ちがいなので、その恩恵に与る期間は少なく、同時入所の予定がないためです。また、町として年齢が近い子どもを産むと経済的な恩恵があるよということで、年齢が近い兄弟を推奨しているようにもとれるためです。人口を維持していく上で、子育て、教育環境の充実は、若年層を呼び込む上で大切だと思います。個人的には、環境保全のお金はほどほどにして、子育て、教育面のお金に回してほしいと思います。他、保育士の方の持ち帰り仕事、サービス残業、退職が多いと聞きます。仕事が多いのは仕方ないと思いますが、きちんと手当を支払うことで、退職も防げるのかなと思います。
- 森岡保育園に延長保育がないため、森西に応募する方が増えています。せめて18時まで延長保育が出来るようにしてほしい。森保の園児数が減り、母の会費も少なくバザー負担が大きく差があります。移動動物園の費用は、園児数×金額で呼べるよう町で調整してほしいです。
- 保育料が高い。年々9月に高くなっている。安くしてほしい。
- せめて、子供が多い家庭は、保育料金をもっと考えてほしい。高くするなんて、びっくり。
- 保育園が足りずに兄弟で別々の保育園に通っている家庭があり、さすがに大変そうです。保育園を増やしたり、保育園の他にも子ども園などを増やしてほしいです。
- 新しい住宅が増え、子供の増加に、保育園の数がついていないと思います。働く母親も増加していますので、早急に対応をお願いします。
- 森岡西保育園、森岡保育園の子が同じ森岡小学校へ通う事が多いと思うので、（保育内容、行

事等) にあまり差が開かないようにしてほしい。

- 0～3 歳児の保育所の待機児量をどうにかしてほしい。子どもを預けたかったが、どこも満員で本当に困った。認可外を探しまくってやっと入所できた。町外の保育園からも、「東浦の方の問い合わせはたくさんある」と言っていた。0～3 歳児までで東浦町民で困っている人はたくさんいるのだと実感した。預ける所がなければ仕事にも就けない。
- 緒川地区の保育園定員増加を望みます。マンションの子どもの増加が見込まれる地区だと思えますが、今後の定員不足が心配です。また、現在でも求職中の3才未満児入園は難しいとのことなので、求職中でも利用できるようにしてほしいです。
- 保育園が古くて建て替えたほうが良いと思う。耐震や衛生面が心配。緒川保育園の駐車場が増えてありがたいが、今後駐車場が減ってから対策するのではなく、何事も変えるなら対策と同時にしてほしい。
- 保育園の駐車場について。入園前の子どもと園庭開放に出かけたいと思ったとき、園の駐車場が利用できると嬉しい。通園するとき（入園後）も兄弟が2人以上いる家庭や出勤時間が早い人などは、車が使えないと辛い。土地の問題もあるとは思いますが、できるだけ子育て家庭が車を使えるようにしてほしい。小学校の生活支援員を増やしてほしい。学習面、生活面で担任の先生だけでは難しいような細かなところのサポートが必要な子、普通級と支援級の間にいる子たちのフォローを、今よりも充実させてもらえたら嬉しい。
- 保育園の質の向上、(対象年齢、規模、施設環境など) を早急にお願いしたい。
- 発達相談の予約枠をもっと増やしてほしい。2才の保育園の担任はパートにしないでほしい。お迎え時にほとんど不在で子供の様子を直接窺えないから、連絡帳の頻度を減らさないでほしい。
- 他の市町村の友人に話を聞くと、東浦町の子育て環境は、恵まれているな、と思います。保育園も、不満を持つ事なく、安心して預けています。今年先生が、たくさん辞めてしまっていたのは、残念でしたが、悪い印象の先生が今のところいないので、安心してます。いつもありがとうございます。
- 保育園を利用していますが、教育面にもう少し力を入れていただきたいと思います。認定こども園は市内に1つしかなく、遠いこともあり通いづらいです。保育園では空き時間、待ち時間に自由遊びをしていますが、頻度が多く自由という名目の放置だと感じます。また、発達障害を持った子供への対応方法について、もっと知識を深めていただきたい。保育士の誤った対応で子供の自尊心がなくなります。
- もっと保育園で体を動かす事をしてほしい。(ドロ遊び、かべのぼりなど) →今、両手をついたり、上手に体を使えない子が多いと思うので。もっといろんなカリキュラムの保育・幼稚園が、あると良い。→学区の保育園に行くのが多いが、学力に遊びに鼓笛隊に、と違う特色のある所が増えて、親が子供の性格に合わせて、預ける場所を選べると良い。
- 保育園の人手不足のせいか、お兄ちゃんが通っていた頃より先生の目が行き届いていない。保育園からの要望は多いものの、こちらの意見が届きにくい。
- 保育士の待遇改善、子育てに関わる人が充実してないと。
- 保育園の運営ありがとうございます。先生たちが子供をみていただいているので、安心して仕事に行けます。また、気軽に相談ができるので、近くに親族がいない者として、大変助かって

います。

- 保育園の保育士が異動になる際、年度末のどこかで知らせてほしい。お世話になった先生にごあいさつもできないのは、子どもも親も寂しく思う。
- 保育士不足のためなのか、休憩時間の関係なのか、保育園の送迎へ行くと、毎回担任ではない先生に子どもを預けたり受け取ったりします。その日あったことを聞きたいのに残念です。東浦はどの園もそのようです。年少の入園時期くらい担任にしてほしい。
- 保育士の負担が大きいです。正規・パートも含め給与を上げ、人数を増やして下さい。
- 保育士の数を増やし（年少のはじめ～9月頃までだけでも）、より細かく指導や関わりをもっていただくことで子どもの育ちが変わっていくのではと思います。
  
- 保育園の待機児童をなくしてほしい。（働きはじめたくてもできなかった。）リフレッシュ保育をとれるようにしてほしい。「といまや公園」の遊具の修理を急いでほしい。
- 子どもが増えている中、保育園へ入れるかが不安。（上の子が抽選だったため）子どもたちとたくさん歩きたいが、歩道が少なく不安。
- 保育園や学童など、どの学区、保育園が待機児童がいるなどの情報もきちんと公開してほしい。（就業する時間など検討する際、親にとっては重要なため）
- 保育園に網戸がないのでつけてほしい。夏になると窓をあけばなしで、室内にたくさん蚊がいる。うちの子はしょっちゅう、たくさん刺されアレルギー反応が出て、病院で「刺されすぎると危険なので気をつけて下さい」と言われたが親が傍にいないわけではないので、気をつけようがないし、虫よけシールもダメと言われ、対策のしようがない（効果ないけど）。どこの家庭にもある網戸が園にないのはおかしいと思った。（椅子、アヒルの部屋だけはあるのも不思議）保育園の写真販売にスナップ写真が少ない。先生はたくさん撮っているのに写っていないで不満。
- 3歳未満で預けられる保育所の数を増やしてほしい。特に0歳児の預け先が少なく、1子と2子を離れた保育園2ヶ所の送迎になるため、少しでも近くに送れたらいいと思う。また保育園の駐車場が少ないので渋滞になると聞くので、少しでも停める台数が増えれば良いと思う。
  
- 東浦町は土曜保育が2ヶ所しかやっていないが、土曜日だけ他の保育園に行かせるのがかわいそうすぎる。お弁当持ちでもいいから行っているところを見てほしい。「うららん」は、日、祝日休みだが、父親が土日、祝関係なしの仕事なのでそういう家庭のことも考えてほしい。
- 全ての保育園に土曜保育を実施してほしい。母親や祖父母の会など行事が多い。仕事している親に対して配慮がない。保育士の人数が足りてないので、先生と話す時間もないし、ちゃんと見てもらっているのか不安。
- 土日休みを基準として保育園は動いているが、祝日、日曜も通常保育をして欲しい。なぜ祝日は有料なのでしょう。
- 日曜保育が無いのは非常に困る。土曜の18時までの保育では足りない。せめて19時まで。
- 保育園などで一時保育が現状受け入れが難しいと聞きました。保育園、うららんでの状況や、毎日何名くらい受け入れ出来るのか、また、しているのか。制度だけあっても利用できないの

はおかしいので、報告してほしいと思います。

- 子育てに優しい町とはあまり思えない。祖母は障がいがあり、介護と子育てを同時にしているので大変。祖母の病院（通院）の際に保育園で預かってもらえるとありがたいと思う。
- 妊娠中、悪阻がひどくて実家に帰りましたが、産前後2カ月以外も妊娠中の入院した場合、一時保育に預けられると助かります。一時保育の空きもなく大変でした。
- 上の子の授業参観時や学校行事で保育園のリフレッシュ保育の利用が出来ない事が不便です。利用出来るととても助かります!!
- 一時保育やリフレッシュ保育をもっととりやすい環境をつくってほしい。祝日保育できる園を増やしてほしい。
- 月に2回ほど、下の子をリフレッシュ保育で預けていますが、親のとても良い息抜きになっています。子どもも集団生活を体験するととても良い場所なので、今後も利用させていただけるとありがたいです。
- 保育園で行っているとされるリフレッシュ預かりを支援センターでやるといいと思います。今は保育園で未満児もやってますか？
- 最近調子が悪く、週に1日病院へ通院しています。下の子供を一時保育へ預けてみようか悩んだりもしますが、1日の利用料が2000円と思うとなかなか預けづらくやめてしまいます。もう少し安くなったら気軽に利用できると思います。
- 未就園児の緊急時受け入れ先を作ってほしい。保育日は4月1日から定員上限で制度はあつてない様なもの。受け入れる余裕を端から作っていないのはおかしい。
- 保育園なのに役員になってやる仕事が多い。小学校のように仕事が決められているといい。保育園も小学校も逃げ得にならないよう平等に保護者にやってもらいたい。
- 問18の空欄に少し記入させて頂きました。いつも児童館にお世話になっています。親子とも楽しい時間を過ごさせてもらえ、有り難く思っています。一つ心配に思っていることがあります。保育園の入園に関してのことです。東浦町に転入した際、3才以上の子供はみんな町内の保育園に入園できると聞き、とてもありがたいことと思っておりました。今もそれは変わりませんが、いざ娘が入園となる前年に抽選で希望の園に入れないところが出てきたと聞き、「娘が入る年は大丈夫なのか」と、とても心配になりました。最近、東浦町内にたくさんお家が建てられています。子育て世代の転入が多くなるのではないのでしょうか?町内に幼稚園が1つしかない、という事も、理由として挙げられていましたが、今後幼稚園や保育園に入園できる子供の数は増えるのでしょうか?現在2人目を妊娠中ですが、この子が保育園に通う頃にはどうなっているのか、(希望の保育園に通えるのか)不安です。場所や人員等問題となる点は色々あると思いますが、子どもたち、親の負担の軽減のためにも、考えて頂ければと思います。よろしくお願い致します。
- 平日の保育園行事を少なくしてほしい。他市町村の状況を把握した上で東浦町の現状を見直して下さい。
- 保育園の役員の負担が多すぎる。子を預かってもらえない早朝の立哨45分間、パンダの止まれマーク、夜の会議、夜間パトロール、土・日イベントへの出席等保育時間外の仕事が多く、家庭への支障が出ている家庭ばかりだった。行事多数で厳しい保育園の行事が平日に多すぎる。仕事をしているから子供を預けているのに、行事(草むしりや絵本の修理など)で仕事を休む

日が多くなるのは困る。(母の会含め)刈谷市はこんなに平日に保育園のために休むことはないと聞いている。もう少し改善してもらえるとうれしいです。

- 育休退園しなくてもよい制度にして欲しい。
- 保育所での親子で参加する事業(行事)をもう少し減らしてほしい。(仕事を休むもしくは仕事に差し支える為)

## 2 幼稚園

- 町内の幼稚園の選択肢がないので、幼稚園を増やして欲しい。卯の里学区が他の地域と離れているので、子供の人数が減っている事を考えると、今後、学校の存続が心配です。
- 幼稚園が1か所しかない等、とにかく選択肢が少ないのを何とかして欲しいです。自分の子供に合った保育、教育を模索する中、特に思います(なので大府市の幼稚園に入れていきます)。人口5万人の町のはずですが、こんなものなんですか？
- 母親が仕事をしていない家庭で、幼稚園へ通う子であっても、一時の長時間預かりをしてもらえる場所が身近にあると助かります。(現在の幼稚園での預かりでは短時間です。保育園の一時預かりは就労している親の家庭の子を優先で、預けられないため)
- 幼稚園が少なすぎるため、保育園という選択になってしまう。もう少し他事業と連携をして放課後にスポーツをするなどしてみると、お迎え時間も分散できてよいのでは。子どものうちにいろんな体験をできる場、機会を保育園や幼稚園でもあると良いなと思います。そこに、お金を使っても未来につながるのでは。
- 現在、大府市の幼稚園に通わせていますが、大府市の子育て支援はやはりすごいな、と感じます。東浦は保育園が主なのだと思いますが、これから町外からの転入者もより増えて、幼稚園に行きたい人もいると思うので、幼稚園にももう少し力を入れて欲しいです。働きたくても大府のように2号認定や3号認定がなく難しいです。他市から転入してきましたが、地域の中にある公園など施設の遊具が少ないなと思います。
- 唯一の幼稚園が自宅から離れているので、入園させる予定はないが、もっと近くにもあったら選択できるのに、と思いました。(公立園希望でした)
- 幼稚園を増やして欲しいです。
- 東ヶ丘幼稚園が認定こども園になるという話を聞きました。メリットもあるかと思いますが、町内唯一の幼稚園ですので今までの幼稚園としての良い部分(日々の活動内容や行事など)をあまり削ることなく移行してもらえると、今後の通園を楽しみにできます。また、町内の入園希望者を優先してもらえると、更に安心できます。(先着順で定員に達してしまった場合、町外の園へ通う負担が大きいため)
- 幼稚園を整備するべきだと思っています。私的契約時を夏期休業中も保育園で保育することに疑問があります。こども園にするなど考えてはどうか?と思います。保育園に冷房が不足していて2クラス合わせて保育しているのは、保育室の基準面積を満たしているのでしょうか?

## 3 各種保育サービス

- 日々、児童館、「うららん」にお世話になっています。子どもがのびのび遊ぶことができ大変ありがたいです。これからも子どもにやさしい東浦町を期待します。
- 現在保育園児の子どもを出産したときよりも、だいぶ子育て支援が進んでいる印象を受けています。ただ、どうしてもサービスの利用等に関して敷居が高く感じてしまいます。気軽に利用できる、サロンやサークル活動などももっと増えてもいいように思います。今後もよろしくお願ひします。
- 昨年夏に名古屋市から東浦町へ引っ越ししてきました。最初は分からないことだらけでしたが、1年たち東浦町のことが少しずつ分かってきました。まず感じていることは何をするにも“同居ありき”という雰囲気のものすごく強いということ。近くに親がいないので特に感じます。小学校でも、名古屋市のように授業後、学校で過ごす制度がないことにも驚きました（トワイライト）。児童館、学校からの移動もあり、子どもにかなり負担になるという印象です。また、子育てしやすいとよく東浦町としてうたわれていますが、あまり感じません。保育料に対してもそうです。保育園に関しても、保育士として働くにしても、兄弟同じ園に入れるようになるのもっとよくなっていくと、潜在保育士も減るのでは、と思います。そして、他の市町村にはないような魅力的な制度があったらもっといいのになと思います。
- 近隣の自治体に比べて、充実していると思います。保育園の入所可能かどうかも申し込みしたその月に知ることが出来て助かっています。欲を言えば、病児保育が緒川小学区付近でもあれば、尚良いとは思ひます。
- アレルギーの子供に対しての対応が他の市に比べて（他の園）進んでいない。（親の負担が大きい。）
- 親子でクッキングをしたり習い事のように親子でも楽しめるような教室があったら行ってみたいなと思ひました。赤ちゃんの時に寝たままアートを作ってみんなで写真を撮ったりも。赤ちゃん教室の中に取り入れたら楽しいと思ひます。
- 児童館のこっこの日などの始まる時間がもう少し早いと、お昼ご飯やお昼寝の時間に合わせられて助かる。
- アレルギーのある子供に対して冷たい。例えば、お祭りなどにはアレルギー表示がなく、聞くと嫌な顔をする人がいる。給食センターの細かなアレルギー表示、希望する人には、全員に配ってほしい。ネット記載だと文字が小さく見えにくかったり、全体が見られないから不安。コピー機が自宅がなく、プリントもできない。小学校でどんなものを食べたか、給食を持参する時になるべく同じ見た目にしたいので、給食センターで毎日写真を載せてほしい。支援センターに連れて行くにも、他の子供にこっそりおかしをもらったりしたことがあり、連れて行くのもこわくなった。よろしくお願ひします。
- 仕事をしていると、病気は仕方ないけど（子供が）、やっぱり休みにくいです。
- 子供に兄弟がいた場合、「うららん」の子育て勉強会等の（保育園・小学校）イベントと重ならない様に日程を組んでほしいと思ひました。勉強会等で上の子供（園児か小学生かは不明）の行事と重なって、勉強会等に出席できなくて困ったと話していました。
- 現在、3歳、5歳の男児の母親です。児童館の（はなはな、ひよっこ）を知らないママがたくさんいます。各健診の時に一言話してあげるのも必要かもしれません。0歳～の新人ママさんは、すごく苦しんでいます。相談相手、友達がなくて。男性保育士も増えています。育児は母親だけの仕事ではありません。父親も協力してほしいです。育休とはいひません。3日で

もいいので、子供と触れ合える時間があれば、と思います。

- お住まいの地域、家族状況等から個人がある程度特定される可能性がある。個人情報にも関わるので注意して欲しい。保育料、小学校の諸費用等の見直し、検討。高いので見直しは継続して欲しい。
- 子育て中の親の体力作りで子連れで行ける体験教室があつてよかった。未就園児にはとても過ごしやすい・少子化で母親クラブの存続は難しいと思う。
- 児童館で未入所の子の支援は他に類を見ない素晴らしい取り組みだと思う。しかし、小学生からが手厚くない。4年生～のアフタースクールを毎回にしてほしい。また夜 19:00 まで見てほしい。保育園に苦情アンケートボックスがほしい。もしくは年 1 回アンケートを採ってほしい。保育園に希望を言いにくい状態だ。
- 今は両親（祖父母）ともに元気ですが、あと数年後、介護など必要になった場合、子供を当日急に預かってくれる所があると助かります。また、テレビでみた“子供食堂”的なものが、交流の場としてもあるとうれしいです。

#### 4 学童保育（放課後児童クラブ）

- 小学校と学童保育を隣接にして欲しい。児童館での児童クラブの運営で助かっていますが、新設するなら小学校内もしくは隣接した場所にしてもらおうと下校の際なども安心です。（他同意見あり）
- 日曜祝日も受け入れてほしい。（他同意見あり）
- 来年度から子供が小学校にあがりますが、祝日の預け先が無く困っています。（父母とも毎日休みが同じで、祝日は仕事のため。）父は仕事が多忙で家庭に居ないことが多く休めないため、母が会社を休むしかありません。年間 20 日の有休のうち、年間の祝日で 10 日以上有休を使ってしまう事にやっていけるか、とても不安を感じています。早急に検討して頂きたい、よろしくお願いたします。保育園は祝日はやっているのに、児童クラブはなぜ祝日はやっていないのでしょうか？あと祝日も給食をやってほしい。サービスが悪くなることが不満です。児童クラブは昼を挟むと弁当持ちと聞いています。これも保育園と比べてサービスが悪くなることへの不満の 1 つです。お弁当は働く者にとってすごく負担です。ぜひ給食にして下さい。給食がすぐに難しいのであれば、児童クラブで日替わり弁当を用意してほしいです。（注文できる形にして）お願いします。保育園に迎えに行った後、園庭開放してほしい。働いているため、お迎えまでに子どもが少し遊びたくても園庭で遊べない。連れていく時間がなく仕方ないから、保育園を出た道路で遊ぶしかないそれこそ危ないです。私が子どもの時は、同じ保育園で何度も遊ばせてもらえました。放課後児童クラブに関して、利用料金を日で決めるのではなく、利用日数に応じて金額を決めて欲しい。夏休み期間中の利用料金が低い。どの保育園も、利用時間を 19 時までにして欲しい。利用時間によって、学区外へ預けなければいけないのは、子がかわいそう。
- 東浦町は子育てのしやすいところだと思っております。希望を言えば、児童クラブの利用を 6 年生まで延ばしてもらったり、病児保育も年齢制限がなくなってほしいです。また、保育園・児童クラブも日・祝に対応してもらえると助かります。父・母ともに町外（母は電車通勤）で働いています。何かあってもすぐに帰ってこられません。高学年になっても、長期休み中など

は、自宅で留守番させるのに不安があります。病児保育も年齢制限があると、利用したくてもできませんし、急な体調不良ですと、仕事も急に休めない事もありますので困ります。仕事で採用関連に携わる事があります。社会に共働きが増えている中、採用するにあたって、土・日・祝働ける方を求めます。主婦（子育て中）の方の採用も増えていますが、やはり、土・日・祝働く事のできる方は採用の時にアピールポイントにもなってきます。そう言った意味でも、土・日・祝子供のあずけ場所がある事は心強いと思います。

- 学童保育を6年生までにして欲しい。学童が4年生までは厳しい。夏休みは困ります。預け先がない人はどうすればいい?又、2年生でも週3の16時以降じゃないとダメなのは厳しいです。長期休みは希望者全員受け入れてもらえるぐらいでないと働けないです。(他同意見あり)
- 児童クラブの事についてですが、うちは、周囲に預けられる所や親族もなく、兄弟もいないひとりっ子の娘なので、放課後夏休み1人で留守番をさせるのがとても不安に思っています。仕事をやめる事も考えていますが、小学生の間は預けられる所があるととても助かると考えています。
- 学童保育で習い事ができるとうれしい。(書道、ピアノ、絵画など)先生が学童に来てくれて希望者が習えるようにしてほしい。(他同意見あり)
- 小学1年生になって約1ヶ月ぐらいは早く帰って来る。また給食後下校などの日に仕事を休まなくてはならなくなるので、アフタースクールなどがあれば利用したい。(学童には入れないので)
- 学童は、常に大人の目が届く環境ではないと聞きました。保育園のように、安心して預けられるようになるといいなと思います。学童を利用する事がかわいそうと言われたいような環境になるとありがたいです。あくまでも希望です。
- 児童館の先生方にも大変お世話になっています。保育園の様子を知ることもできますし、子どもの良い点も見つけて頂いたり別の視点や立場から子どもと接して頂けることに感謝しています。また他のお母さんたちとも話せますし、母として共感してもらえたりして気持ちが楽になることもあります。母親クラブの方達もいろいろ企画してくださり、貴重なリフレッシュタイムを頂いています。
- 緒川児童館を利用したことがあるのですが、節電のためか、部屋内が暗くて、人も少ないので、徒歩圏内ですが足が遠のきます。もう少し、利用しやすくしてほしいです。
- 於大が丘にある空き地を公園にすると聞いていますが、なかなか工事等していないので早く公園にしていだけるとうれしいです。
- 児童クラブを充実させてほしい。児童クラブに入るために希望より長時間は働かなければならない。夏休み等の長期休暇の間だけでも枠を広げてもらえると助かる。
- 学童保育の8月の利用料が高すぎます。パートは休めないなので、預かってもらわないといけませんが、パート代では、利用料負担が多すぎます。年間通して、同じ利用料にして欲しいです。
- 児童クラブの枠を増やして欲しい。パートで働いていると、入れるか不安です。
- 上の子が小学2年生です。子どもを連れて緒川新田児童館に行った事がありますが、照明が暗く、その部屋でマンガを読んでいる子がたくさんおり、大丈夫かな、と思いました。
- 仕事する上で7~8時間の勤務というのは建前でしかない。現実的には延長でも8~18時位までの保育時間では厳しい。学童も4年生位まではあった方が安心できる。平日は働き、休みは子

供に付きっ切りでは親は病院も行けない。託児が気軽にできると良いかと。

## 5 学校・教育

- 小学校にエアコンを設置するなら、午前中だけ授業があってもいいのかな、とも思います。
- アフタースクールで、習い事の要素もあるとありがたいです。18時までではなく、18時30分までに迎えに行けたらさらに利用しやすいです。
- 保育士・教師の教育の質の向上をお願いします。多忙なのは承知しています。教育者の心のゆとりを作って頂き、子どもたちの個性に合わせた指導を望みます。
- 小学校教育にもっと力を入れて欲しい。大府市でタブレット等を利用した授業を始めていると聞き、新しい取り組みを行ってほしい。支援センターでもたのしいイベントがたくさんで嬉しいです。
- インターナショナルスクールに関しての問い合わせをした際、課にいる何名かのそれに対する認識度や、英語環境への意識の低さに正直、驚きました。これでは東浦町は発展しないわけで、自治体や町の役場の人たちがこのようでは、東浦町は田舎のままだし、子供の教育の充実には期待できないと思った。町外の人や地域の人が東浦町は年寄りばかりで若者には冷たいし（特に新参者）、昔から化石と言われているくらいだから「やめておけ」と引っ越しの際によく言われました。そういった背景があるのでは。
- 習い事がしやすい環境作り、支援センターで子どもの学力などがつく場を作ってほしい。今後のためにコンピューターや英語などを低料金でやってほしい。そういう人材はいるはず!!幼い頃からやれば確実に有利だと思う。でも、そういう場はないし、高いしで、全然身近にない? そういう面では充実とは程遠い。

## 6 子育てに関する情報

- 入園前はとても不安なので、ホームページで写真をUPするとか情報があると、親も安心できる。
- 保育園の生活の様子がもっとわかるように発信すると良い。(園開放に参加するだけではわからない。)
- 子育て支援などの情報がLINEなどで連絡が来たりするとありがたい。
- 子育てしやすい街を目指していると聞いたが、遠いと思ってます。1つ良い所は、幼稚園が1つしかないから保育園に入りやすいこと。未満児は別ですけど年少からはちゃんと保育園に入れたので仕事ができるようになりました。子育ての制度が全然分からないので、分かりやすい言葉で書いた紙が欲しい。
- 子育て情報誌を利用させていただいていますが、各施設ごとになっているので、子どもが何歳の時にどういうサービスが受けられるのかがわかりにくいので、例えば生後〇ヶ月～〇ヶ月は〇ページと〇ページを見てくださいなどと、具体的に示してある索引のようなものがあれば、よりサービスの内容が分かったと思いました。
- 少ない家族で生活しているので親が病気になった時、預けられる所があれば広報などで教えて

ほしい。とっておけるような書き方で載せてほしい。

- 東浦町の各保育園、幼稚園の保育の内容（スケジュールや保育の様子の写真）をまとめた情報があれば嬉しい。子供が年中さんくらいになった時に、小学校へ上がる前の情報（通学路や近所の子供たちの有無 etc）が知りたい。引っ越してきたばかりなどで近所に知り合いもなく情報が得にくい人はどこでそういう情報を知ればよいか分からない。現在、上の子が東海市の幼稚園に通っており、園の教育にも満足しているので、下の子も同じ園へ通わせることを考えているが、その場合小学校へ入学する時、親子とも知り合いがほとんどいない状況になりかねないのが不安です。
- 育休法や仕組みを教えてくれるガイドブックがあると良い。
- 昔から地元に住んでいる人は持っている子育て関係の情報が多い（どこに行けばどんな情報を得られるか知っている？）が、引っ越してきた人は欲しい情報にたどりつけず、近所の人や友人に聞ける人はいいが、なかなか聞けない人は孤立してしまう状況があると思うので、情報を積極的に出すと良いと思います。
- うららん、など良い施設があるのに、もう少し母親や父親が集まって専門家から話を聞いたり学ぶ講座のようなものがあれば良いと思います。以前、知立市に住んでいたのですが、通年で母親が月に1度くらい集まって大学の先生か料理家の先生から、食育や子どもに向かい合う方法など学ぶ講座がありとても役に立ちました。東浦町に引っ越してから、うららんの教室に行ったのですが、職員の話だけで物足りなく感じました。

## 7 子育てに関する相談等

- 相談できる場所はあるがなかなかできなくて1人で悩んだ。「2人目だから大丈夫。」と言われてから相談できなくなった。2人を育児するのは大変です。そういう人にこそサポートが必要ではないかと思います。今は子供と離れる時間ができましたが、それでもツライと思うことはあります。
- 子どもが何を考えているのか?等、これから小学校に入っていくにつれて、思春期があり、満足にコミュニケーションを取れる関係の秘訣があったり、相談出来る場所があると良いなと思います。
- マタニティ教室で先輩ママとの座談会ができたことはとても良かったです。1回だけでなく毎回教室後に開催されると様々な月齢の子、ママ目線のお話が聞けるので、より出産、子育てへの参考になると思いました。
- 児童課で相談に行ったが、結果として何も変わっていない事が多い。利用できる制度をつくる事はもちろん、実績が必要のニーズに対してどれくらい対応できているのかを調べ、開示してほしい。ことごとく断られた側としては、税金を払う事が馬鹿馬鹿しいくらい何もしてくれなかったと感じる事が多かった。

## 8 ひとり親家庭・障がいのある子どもへの支援等

- なかよし学園に入園前（2才未満）にも通える発達支援施設を町内に作ってほしい。障がいを持った子たちも気軽に遊べる“場所”がほしい。健常児に対する育児の情報、サークルだけではなく、障がいを持った子達が受けられる支援やサークルの情報を知りたい。（調べても分からず、役場、保健センター、うららんをたらい回しにされたので、「うららん」のHPをもっと充実させてほしい（行事カレンダーなど）。保健センターの乳児健診で保健師さんと面談している意味が分からない。“病気がある”と伝えているのに、その後フォローもなく、受けられるサービスなど教えてもらえなかった。全て自分で調べて、役場や半田保健所に行って聞かないと教えてくれない。保健センターの面談シートは虐待の有無を確認するだけのためなのか、疑問。病気を持った子の親に対する情報共有、情報公開をお願いしたい。なかよし学園以外の施設（町外の）の提案や子育てサークルなど、児童課の職員の方に、もう少し小児慢性などの制度を知っていただきたい（知識が乏しすぎてびっくりした）。今後、発達支援を必要とする子どもは増えていきます。施設やサービスの拡充に取り組んでいただきたいと思います。
- なかよし学園に通っています。とても素晴らしい場所です。
- なかよし学園への入園の基準があいまい。親に対しての説明も少なく感じる。
- なかよし学園への偏見が大きかったり、それ自体を知らず理解されていないのが残念です。なかよし学園に障がいではなく、困っている事を解決する場でもあることを、もっと伝えてほしいです。なかよし出身の親子が辛い思いをして園生活を送っています。併設の森岡保育園の方でさえ、理解していないことに残念な気持ちで一杯です。
- なかよし学園では定期的に子育ての事や発達障害について、発育過程についての講演を聴くことが出来、障がいを持たない子供にも当てはまることは多くあるのに、そのような講演等聞く機会がないので、障がいの有無に関らず相互理解の為に保育所や、小学校で発達の講演をしていただけるようになって欲しい。
- 催し物に町民の税金を使うのではなくて、子供の障がい者・発達遅れの子がもっと気軽に教育、保育が受けられる様にして下さい。
- 私は障がい児の教育現場で働いています。多くのお母さんの不安など取り除ける様な企画をして、少しでも保育が楽になる支援とか仕組みがほしい。
- 子供に障がいがあり、できれば働きたいですが働けない状況もあるので、何か障がいのある子を預けられる場所があれば良いと思います。
- 子供の発達に不安があり、乳幼児健診でその旨を相談しましたが、病院に通院しているからか、不安を訴えても保健師さんは「診てもらっているから大丈夫ですよ」ばかりであり取り合ってもらえません。健診のフォローの為に定期的に保健センターからお電話を頂きますが、業務的に現状を聞くのみ。結局「大丈夫ですよ?」「詳しい事は分からないので福祉課へ」「お電話をされている意味は?」マニュアル的にされているなら意味がないのでは、と思います。“不安な事があれば、支援センターへ”と言われますが、働いている身では、平日の限られた時間までしかやっていない所への相談は難しいです。発達支援もしかり。共働きの環境では現状にある支援（相談・療育）を受けるには難しい現状があります。子供のためなら、というのはもちろん理解していますが、“町民の生活のため”という所も少し視野に入れて頂けるとうれしいです。
- いじめ対策にどれだけ力を入れているのか、具体的な事が分からない。小学校にあがると子供の学校での様子が分かりにくくなるので、不安がある。また、発達障害の子への対応について

も、専門の知識を持った人を配置してほしい。

- シングルマザーだが延長保育料がかかっている事に制度の不充分さを感じる。
- 小児心理発達外来へ受診する時に予約料がある病院へ子供が通院していますが、自己負担金が多く大変です。医療費受給ができるように予約料の受給もできるようにしていただきたいです。支援を受けるべきところに支援が届いてないように感じます。

## 9 その他子育て支援サービス

- 子育て支援センターや保健センター等、子どもに関する施設では、おもちゃや絵本が用意され、自由に使わせて頂ける点は大変すばらしく有り難いです。欲を言えばそのおもちゃや絵本がどのような頻度と方法で消毒等お手入れして頂いているかもわかると、更に安心して使えるのではないかと思います。
- うららんで行われる子育て支援事業は参加したくても自家用車が使えない日が限られていて行けないことが多かった。うららんを利用するには時間的に無駄が多くなるので児童館で人を集めてマイクロバスがあると便利だなと思った。人数は少ないと思うので藤江は、生路地区で1台など臨時便があると良かったと思う。もう保育園に入ると行くこともあまりないと思うが、今後、足がない人にはそんな手段もあると良いなと思った。子どもが泣いてどうしていいかわからないとき、保健センターの方に電話をしたら、すぐに自宅まで来て頂き、とても助かりました。ありがとうございました。
- 下の子の検診時、保健師さんが正しい事は分かっているけど、もう少し気持ちに寄り添えるような対応がしてほしいと感じました。子どもによっては発達のスピードも違い、母親は不安に思いながら子育てしている事を忘れないでほしいです。マニュアルはあるとは思いますが、できなかった事に対する対応は、少し不安になりました。授乳時期が常に寝不足なので少しでも寝られる時間があると嬉しいです。(児童館で少しだけ見てもらう、ベビーシッターみたいな人に見てもらう等)
- 父母に頼ることができない母親にとって、市町が運営する支援環境は非常に大切だと思う。正直、虐待するかしらないかは紙一重。少しでもそういう母親を助けてあげられるよう、市町も広報など工夫して、もっとサポートシステムを知ってもらう努力をするべき。
- 妻が職場復帰することが出来なかった理由として。会社では、今回初めての育児・出産休であったこと。(これまでは、皆離職)その為、復帰の条件(主に時間)が会社側と合わなかった為。制度としては、あるものの現状では活用されるには、時間がかかると実感しております。
- 病児、病後保育の拠点が1ヶ所でも増えることを願います。平日は、働いているため、自身の通院は土曜日になります。うららんのような誰もが立ち寄りやすい施設に、土曜日の一時預かりがあると利用しやすい。
- 子育て支援センターで行っている体操のような教室を回数や場所を増やして欲しい。託児有りの教室であるとありがたいです。
- 支援センターうららんや、児童館がとても充実していてすごく助かっています。
- 支援センターは以前行ったことがあるがポツンポツンと親子がいて特に会話もすることなく。他の市から引越してきて以前は仲介にスタッフが入ってくれていたこともあり、とても違和感がありました。今年年少になり夏の1:30降園に不安を感じました。赤ちゃんが顔を真っ赤にして背負われて迎えに来ているママの姿。徒歩で私からは近い園ですが、遠くからくる方も多いので、今後何かしらの対策をお願いしたいです。

- 産後、体調不良があり母乳育児を希望していましたが、続けられずミルクになりました。町の健康診断はありましたが、産後のお母さんの身体をサポートするものがあると、とても良かったと思います。(健康診断を産後の方には更に詳しく。赤ちゃんを1~2h預けて、こういった不調の場合、効く漢方薬や、簡単にご飯が作れるレシピ、お母さんはマッサージとか) 子供や赤ちゃんを連れて遊びに行ける場はありますが、子供達を預けてお母さんがリラックスできる場所は、中々ないので、1時間でもお母さんが休まる場所があったらいいなあと思いました。
- 保健センター、支援センターで託児つきヨガ、ピラティス等やってほしいです。
- ファミサポ、支援センター、児童館。今は働く親をサポートする体制がたくさんあり、整っていて、助かります。復帰するときの不安はありますが、子どもも親もがんばれる気がします。欲張りですが、図書館で親がゆっくり(一人で)本を選びたいので、5分、10分でもいいから、絵本コーナーで子どもたちを見ていてくれる人がいたらすごく幸せです。選びに行ったときに、子どもの声や態度次第で周囲から冷たい目で見られるのが悲しいので。
- 小学生の祝日保育を早急に実現してほしい。両親共に祝日も仕事のため、今は交互に休みを取って対応しているが、やはり限界がある。

## 子育て環境

### 10 子どもの遊び場

- 土曜・日曜・祝日も遊べる室内施設が欲しい。暑い日や雨天の時に遊ぶところがなく、困っています。
- 妊娠してから出産後まで各種教室があつたり、集まりがあつたりと、ケアが手厚いと思いました。就園前でも児童館でのこっこ、ひよこの日があつたりと、子供を遊ばせる環境が整っていて、東浦町はとても充実していると思います。園庭開放の時間ももっと長いとさらに嬉しいです。(子供が帰りたがらないので)
- 屋内で遊べる(無料で)施設を増やしてほしい。年齢別にしてほしい。
- 緒川新田地区は公園が少なく、「うららん」も遠く、なかなか近くで遊ぶ(利用する施設)所が少ないように感じます。こちらは子どもの人数も減少していてさみしいです。小学生が外で遊ぶ場所も少ないと思います。児童館はありますが、学童の子が主に遊んでいたりで、遊びに来る子が入りにくい(遊びにくい)ところがあります。不便が多く、子育てをする環境に魅力を感じにくいです。
- 家から歩いていける距離の公園をもう少し整備してもらえると、もっと活用されるのではないかな。
- 公園の遊具の老朽化の為使用できない期間が長すぎる。早く直して欲しい。
- 三丁公園などの大きな公園を整備する事も大切だとは思いますが、厄松池公園など小さな公園の手入れが不充分だと思います。身近な公園を地域住民と共に整備できる様な施策があると良いと思います。草が生えすぎて子どもと遊べません(夏)
- 近所に公園がありますが、遊具が一つもありません。そのため同世代の子との交流の場、機会がもてません。今後、設置していただけると嬉しいです。
- うららんは下の子と上の子と年齢で遊ぶ場所が違うので足が遠のく。

### 11 子育てに関するまちづくり

- このアンケートに答え、身近に助けてもらえる環境があり、自分は恵まれているなど思ったと同時に、様々な制度を使わないといけない人たちがいることを知った。制度ではどうにもならないこともある。助け合える地域になっていけるといいな。
- 近隣の市町村に比べると子育ての環境はとても良いのではないかと思います。とても子育てしやすいです。さらに充実してもらえたらとてもうれしいです。
- 東浦町は子育てのしやすい町だと思います。名古屋から、上の子が1歳の時に移りましたが、楽しくやっています。町内に幼稚園が1つしかない上に、こども園になってしまうのは、唯一の幼稚園としての特色が薄れてしまうようで少し残念です。あと、リフレッシュ保育をやっていますと謳うのであれば、常に受け入れができるよう人材を確保して頂きたいです。こちらとしては子どもを預けることに罪悪感を感じながら、それでも意を決して申し込みの電話をしたのに、(1年程前です)「今は1歳児は受けられない」と断られてしまい、とても残念な思いをしました。やっぱり働いているお母さん優先だよね。とそれ以降、預けようと思わなくなり今に至ります。保育園も人手不足なのは承知しています。受け入れできない期間や年齢があるのなら、せめてそのことを注釈に載せて頂きたいと思います(長々と勝手に言いたいことを書き、すみませんでした)
- 車が一台しかなく、普段は旦那が仕事で使うので、バスの時間、停まる場所など検討し直して欲しいです。「うららん」に停まったり、保健所に講座(必ず参加しないければならないやつ)、健診の時に、離れて過ごす親に頼んだり、大変だった為。
- 車が使えない親子のためにうららん行のバスの時間や本数の見直し、教室開始の時間の見直しをしてほしい。
- 近隣と同じかそれ以下の制度なのに。日本一というのは町民として恥ずかしい。
- 近くに親、親族がいないため、町のサポートや支援はあると心強いです。実際にはそれほど利用せずにごさしましたが、たまたまタイミングがよかっただけで、病児保育や一時保育があるというだけで安心はします。
- 子どもがまだ小さかった時電車を利用したい時があったが、駅はどこもエレベーターがなく、子どもは電車に乗るな、ということかと感じ悲しくなった。その時は大府まで車で行き、そこから電車を利用した。「うららん」や児童館に行くと、必ず子供を放置している親がいて、そういう子供に限って他の子のおもちゃを取ったり手が出たり、嫌な気持ちになります。保育士さんは注意してくれる人もいますがけっこう見てみぬふりというか、何も言わず見てる人もいるので、私がどこまでよその子を叱っていいのか、困ることがあります。

## 12 子どもの安全

- 小中学の教室のエアコン導入率は100%にしてほしい。
- 小学校低学年のスクールバス通学を導入してほしい。(交通弱者に対するドライバーの配慮、また道路の整備などが不十分。)
- 朝 7:30~8:30 位までスクールゾーン(通学路標識有)なのに対し、車両がすごく通る。通園や登校の際に子どもが事故に遭う可能性があり、心配。
- 通学路を広く、キレイにして、ガードレールを付けてほしい。歩道が危険すぎる。
- 南ヶ丘に入ったころ、新しい小学校ができる可能性をお聞きしました。もうないのでしょうか?

石浜西小学校周辺が森のように見えて、その上通学路も石浜を通り、不安がいっぱいです。せめて気持ちよく通えるよう石浜西の辺りを明るくしたり、校舎を新設したり（教室がないと聞いたので）して頂けると嬉しいです。

- 保・小・中学校の駐車場をしっかりと確保してほしい。また学校周りの道路や通学路を広くして、できれば安全な歩道を作ってほしい。あと、街灯を増やして夜道を明るく照らしてほしい。中学生の冬の部活終わりなど道が暗くて不安だし、車からも制服が黒く見えにくい。
- 石浜の県営住宅の公園内に時計がほしいです。子供達が暗くなっても遊んでいるため。
- チャイムを 18 時から冬の間は 17 時にしてほしい。
- 石浜駅にエレベーターの設置をお願いしたい。（ベビーカーの時困る。）

### 13 地域とのつながり、協力等

- 東浦町内、お年寄りが多く、近所の人たちとのふれあいが子育てにすごく良いと感じる反面、草やゴミなどを燃やして煙がすごく困ったり、のら猫にエサをあげて糞尿がすごく困ったりと、付き合い方をどうすればよいか悩みます。
- おもちゃのお医者さんがすごく助かっています。

### 14 母子保健・小児医療

- 関係ないと思いますが、インフルエンザワクチンの補助金を支給して頂けるとありがたいです。
- 医療費がタダになるのは助かる

### 15 公共施設の整備等

- 子どもの遊び場、子どもの安全と重複に記載
- 老朽化している保育所を新築にすることを検討して欲しい。
- 現在、各地域で新しく家が建ったりと、子育て世代が増えているなか、保育所の受け入れの環境が整っていない。親としては不安。できれば住んでいる地域の保育所へ入れたい。また、藤江、生路地区から中学校が遠い。通園路が整っていれば良いが、歩道等も少ないため、不安な環境です。

## 行政について

### 16 金銭的支援等

- 子育ての金銭的な支援をもう少しして頂きたいです。例えば、保育園の保育料の無償化や負担にならない位の金額にすることや、任意の予防接種料金の減額など（静岡在住の友人に聞いたところ、ロタウイルスの予防接種料金は東浦町の半分でした）。後、医療費無料も 18 歳まで延ばしてほしいです。刈谷は 18 歳までなので羨ましいです。経済面でも子育てしやすくして下さい。よろしく申し上げます。

## 17 その他子育てに関する要望

- コンビニにオムツ替えシートを取りつけてほしい。

## 18 その他子育て以外に関する要望等

- あたり前のように女性が社会に出て働ける時代になった事に対してはとても感謝もしていますが、一方で子育ては女性が行う事（男性が協力するという位置にあること）という風習が日本ではまだまだ根底にある気がします。（がまだまだ協力だけではダメです。参加です!!）それに加え、家事も女性が行うことが多い世の中、そして子供の教育（or しつけ）に関しての世間様からの厳しい意見、結局、母親が冷たく見られることも、女性への負担が大きくなるばかり、男性が子供の病気を理由にして何故休めないのか?子育て世代だけでなく、子育てに対して現代とは異なる認識を持つ世代にも（特に企業・会社の子育てに関与してこなかった年配男性上司。女すべてやって当然でしょ?と考えている年配女性・男性）。現代の子育て環境を知ってもらうように企業・会社などに教育の依頼を求む。男性も目をつぶっている場合ではない? みんなで子育て?皆で働く?保育園・幼稚園だけの問題ではない?
- このアンケートに関係あるのか分からないが、東浦には産婦人科がないのが、不便だなと感じる。町内にあるとやはり安心。教育、保育環境については、とても満足しています。安心して預けられます。ありがとうございます。

## その他

### 19 アンケートの感想等

- このアンケートがどのように反映されるかがわかりませんが、質問の内容も重複していて、複雑に感じました。保育園に関して広報等入園についての情報が少ないと感じます。待機児童 0 人と、ネットで調べると書いてありますが、園によっては入れない等の話を聞くことがあり不安です。